京城日報

朝刊 (朝夕刊合せて十頁)

定價 本紙 一ヶ月金壹圓 ▲參ヶ月 ▲壹ヶ年
廣告料 五號活字一行金一圓五十錢 特別 ▲二號 ▲四號
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城大平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 ○○番 振替京城三○○番

京城日報

成仁賞牌と成仁弔慰金の制定

世態は日に遷り月に還つて行くが、人情は昔も今も異る所がない。往古に於ける美行美事は現代に於ても等しく美行美事であつて、同じく世人の感激に値する。之れに反して所謂時代思潮なるものは自然の人情から流露するものでは無くて、遷り行く世態に對する考察から生れて來るのである。かゝる時代思潮が原因になつて、動もすれば自然の人情を淺薄なものゝやうに取扱ふこともあり、又時には自然の人情に對して反動的傾向をさへ帶ぶることがある。近時人類生活の仕組と社會組織の樣式とに對して至大の影響を與へつゝある世界的新思潮は、遷り行く世態に對する考察を經とし、總ての傳統的思想に對する反感を緯とする者で、無論そこには相當の深遠と理論とを備へてゐて決して全然人情を無視する次第ではないけれ共、古來我東洋に於て、專ら道理を經とし人情を緯として生活を營むで來た社會の常道との間に多少の逕庭の生ずるのは當然の歸結である。かゝる時代思潮が靡々と押し寄せて來る現代に於て、純眞なる人情美の發現に對する讃歎の聲が、兎もすれば薄れ勝に成り易いのは餘儀ない事情かも知れぬ。時代思潮の流れは目下我國の隅々にも波及して遷り行く世態に對する考察や傳統的思想に對する反感が次第に勢力を逞しうしつゝあるのは爭はれぬ事實であるが、しかも尚是等の考察と反感とを超越した純眞なる人情美の發露を見て美事と讃歎すると、一世の風潮は兎もあれ人情美に對する憧憬の念は今も尚必ずしも退轉したものとは思はれぬ。人の事を察するよりも我が事を顧みるに急なる現時の社會に於て斯かる人間至情の叫びを耳にする時に、吾人は實に衷心の喜悅を禁じ得ないのである。然り人間は此至情の最も高潮せる時機に臨んでは遂に『身を殺して仁を成す』を辭せざるに至るのである。

可憐なる少年、少女が溺れんとする友人を救はんが爲に、其身の危險を忘れて之れに赴き、幸ひに救助し得たるもの、若しくは力足らず相共に無慘の死を遂げたる實例は決して稀有のことでは無い。最近仁川に起りたる姉弟の溺死は即ち其適例である。而も斯かる崇高にして悲壯なる行爲の現るゝ毎に世人は之を絶無僅有の善行として感歎せざるを得ないのである。去月西鮮地方に氾濫した洪水の當時、一警官は濁流の底に沈沒した一村落で僅に水面に殘つた唯一の屋根の上に立つて、流れ行く遭難者を引き寄せ〳〵救助すること四十餘名に及んだ後、彼は尚餘力を鼓して救助に力めつゝあつたが、俄然の衝突に遇つて水中に墜落し瀰々たる濁流に押流されて今尚其死體すら發見されないのである。何たる敢爲の死ぞ。何たる慘絶の功ぞ。その死その功到底尋常茶飯の勢と同日に談ずる事が出來ぬ。前者は骨肉の親に殉ずるの愛情、後者は職責に基くの義勇、共に身を殺して仁を成すもので人情最高の壯烈即ち所謂鬼神をして泣かしむるものである。

人間最高の美事、人生壯烈の善行に對しては世人も亦之に酬ゆるに純眞なる至情を以てすべきである。本社は深く此點に感ずる所があつて今回新に成仁賞牌と成仁弔慰金との制度を設けた。甲は即ち崇高なる偉勳を表彰する金銀二種の賞牌で、乙は即ち絶世の英靈を弔し其遺族を慰藉する金員である。物は固より菲薄にして到底その勳勞の萬一をも象徴するに足らないけれども、之に寓するに質純なる吾人の至情を以てして聊か其『身を殺して仁を成す』の愛情と義勇とを表彰せんことを期するのである。本社の微衷、固より敢て世道人心を裨補するに足るべしなど〻妄想するものでは無い。公務に殉ずる功績と民間奇特の善行に對しては國家として既に賞典、旌表の法が備はつてゐるけれども之を見ても之を聞いても諸般措く能はざる民衆の感激の至情を伸ぶるの途がない。新聞紙は或る意義に於て民衆を代表するものである。本社が今回進んで此成仁賞牌と成仁弔慰金の制度を創設するに至つたのは、實に民衆を代表して其感激の至情を暢達せしめんが爲に外ならぬ。幸にして我社の成仁賞牌と成仁弔慰金とを通じて多少なりとも民衆感激の鬱屈を發散せしむることが出來れば、我社の寄志は即ち十分に酬いられたものである。

當面の人 【四】

豬い顔に笑を湛へて 野田大塊翁政敵を皮肉る

東京支局 一記者

◇眞夏の十日を輕井澤へ避けて歸京した許りの大塊野田卯太郎君を訪ねて、まづ避暑中の句法螺を伺ひ奉ると、『輕井澤かてなか〳〵暑くて仕方がない。第一近年は誰も彼もが押し掛けてゆくし、別莊といふよりは住宅がどん〳〵殖えてゆくしどぎやもならんたい。それに此間有島武郎が情死した若い學生なんかが妙な髪を長くした書生にきたり、思索とか煩悶の解決をするとかちゆうてやつてゆき居るので、俺どんのやうな老人は隅の方にちゞこまつてゐるといふ始末たい』と仰有る。それでも東京から見ればずつと涼しいでせう。御土産の俳句も定めてふくれたと思ひますがとやると『いんやふくれんたい。高橋どんは此年はなか〳〵傑作があつたが、俺どんのはどうしたもの乎馬鹿に成績が悪かつた』と流石に總裁西園寺を概に祭り上げて、宗匠振りを發揮しないところ、此の人も又相手を見て法を説く油斷のならぬ翁さんたることを失はぬ。

◇事實今年の句行は思はしくゆかなかつたらしい。やつとの事記者に短册と色紙とをくれるつもりで示したものによると、『面白し蠅を取る蜘蛛の來て』と『寥千里仰向けに見る夜寒かな』とが稍御自慢らしかつたが、掛値抜きにすればさう感心の出來さうもない代物だ。でも彼の生命とする諧を吹き込み。又小我に捉はるゝことなく大我に生きるといふ彼の性格を、この二つの俳句の上に遺憾なく感激され詩化されてゐるやうにも思はれぬでもない。其處に偉大なる大塊和尚の價値を裏付け、彼が總裁高橋是清の帷幄に參して自らを理大臣に昇ぎ廻る連中が出て來てもそしらん顔で綠の下で提灯持をして、空吹く風と自己の身邊をかへり見ないで濟まされる度量の持主であるとも言ひ得られる處だ。

◇その大塊翁に政界の前途を占つて貰ふと『此間もある憲政會の領袖と輕井澤で出あつたんじやが、其時其先生が今度は御氣の毒ながら政府はこちらへ貰はんければならんと皮肉交りにぬかしおつたので俺は言ふてやつたよ。『馬鹿に暑さうな事を言ふが君達にも似合しからん政府は私黨の出張所じやないよ、それに政權を得ることが國家に忠なるものと許りは思へないと口々に君達は宣傳しながら、豪いことを言へるもんじやと一本御意見を喰はしておいてやつたが此の先き誰が內閣を組織しようと政府者になろうと、こげんな考へを持つて政局に處する奴では、前途は悲觀せざるべけんや・タイ』と記者が恰も叱られてゐる觀暴だ。

◇しかし彼は如何なる場合でも、温容な赫顔に微笑を忘れたことはない。どんな難しい問題にぶつかつても、彼のみに許されるお國訛のまる出しの言葉をもつて、悠々閑々としてシガーを口から離さず籐椅子にもたれて眠れるに非ず醒めたるに非ず、而して常に諄々として話題の盡きざるところ、彼はまさしく慈父の如き感觸を人に與ふるが、其言ふところを仔細に一々極めて靜かに耳を傾けて聽けば、大紘小紘人をして惚とせしむる手腕も有すれば、又相手を激怒せしむる矢つぎ早に射放つ皮肉諷刺を持つ、世間で彼を評して北海道の熊といふニツクネームを捧げてゐるものがあるが、たしかに彼はさうした風貌と性格を持たなくてはならぬ人材である。

◇されば彼は政壇上に於て獅子吼はなし得ぬが、謀議一番急所を突いて人をして畏然たらしめ、サ

秋草物語 (三)

松田生

朝顔は朝なく〳〵新しく咲くところに面白味もあり、又哀れでもあります。槿花一朝の榮といふのは、其處から起つた言葉で、花の果敢ない生命は春海の『朝顔のうつろひ安き花にしもはかなかる世をたぐへてぞみる』の和歌と爲つてゐます。横井也有は若むすこの色酒に遊び過して、朝顔ふくれ、頭重くて、いつも朝顔の花を知らず、萬事は手代任せならんは身代破滅の始まりなるべし。

◇五代目尾上菊五郎は俳優といふ職業からでもありましたらうが、却々の朝顔好でした。ところが遂だしく朝顔の花を愛したけれども、其朝顔の姿を賞む爲に起き出るのですから逆も朝露に濕ふた自然咲きの花は見ることが能きませんでした。其處で種々と工夫した末、前夜の中に翌朝開く蕾を蜘蛛の絲で縛つて置き、起き出てから、それを解いて置ると朝顔は時刻外れではあるが咲いたといふことです。五代目が惡うして花を愛したのは如何にも床しい風流な事だと思ひます。也有の書いてゐるやうな若むすこは、唯前夜の遊興疲れで朝寝するのですから死で朝顔には爲りませぬ。

◇『常よりはやがてまとろまず明しゐるあした、露の間より花のいろ〳〵おもしろく見わたしたる中に、朝顔はかなげにてまじりたるを猶ことに目にせまる心地し給ふ』と紫式部が書いてゐるが、籬に咲いた朝顔を見ては眠い眼も覺めて淸々しい感じがします。

種の話

◇猿と夫婦になつてゐた和蘭人 南洋ジャバ島のバタビヤ市の南洋貿易會社の店員が、今より三年前商品仕入の爲め同島の山奥へ向け旅行の途に上つたが、其の後杳として消息なく會社では同人が何等かの奇禍に遭遇し死んだものと信じてゐた處、最近飄然歸社したので社員一同吃驚かとばかり驚き、色々尋ねた處同人は山奥を旅行中大きな牝猿に捕はれた上、山中深く引入れられ脱出する事が出來ず、其牝猿と三ケ年の間夫婦になつてゐたのであるが、近頃其牝猿が病氣にかゝつたので隙を見て脱出して來たのであると。然し三年間は飢を感じた事なく牝猿の捕へて來るバナナの實や外の果實を喰つてゐたと。

『平穩』といふ 敦賀日より沖繩附近にあつた低氣壓は……暴風の區域したる臺灣附近は風雨相當に强かりしも左まで猛烈なるも……朝鮮は餘り影響を受けてない。今一つ上海附近に顯著なる低氣壓が現れ……しまだ確定的のものにあらずして考究を要す以上の狀況より見れば……

……外國領事館附屬玉枝(……)同省……州總府漢邑前理ド家居當時同所周……て……那語にて『リユー』と稱する……娘を……し居たるを大塚、……

府內旭町一の九二番地魚類行商人……(……)は卅一日午後十一時半頃……

……さ二寸幅一寸位の……を占せ……も電車內で暴れる等乘客の迷惑一方でないので……本町……

張學良から申込 既報の如く船津總領事は昨日張作霖氏を訪問したがその答禮の爲め……

お寺と教會 (南米倉町) 京城組合基督教會 一日正午一時 『基督より見たる……』神戸關西學院教授……一男氏

創業紀念 廿年 紀念提供 貳千圓 照會次第 ▲貸取引相應ず特約店大急募

拔群 稻扱

特權 細機 一ヶ月一回注油 運搬便利 ……自動精上器附 舶來玉入裝置 ‖稻扱金物他式…… 康價提供

セツメイシヨヲテイ 大阪府泉北郡……町 殖産工場

魚釣具 投網
捕鳥用 合羽 カスミ網
チエロ化粧料卸専門
同五分目二尋半岩一メ匁一張拾五圓 投網四分目二尋岩八百匁一張拾四圓 前金送料五十錢代金引換九拾五錢
網上絹糸製 捕鳥用カスミ網 高六尺三尺二間物 横巾三間 三圓四拾錢 高六尺三尺五間物 横巾五間 五圓五拾錢 前金送料負擔 代金引換 貳拾八錢
卸小賣共御申越次第定價表進呈
京城永樂町二丁目 卸商 吉備商會 電話本局二一四番 振替京城四三八番

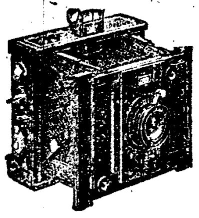
最新刊
文檢受驗者の爲めに(十二年版) 明治教育社 三、〇〇
憲法摘要 美濃部達吉 四、〇〇
東京へ 藤森成吉 二、五〇
愛の言葉 高山辰次郎 一、六〇
白鷺薇公子 大久保 猛 一、九〇
戯曲人形の墓 加藤まさを 三、〇〇
現代思潮十講(六版) 桑木博士 二、五〇
排日の實狀 隆江 政八 一、六〇
文部省査定常用漢字の字引 一、五五
經濟學要論 神戸 正雄 四、〇〇
新式布石講話 中川龜三郎 一、九〇
海の傳說と情話 大阪朝日新聞社 一、八〇
最近の金融經濟研究 福田、河津、堀江博士 二、〇〇
萬物皆戰ふ 長尾 宗軾 二、二〇
學校小說小學時代 住田草 二、二〇
朝鮮職員錄(十二年四月一日現在) 一、七〇(送料一〇)
振替京城二五七三 大阪屋號書店 京城電話本局 八六四、二〇八六

公認 生徒募集
入學無試驗 鮮無試驗 規則送呈 姉妹校 抗登錄 科新設
京城自動車學校
運轉手收入多大 設備あり 甲種生徒毎月一日十六日開始何人も直に運轉せしめ實習嚴格低廉必ず甲種に合格せしむ……京城府黃金町三丁目
東京市京橋區 東京自動車學校
福岡市中島町 福岡自動車學校
大阪西區市岡町 大阪自動車學校
卒業生は鮮內は勿論內地にも就職大成を指導す

朝鮮總督府專賣局製造 食卓鹽
特約店 釜山 あづまや 木浦 仁川 中村嘉 京城 池尻 群山
發賣元 京城 富田商會
特約店 平壤 桑田 淸津 元山 小山 新義州 貝沼 釧路浦 赤岩

洋式帳簿 出來合四十餘種 京城本町 シノサキ カタログ進呈

全國 金銀 白金 貴金屬 各種 地金 美術 銀器 品製作
京城明治町一丁目 德力象眼所 電話一五七二番 振替京城二三四



眞寫機械材料 (目錄進呈) 京城本町二丁目 岩瀨寫眞機店 電話七五五番 振替七八八番

一陣の秋風爽やかに 吾人が活動欲をそゝる時 樞上唯一の良友 ゼブラペン の光輝燦然たるあり 讀は高鳴る 心は湧立返る
品目
1 金Gペン先
2 徽GGペン先
3 金銀行ペン先(二號)
4 金銀行ペン先(二號)
5 徽銀行ペン先(二號)
6 徽銀行ペン先(二號)
7 金二重ペン先
8 丸ペン先(五九號)(製圖用)
9 スクールペン先(五號)
10 金一七五號ペン先
11 徽一七五號ペン先
12 金一八三號ペン先
13 ニユーム點(一二〇號)ペン先
14 徽點(一二〇號)ペン先
(右の外八種合計二十二種あり)
(二錢郵券十五枚御送附次第見本として下記品目各壹本宛御進呈)
東京牛込 石川ペン先製作所

學生專集 東洋第一 設備完全 東京蒲田驛前
日本自動車學校
自動車運轉手 飛行機操縱技術者 飛行家 航空發動機技術者 養成 資料(ハガキにて申込次第飛行機自動車案內概則八十頁送呈)

株式 小倉製絲所製品
新たに提供せる實質本位の羽衣複寫簿!!
『鐵筆が引懸つて困る』とは從來の複寫簿を御用ひになつた皆樣方の御非難です。羽衣複寫簿の出現によつて此の非難の聲が社會から消へてしまひました。乞御試用
羽衣 複寫簿 意匠登錄出願中 株式會社小倉製絲所製品
種類 美濃判便箋 半紙判便箋 仕切書第一號 仕切書第二號 電報頼信紙 葉書
全國紙文具店にあり
發賣元 東京 山根東光堂

工事請負入札
一、工事名 新溪新幕線第二工區局部道路改築工事 新溪新幕線第三工區局部道路改築工事 安岳長連線鳳泉橋災害復舊工事 海州甕津線竹川橋災害復舊工事 以上五件
二、入札日時及場所 大正十二年九月十二日午前十一時 限於黃海道廳時開札
三、入札保證金 各件各自見積價格百分ノ五以上
四、入札者資格 大正十一年六月朝鮮總督府令第九十號ノ資格證明アル者 但シ資格證明ハ(納稅證明書大正十一年度並大正十二年度)九月十日迄ニ提出ノコト
五、契約條項ヲ示ス場所 黃海道土木課
六、契約擔任者 黃海道知事 飯尾藤次郎
大正十二年八月 日 黃海道

家庭副業 日に二圓迄 説明書無代進呈 專賣特許 近男女工自由 品受製造 宅出來加工 ……
大阪九條中通四 電話西二一七七 友榮商會

仁川本町三丁目 天辰齒科醫院 東京齒科醫學士 天辰親夫

懸賞 足袋は○○
問題と賞品
▲○○の中へ一番よい足袋の名を入れてお答へ下さい。
▲正解者二百名に朱子足袋一足づゝ贈ります。正解者多數の時は抽籤にします。
規定
▲答案には此廣告御覧の新聞名と御解答者の足袋の文數をお書添の事
▲用紙…
▲〆切九月十二日 ▲發表九月廿五日頃 ▲答案届先は 大阪中之島 電報通信社懸賞係

新演藝
九月特別大附錄 脚本五篇
門……吉田紘二郎
寺田屋騷動……長田秀雄
疵……小林德二郎
雛祭の夜……谷崎潤一郎
「新富座上演」鬼坊主淸吉……岡本綺堂
あの頃この頃……德田秋聲
小せんの葉書……久保田万太郎
思ひ出のまゝ……河竹繁俊
典山のこと……吉井勇
八月の芝居評 新國劇と五郎……菊池寛 帝劇新派合同劇……加能作次郎 ツルギ劇と民衆……藤井眞澄 大阪中座の劇評……石割松太郎
「帝劇」名取春仙 芝居「を繞る」 見たる人々 大阪中座「吉三」古家新 一寸「の死」
芝居の季節を迎へて
プロローグ……山本有三 此頃の感想……池田大伍 新劇に與ふ……古屋芳雄 新國劇前途……三宅周太郎 鷃鵡石……木村莊八
「賢き馬鹿」畫譜……水島爾保布
花形役者の姿……淸水三重三
鳩治郎樂屋話……美野一白
(日)帝劇の「小寺」(繪)宿の夜(齋藤佳吉) (描)中座を見た後(齋藤與里)
定價金壹圓 東京市芝公園 玄文社 振替東京一四一七七

正しき補血强壯增進劑
ブルトーゼ
三大特長
一、芳香美味にして我國民固有の嗜好に適し婦人子供も好愛し良藥にして口に快し。
二、絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三、速かに消化吸收せられ血を增し肉を肥やし榮養を盛にし體力を强壯ならしむ。
補血强壯增進劑 單味ブルトーゼ
神經質疾患特效劑 アルゼンブルトーゼ
腺病質特効劑 ヨードブルトーゼ
健胃補血强壯劑 キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特效劑 グアヤコールブルトーゼ
發賣各地藥店にあり 說明書進呈
發賣元 大阪市東區道修町二丁目 藤澤友吉商店 京城府黃金町四丁目 藤澤友吉京城支店
代理店 京城府本町二丁目 高井商店

親任式は二日朝擧行か

【門司電話急電報】大阪東京間の電信電話の故障依然として除かれず東京方面の消息全然不明であるが二日午前十一時親任式擧行せらるゝとの說がある

稅務簡捷

京畿道より通牒

京畿道にては稅務行政の簡捷に就て種々の施設を講じてゐるが今回左記の申告又は申請は口頭でするも受理する事に改め其旨各府郡へ通牒を發した

一、地稅令施行規則、土地臺帳規則、林野臺帳規則等に依る未登記土地所有者の氏名又は名稱變更申告（變更の事實を證するに足る書面だけは提出せねばならぬ）

二、酒稅令、同施行規則に依る左の申告又は申請

（イ）酒類製造用容器、器具機械修理申告
（ロ）酒類製造場の圖面並に酒類製造用容器々具、機械目錄異動申告
（ハ）濟酒粕還の數量及時期の申告
（ニ）原料用酒類の讓渡又は酒類製造用□□申告
（ホ）酒母醪其他の醱酵液又は原料用酒類の公賣申告
（ヘ）酒母醪其他の醱酵液又は原料用酒類の腐敗亡失其他の異狀申告
（ト）酒類又は酒母醪其他の醱酵液の搬入申告
（チ）酒稅の納稅證明書受附申請
（リ）酒稅の納稅擔保物の減少又は免除申請
（ヌ）酒稅の納稅保證人又は納稅保證人の爲の保存酒類變更申請
（ル）自家用酒造免許證の再交附又は書換申請
（ヲ）酒類製造者に於て稅務官吏指定の事項の承諾申請
（ワ）酒類販賣の異動又は廢止申告
（カ）酒母醪製造者製造の酒母醪と製造場外搬出承認申請

三、朝鮮煙草專賣令規則に依る自家用煙草耕作許可證の再交附又は書換申請

四、砂糖消費稅令同施行規則に依る左の申告又は申請

（イ）砂糖、糖蜜又は糖水分取申告
（ロ）砂糖消費稅徵收猶豫申請
（ハ）砂糖、糖蜜又は糖水製造器具機械修理申告
（ニ）砂糖、糖蜜又は糖水製造場の圖面並に砂糖、糖蜜又は糖水製造用器具機械目錄異動申告

五、驛屯土に關する左の申請

（イ）國有地貸付認可證の再交附又は書換申請
（ロ）國有地の形狀變更申請

各課長任命 會社成立と同時に一日付けを以て本社各課長事務取扱及び各出張所長事務取扱其他職員の正式任命を行つたが異動及び退職者はない

豫算案附議 卅一日重役會議を開催本年度下半期の豫算案其他五件を附議した

穀物取引

京城經濟發達と　天日常次郎氏談

京城穀物現物市場は一日南大門通齊藤ビルヂング內に移轉立會を開始したが席上天日組合長の談次の通りである

京城穀物現物市場は大正十年其設立の認可を得て開業し當初は相當の營業もあつたが昨年下半期から取引高激減し漸次不振に陷つた、其間當事者は種々振興策を講じたが更に効果を奏しなかつた是は不振原因が他にあるのであつて其重なる原因と見るべきものは明治町を中心とする米倶樂部の勃興と一面市場の在つた蓬萊町は位置が偏してゐた爲め

交通不便で あつた點にある、ソコデ當市場が現在の如き不振狀態では京城に於て存立する必要が無からうとの意見もあると聞いたが自分は飽迄存立の必要があると信ずるのである、現在の京城の人口は三十萬であるが將來に於ける都市生活者の增加は否定する事が出來ない、從つて現在の消費高三十萬石は漸次增加を示すべく殊に地方經濟の發達に依り益々

集散が多く なるのは當然の現象であるから當市場は實際必要上から云つても又朝鮮首府の經濟上から見ても重要缺くべからざる機關である、殊も米穀市場の需要消長は直に當面の取引所設置問題に影響する所甚大であると信ずるが故に穀物業者は進んで本組合に加入し一致協力と外部の同情ある後援に依り現物市場たる機能を充分に發揮する事が急務であると思ふ

岡野氏が司法となれば文相となるべき澤柳政太郎氏

朝鐵近狀

取引銀行未定

新朝鮮鐵道の現在營業線は百九十二哩六、工事中線百十六哩、免許線八百六十八哩一であるが新會社今後の事業として仕合併各社の事業を承繼し未開線の建設拂込並に開業線の運輸改善を圖るにあるが現在の工事線及び哩數は次の通りである

全南線石幌澤陽間	三二、二
慶北線金泉尙州間	三四、七
慶南線晉州山晉州間	四四、一
黃海線花山新院間	一一、〇
咸北線古茂山新站間	二三、〇

京城駐在重役 十月六日の合併報告總會迄京城本社駐在重役は朝中央鐵道常務佐藤潤象氏及東京支社駐在は同常務鈴木寅彥氏に決定した

取引銀行未定 私鐵六社は從來重役其他の關係上取引銀行は區々であつたが合併後一ケ所に取纏める必要があり近く取引銀行を選定する筈であるが多分總會終了まで現在のまゝで繼續するらし

會計規程

朝鮮鐵道

雜勘定

第二十一條　雜勘定は資本、收益及積立金勘定以外の諸勘定の收支を整理するものとす

第二十二條　建設と營業とに關聯する費用は期末に於て建設費及營業費の決算額の割合に依り之を分割整理するものとす

豫算及決算

第二十三條　每期の豫算及決算は別に定むる勘定科目に依り區分し調製するものとす

收入及支出

第二十四條　金錢、物品の出納は總て證憑書類に據るものとす

第二十五條　金錢、又は物品を假に出納したるときは假受又は假拂と爲し置き遲滯なく整理するものとす

第二十六條　現金は朝鮮銀行の認可を經たる銀行に預入れ仕拂は小切手に依るものとす但日常小口の仕拂に充つる爲若干の現金を保管することを得

帳簿及報告

第二十七條　勘定は左の帳簿を以て整理するものとす

一、勘定元帳
二、日記帳
三、現金出納帳
四、財產臺帳
五、各種補助簿

第二十八條　左の計表は每月之を調製するものとす

一、總勘定月表
二、建設費月表
三、營業收支月表
四、預金內譯表

暫定經理事務取扱規定

移り替り期及向後當分の間に於ける經理事務の取扱は別に定むるものゝ外本手續に依るべし

本社

第一項（引繼）

一、經理課に於ては九月一日引繼細目に依り現金及預金の引繼を受け預金は名義を本會社代表者に變更するの手續を爲すこと

第二項（帳簿）

一、經理課に於ては九月一日付を以て別に定むる新設帳簿の記入を始むること

二、社債原簿（商法第一七三條）は之を新設せず中央鐵道より引繼きたるものを轉用すること

三、諸帳簿の內前記繰越高の記載を要するものは總會社より引繼きたる合併契約書第七條第二項の計算書及帳簿に依り之を記載すること

第三項（仕拂豫算）

一、經理課に於ては出張所より差出すべき九月分及十月分仕拂豫算見込書に依り直に仕拂豫算案を作り資金計畫案を附し關係各課へ合議の上役員の決裁を受くること

二、經理課に於ては仕拂豫算實行上必要なる事項の通達案を作り各課へ合議の上役員の決裁を受け通達を爲すこと

三、資金の回金を要するものは經理課に於て必要の時機に其手配を爲すこと

第四項（收支）

一、各課に於て主管事務に付き收入支出（給與を除く）の必要あるときは決議書、契約書、債主請求書其他關係書類を經理課へ回付して收支を請求すること

二、本社勤務月給社員の俸給、在勤手當、臨時手當及舍宅料に付ては經理課に於て支給調書を作ること

旅費に付ては當人に於て請求書又は精算書を作り所屬長を經て經理課へ差出すこと

其他の給與に付ては主管課に於て支給調書を作り經理課へ回付すること

三、收入、支出は以上所揭の書類に基き經理課擔任者に於て傳票を作り裁を受けたる上之を爲すこと

四、社外に對する仕拂は小切手を以てすること但十圓未滿の小拂又は特に現金拂を必要とするものは此限に在らず

五、支社又は出張所所在地に在る債主に對する仕拂に付ては經理課より支社、出張所へ其仕拂を委託するを得ること

六、證憑書類の整理に付ては別に定むる所に依ること

第五項（物品）

一、各課に於て物品の必要あるときは傳票に依り經理課へ請求すること

二、物品購買は指名競爭入札に依ること但代價又は販賣者の一定せるもの並一口代價五百圓未滿のものは特命に依るを得ること

三、物品購買に付ては
（一）指名先の決定
（二）入札書又は見積書差出方照會
（三）開札の上又は見積書に依り購買先決定
（四）契約締結
の順序に別ち擔任者に於て順次決裁を受け其手續を爲すこと

四、購買契約の內容は別に定むる所に依ること

五、購買物品にして一又は二以上の出張所管內にて使用するものは其使用地又は最寄にて受入るの契約と爲すこと此場合に於ては豫め出張所に對し檢收に關する指圖を爲すこと

木浦商議役員選擧

【木浦特電】木浦商業會議所議員選擧は一日行はれたが可なり猛烈な競爭の結果當選者は左の如く決定した

三十四點森酒井▲三十二點波多野龍介▲三十一點伊藤關太郎▲二十四點山野瀧三▲二十三點內谷萬平▲二十二點中野孫次郎▲二十一點呼子直七▲二十一點富永清一▲十五點太田孫三郎▲八點麻生作男（鮮人側）三十三點金商奐▲十點李潤源

特別提供株問題解決す

特別提供株問題に對する仲買人監視會は夕刊所報の如く一日午後四時から市場會議室に於て開催された、而して右監視會は三十日後場大引後仲裁者たる天日常次郎氏と仲買組合委員と會見した際市場に於て特別提供の別段取扱ひに付いては萬一危險の起つた場合に於て當該提供株の明金又は證據金の限度に於て市場が責任を以て所分し一般組合員には損失を及ぼさぬと云ふ聲明を得たので右聲明を決すべく開催されたのであるが協議の結果一方買方に對し金融を付けるならば市場に二萬餘株の持株があるのだから夫れを賣方に融通するのが公平であり且市場の振興にも効果があるとの意見もあり多數の同意があつたが結局夫れは希望條件に止め委員に於て市場に要望することゝし大體に於て市場の聲明せる損害の保證に依り特別提供を斷行することに多數の贊成を得たので監視會を臨時總會に變更し總會の決議を以て贊成することになつた茲に於て仲裁者天日氏並に平岡專務が總會席上に出席し前日委員に聲明した點を詳細に說明して諒解を求め仲買人側も大多數之れを諒とし實行を承認することになり左の如く決定した

一、假拂別段取扱に係る提供株に對し萬一缺損を生じたる場合は市場が責任を以て當該提供株の證據金の限度に於て之を處分し組合員一同には損失を及ぼさざる事に市場の同意を得たるに付價格期間も差迫り來る九月二十六日より實施することに取極む

一、商研究聯絡として市場所有の京取株を組合員に貸株の方法を設くる事を委員から市場に要望すること

となつた

外相として交涉中の伊集院彥吉氏

各種傳染病の發生數と死亡數

全鮮で本年上半期に五千五百餘人

本年一月から六月に至る上半期間に於ける鮮內全道の各種傳染病の發生數及び死亡數を昨年の同期と比較して見るに發生は

	十二年上半期總計	十一年同上
內地人	一、一五九	一、四四一
朝鮮人	四、三五二	三、九二九
外國人	二七	一九
計	五、五三八	五、三八九

總數に於て百四十九を增して居るが內地人は昨年に比し二百八十二減少し朝鮮人は四百二十三を增し外國人も八人を增加して居る、此の內死亡數を見れば

	十二年上半期分	十一年同上
內地人	二一四	三二四
朝鮮人	一、二一八	一、〇七五
外國人	七	二
計	一、四三九	一、四〇一

で總數に於ける死亡數は三十八人を增し內地人は百十人を減じ鮮人は百四十三人を外國人は五人を增加して居る、今各病別に列擧すれば（赤痢）

	今年	昨年
內地人	一三八	三〇四
朝鮮人	一〇七	一七〇
外國人	七	—
計	二五二	四七四

昨年に比し二百二十二人を減じて居る而して最も多いのは京畿道で最少は忠淸北道の三人である、次は腸チブスであるが

	今年	昨年
內地人	二三七	一九三
朝鮮人	七二八	七五一
外國人	—	四
計	九六五	九四八

昨年よりも十七名を增し之も京畿道の二百五名（今年）で最少は忠北の十四名である、パラチブスは

	今年	昨年
內地人	三七	二二
朝鮮人	四四	九五
外國人	—	—
計	八一	一一七

之は三十六名を減じて居る、最も多い痘瘡は

	今年	昨年
內地人	一九四	五〇一
朝鮮人	三、二七八	二、七三三
外國人	二	—
計	三、四七四	三、二三三

昨年よりも二百四十名を增して居るが最多は京畿道の一千九百七十七名で最少は咸北の一名である、發疹チブスは昨年が四十五名で今年は三分の一の十五名である、猩紅熱は

	今年	昨年
內地人	四三〇	三六一
朝鮮人	五一	四七
外國人	一五	一〇
計	四九六	四一八

で七十八名を增加し之れも京畿道が最多である、ヂフテリアは

	今年	昨年
內地人	一一九	五七
朝鮮人	一一三	九二
外國人	三	四
計	二三五	一五三

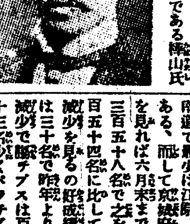
昨年よりも百二名多く最多は京畿道で最少は江原、咸北の三名である、而して京城府內の發生狀況を見れば六月末までの發生數は三百五十八名で之を昨年同期の五百五十四名に比して百九十六名の減少を見るの好成績であるが赤痢は三十名で昨年よりも六十四名減少で腸チブスは百三名で之も三十三名少くパラチブスは十六名で昨年より十一名を增し發疹チブスは二名で一名を減じ猩紅熱は五十六名で昨年よりは百五十三名も少いヂフテリヤは二十三名で二名を增して居る、而して痘瘡は百六十一名であつて昨年よりは百七名多く蔓延して居る狀態である。

秋蠶原種飼育

秋蠶全芽育の有利

京畿道原蠶種製造所に於ける本年秋蠶原種の飼育（朱鞏附用）結果を聞くに其の成績は極めて良好で既に八月二十五日を以て全部の上簇を見目下收繭濟みである其の成繭の如きも例年に見ない優良のものを穫え繭層量は優に一粒に付七厘五毛に達する狀況である本年の如き高溫多濕の時季に之丈けの成績を得た事は努力の賜物と謂ふべきである尙同所に於ては一年中最も高溫なる此の時期に飼育を行ふことは實に試見計りでなく飼育の圖に當る人間の生理を害することの甚だしきを思ひ此の間の瞬節を計る方法として秋蠶の全芽育を試みたのであるに然るに其の成績は之亦相當の良結果を擧げ得其成繭は在來蠶種の育に比し優るとも決して劣らないものを收穫したのである此の飼育法に於ては一日の給桑回數六回乃至八回にて蠶育に比し約半數の回數で足る故に飼育人に於ては充分休養をなすを得る許りでなく桑葉も經濟となるといふ二大利點がある、尙之を行ふに當つては蠶架の仕立法を稍變へる必要がある從來全芽育は春蠶に限るが如く思はれて居るのであるが朝鮮の如き大陸的氣候の土地に於ては春蠶より寧ろ秋蠶に於てより適當なるを思はしむると共に近來の勞働問題に於ける勞働時間の短縮及蠶生產費の低減等に重大なる關係を有するものと考へると

美展開設建議者の樺山氏



【東京支局特電】山本內閣書記官長に決定した樺山資英氏はケンブリッヂ大學の出身である明治三十一年松隈內閣の際には拓殖務大臣高島鞆之助の秘書官となつたその當時は彼の進步政黨內閣の軋轢が盛んな折である樺山氏は英國仕込みの政治的手腕を大いに發揮したもので到底現在の秘書官等と較べ物にはならず流石の大隈、犬養兩氏すら樺山氏の手腕を推賞したものだそして高島時代の御用掛に任ぜられ後樺山資紀伯が文相時代に秘書官兼參事官になつた當時は未だ我國に於ても美術展覽會等の開設もなかつたが氏は盛んにその必要を力說して文部省に建議したもので今の帝展等の先驅者であるさうな、山本內閣の際に滿鐵理事となり、大隈內閣時代まで引續き六年間の久しき間滿鐵經營の上に治績を擧げた

加藤侍從一行動靜

二日新義州發

【新義州特電】加藤侍從の一行は一日午前八時侍從は新義州から監察警備船に搭乘し大城內務局長、生田平北知事安藤警察部長其他隨行十餘名楊西面に上陸し郵便局及堤防を視察し十一時再び乘船午後一時半龍岩浦に上陸し人力車に分乘し水利組合事務所、普通學校に臨み罹災民一同に面接し御下賜金を傳達し一同に御沙汰を傳達して罹災民一同を感激せしめた是より一里半先きの大鹿島に渡り視察せる場所が少緻の後耕井面太郎氏の案內で農場を觀察し二日は朝八時藥州にて陸路式を行ひ鐵事休憩の後九難浦より多田榮吉氏の持船プロペラー式飛航に乘り新義州に引返し午後一時四十五分發の特急列車にて京城に向ふことゝなつた

大豆作減收か

平北の大豆は播種後旱魃のため大分に影響を受けたが六月下旬の降雨で蘇生し爾後順調なる生育を遂げ七月下旬及八月上旬の降雨のため多少の損害を受けたが目下の生育は良好で今後天候さへ順調ならば前年實收高に比し增收の見込であるけれども現在の收穫豫想高は四十八萬四千六百三十九石で前年度の四十八萬六千〇七十八石に比し四分三厘の減收の見込であると

江界前川電信電話

平安北道江界前川間には警備上の重要通話多く常に通信輻輳するを以て遞信局では同區間に電話線の施設工事中であつたが今回竣工したので八月卅日から通信を開始した

西鮮日々發刊期

許可せられた長谷川義雄氏の經營する西鮮日々新聞は輪轉機の据付其他營業部の設備に手間取りしため發刊が遲れてゐたが近く準備完成すべく來る十月一日より發刊する豫定であると

公會私會

郵便局臨時出張所撤廢　平安北道龍川郡楊西面へ臨時施設の郵便局出張所は救護事務等一段落を告げたので九月一日限り廢止した

軍司令官午餐會　四日午後零時半軍司令官々邸に於て加藤侍從招待の午餐會を開く由

●二日午後六時半朝鮮ホテルに於て木本倉二氏送別會開催の筈

ヨシアシ

▲第二次山本內閣も一息の處で停滯、折しも何次かの濃尾震災のため電報は惡戯を西へ越してから不通

◇

▲京電龍專務木本倉二君、東京迄も遯する、游石に名殘り惜い、

◇

▲共進會女事務員、容姿の佳い方が可いと云ふ噂れ出し、協贊會寄附者は氣前の好い方が可い

◇

▲カラハン張作霖の意圖に愛憎をつかしたと、カ君は森林の豪傑に謝る乎。恐ろしい男だ

◇

▲愛國自由黨の總選擧に五婦人當選內閣員一名苦勞、小歲の寄つたジヤンダークは大威張り

◇

▲今二日午前十一時親任式擧行かの電報か來た、ソウか

◇

▲私鐵合同の調印終り、鮮鐵いよいよ成立、新重役の顔觸れは誰と誰

人事消息

▲加茂正雄氏（東大教授工學博士）三日午後六時五十分京城驛着列車で入城する豫定
▲鶴吉三氏（平南技師）同上
▲好見謙一氏（殖銀金泉支店長）同上
▲森寶太郎氏（平壤土木部出張所長）九月一日朝入城不知火
▲伊藤東太氏（工學博士）一日夜入城巴城館へ
▲飯尾藤次郎氏（黃海道知事）三十一日夜入城浦尾へ
▲關谷金一氏（黃海道技師）同上
▲辻哲二氏（全南畜產技師）一日朝入城同上
▲三原新三氏（農學博士）二日
▲荒木武二郎氏（京南鐵道經理課長）三十一日朝退城
▲河本寓次郎氏（順天慈惠病院長）同上
▲高橋章之助氏（辯護士）鎮南浦及び松禾、椒島視察中のところ三十一日朝歸城
▲武者錬三氏（京電專務）新任挨拶の爲め一日關係各方面歷訪
▲中原重樹氏（同常務）同上
▲木本倉二氏（前京電專務）告別の爲一日關係各方面歷訪
▲片山義肝氏（鮮銀理事）一日東京出張來城の筈

朝鮮教育評議員會

朝鮮教育評議員會は本年四月時勢の進展に伴ひ其の組織を改め總會等を開催し爾後總會の事務整理に努め來れるが愈實際的活動に入るべく今般會則第九條第三項に依り有吉會長より左記諸氏に評議員を囑託され尙其の第一回評議員會を來る九月五日午後一時より本府學務局に於て開催することゝなれり當日の議案は左の如し

◇評議員　▲赤木萬二郎（京城師範校長）▲高元勳（普成專門校長）▲志賀潔（京城醫專校長）▲金性洙（中央高普設立者）▲ベッカー（延禧專門教務主任）▲石黑滿峰（西大門小學校長）▲橫山壯三（龍山普通校長）▲外に各道教育會長十三名

◇議案　一、分賦金に關する件二、追加豫算の件三、代議員各道員數を定むる件四、分掌規定に關する件五、學事囑託の件六、總會議案事項施行の件

木本氏の惜別宴

今回京城電氣株式會社專務取締役を辭任し去ることゝなつた木本倉二氏は九月一日午後七時主なる官民二百名を朝鮮ホテルに招待して別離の宴を張つたデザートコースに木本氏は起て簡單に挨拶を述べ之れに對して來賓の總代として中村檢事長は京城實業界に對する功績を賞揚し後任者に向つて歡迎の辭を述べ來賓と共に三氏の爲めに乾杯した

不動產競賣期日

公告

京城地方法院

左ノ不動產ヲ左ノ日時ニ競賣ニ附ス
入札保證金ハ申出額ノ十分ノ一トス

競賣期日　大正十二年九月十一日午前十時
競落期日　大正十二年九月十四日午前十時

高陽郡纛島面九宜里五百十九番地
一、田百八拾九坪
最低競賣價格金貳拾圓
申立人 山田七三
債務者 延聖求

楊州郡瓦阜面栗石里五百拾番地
一、田五百五拾六坪
最低競賣價格金六拾七圓
同所五百五拾壹番地
一、田四百六拾參坪
最低競賣價格金五十五圓五十錢
以上成聖德所有
楊州郡渼金面水石里參百七番地
一、畓參百五拾九坪
最低競賣價格金百二十六圓
同所貳百八拾番地
一、畓壹千四百四拾坪
最低競賣價格金四百三十二圓
以上朴寿實所有
申立人 金泓均
債務者 成聖德外一名

楊州郡渼金面一牌里七百七拾貳番地
一、畓四百五拾六坪
最低競賣價格金百三十七圓
同郡同面芝錦里貳拾貳番地
一、田貳百四拾五坪
最低競賣價格金二十九圓五十錢
同所貳百五拾四番地
一、田壹千四百六拾五坪
最低競賣價格金百三十二圓
同所貳百五拾八番地
一、田參拾九坪
最低競賣價格金三圓五十錢
同所四百貳拾番地
一、田壹千壹百六拾七坪
最低競賣價格金百五圓
同所百四番地
一、畓七百參拾八坪
最低競賣價格金百十圓
申立人 崔誠植
債務者 金誠培

始興郡南面山本里五〇四番地
一、田五拾五坪
最低競賣價格金六圓六十錢
同所五〇五番地
一、田六百四拾四坪
最低競賣價格金七十七圓
同上六七九番地
一、畓七百七拾貳坪
最低競賣價格金貳百七十圓
同上六七六番地
一、田七百六拾坪
最低競賣價格金百二十一圓
同上六六壹番地ノ壹
一、田五百七拾四坪
最低競賣價格金九十二圓
同上六六壹番地ノ貳
一、田貳千壹百拾八坪
最低競賣價格金三百三十八圓五十錢
同所六八〇番地
一、畓貳百九拾七坪
最低競賣價格金九十八圓
同上七〇六番地
一、田壹百七十坪
最低競賣價格金十五圓
同上七四五番地
一、田四百貳拾七坪
最低競賣價格金十五圓
同上八壹〇番地
一、田壹百五十坪
最低競賣價格金十八圓
同上九壹九番地
一、畓壹千壹百拾四坪
最低競賣價格金百三十三圓五十錢
同上九貳壹番地
一、田四百九拾四坪
最低競賣價格金十七圓
申立人 李甲洙
債務者 韓敬激

始興郡東面新林里百四拾八番地
一、畓五拾坪
最低競賣價格金十一圓五十錢
同所百四拾九番地
一、田壹千四百六拾八坪
最低競賣價格金五十一圓
同所百五十番地
一、畓百九拾坪
最低競賣價格金四拾三圓
同所百五拾壹番地
一、畓貳拾八坪
最低競賣價格金六圓五十錢
同所百五拾貳番地
一、田百拾四坪
最低競賣價格金十圓五十錢
同所貳百拾壹番地
一、田八百七拾參坪
最低競賣價格金七十八圓五十錢
同所貳百參拾九番地
一、畓七百壹坪
最低競賣價格金二百四十五圓
同所貳百四拾貳番地
一、畓十六百拾六坪
最低競賣價格金三百八十八圓
申立人 申衡均
債務者 崔應秀

楊州郡柴屯面議政府里壹五五番地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
此建坪七坪六合八勺
最低競賣價格金百十五圓

高陽郡纛島面峨馬場里四百五十壹番地
一、垈壹百八拾四坪
最低競賣價格金百十圓
右地上
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾坪四九合六勺
附屬木造瓦葺平家建納屋 壹棟
建坪拾五坪貳合四勺
附屬木造瓦葺平家建納屋 壹棟
建坪四坪貳合九勺
附屬木造草葺平家建物置 壹棟
建坪九坪貳合四勺五才
最低競賣價格金七百五十四圓
申立人 李基浩
債務者 尹炳璘

京城府益善洞百拾六番地
一、垈參拾六坪
最低競賣價格金四百三十二圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
一、木造鉒丹葺平家建物置 壹棟
建坪拾壹坪七合壹勺
建坪參坪七合貳勺
最低競賣價格金五百八十五圓
申立人 遠山留吉
債務者 安景玉

京城府吉野町貳丁目拾參番地
一、垈四拾參坪
最低競賣價格金五百十六圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪拾坪四合四勺
最低競賣價格金百八十圓
申立人 坂井納一
債務者 池大淑

高陽郡中面一山里拾參番地
一、畓貳千六百拾坪
最低競賣價格金九百六拾五圓
同所拾七番地
一、田參百五拾四坪
最低競賣價格金百十八圓
申立人 株式會社漢城銀行
債務者 孫允源

高陽郡龍江面土亭里參拾五番地
一、垈貳拾七坪
最低競賣價格金三十二圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
此建坪九坪五合五勺
最低競賣價格金百二十五圓
申立人 金斗煥
債務者 洪起在

京城府武橋町拾壹番地
一、垈壹百五拾六坪
最低競賣價格金九千三百六十圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪參拾七坪八合九勺參才
附屬木造瓦葺平家建 壹棟
建坪四拾坪九合四勺九才
最低競賣價格金三千二百十五圓
申立人 金元泰
債務者 李吉用

京城府益善洞參拾八番地
一、垈拾貳坪
最低競賣價格金百九十二圓
右地上
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
此建坪參坪四合八勺
最低競賣價格金八十圓
申立人 李漢升
債務者 千炳文

京城府運建洞貳拾四番地
一、垈五拾五坪
最低競賣價格金四百九拾五圓
申立人 李義
債務者 崔潤弘

京城府昭格洞百三十三番地
一、垈四拾六坪
最低競賣價格金五百五十二圓
右地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪拾七坪八合九勺
最低競賣價格金四百二十圓
申立人 高尾庄吉
債務者 浪致鎬

京城府昭格洞拾參番地
一、垈參拾壹坪
最低競賣價格金三百十圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪八坪四合
最低競賣價格金百八十圓
申立人 原田絹一
債務者 李景姬

京城府笠井町貳百參拾八番地
一、垈參拾八坪
最低競賣價格金八百七拾四圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
此建坪貳拾坪參合八勺
最低競賣價格金八百拾五圓
申立人 崔淳鄕
債務者 李承旭

京城府芳山町四番地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
此建坪八坪八合八勺
最低競賣價格金百五拾圓
申立人 淺原政一
債務者 安鳳洛

京城府黃金町貳丁目貳拾六番地
一、垈百四拾參坪
最低競賣價格金四千二百九十圓
右地上
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪參拾參坪九合參勺五才
附屬木造瓦葺平家建 壹棟
建坪拾五坪四合
最低競賣價格金參千參百圓

京城府竹添町參丁目參百四拾七番地
一、田壹百壹坪
最低競賣價格金八百八圓
申立人 群馬興業株式會社
債務者 殷弘
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾四坪八合八勺
最低競賣價格金七百圓
申立人 吉[illegible]
債務者 任[illegible]

高陽郡漢芝面砂斤里貳百九拾貳番地
一、田參百拾壹坪
最低競賣價格金二十五圓
申立人 株式會社漢城銀行
債務者 趙潤德

京城府昭格洞五拾番地
一、垈五拾貳坪
最低競賣價格金四百十六圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
此建坪拾坪四合四勺
附屬木造瓦葺平家建 壹棟
此建坪四坪六勺
附屬木造瓦葺平家 壹棟
此建坪壹坪七合五勺
最低競賣價格金五百七十圓
申立人 吳憲泳
債務者 金[illegible]

京城府黃金町參丁目百七番地ノ拾七
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
此建坪拾坪六合八勺
最低競賣價格金五百參拾四圓
申立人 尹相允
債務者 李殷鄕

京城府本町貳丁目五番地
一、垈參拾八坪
最低競賣價格金二千八百圓
右地上
一、木造鉒丹葺平家建本家 壹棟
此建坪貳拾七坪六合參勺五才
最低競賣價格金千百圓
申立人 藤野富次郎
債務者 齋藤理三郎

京城府鍾路六丁目二百四拾七番地
一、垈貳拾八坪
最低競賣價格金四百五拾圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
此建坪拾四坪八合一勺
最低競賣價格金百五拾圓
申立人 京城鍾路金融組合
債務者 金正[illegible]

楊州郡瓦阜面栗石里六六八番地
一、畓貳百參拾四坪
最低競賣價格金四拾圓
同所七參壹番地
一、畓壹百九拾八坪
最低競賣價格金二十八圓
同所七參四番地
一、田參百五拾參坪
最低競賣價格金四十圓
同郡同面德沼里參八壹番地
一、田壹千四坪
最低競賣價格金百圓
申立人 朴致和
債務者 金鼎錫

楊州郡白石面[illegible]里三〇四番地
一、木造草葺平家建本家 壹棟
此建坪拾參坪四合四勺
最低競賣價格金四拾圓
申立人 尹建植
債務者 李啓春

高陽郡龍江面東幕上里四百八拾六番地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪八坪參合七勺
最低競賣價格金二十四圓
同所四百八拾番地上
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪五坪貳合
最低競賣價格金四拾四圓
（以上所有者 徐致順）
高陽郡龍江面東幕上里四百八拾壹番地
一、垈貳拾壹坪
最低競賣價格金六十圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾八坪五合五勺
（以上所有者 徐道鉉）
最低競賣價格金參百圓
申立人 株式會社漢城銀行
債務者 徐致順外一名

高陽郡龍江面東幕下里三百四拾七番地
一、垈五拾六坪
最低競賣價格金三十八圓六十錢
右地上建設
一、木造草葺平家建本家 壹棟
建坪二十七坪壹合四勺五才
最低競賣價格金貳百二圓
申立人 池錫
債務者 林哲相

抱川郡蘇屹面二東[illegible]里三一四番地
一、畓四百參拾壹坪
最低競賣價格金六十圓
同所參壹八番地
一、田貳百九拾九坪
最低競賣價格金十圓
同所參四二番地
一、田七拾四坪
最低競賣價格金四圓五十錢
同所三四四番地
一、田參拾六坪
最低競賣價格金貳圓二十錢
同所三四五番地
一、垈九百二十四坪
最低競賣價格金百圓
同所參五二番地
一、田七拾九坪
最低競賣價格金三圓
同郡同面茂峴里三一六番地
一、田四百六拾九坪
最低競賣價格金二十八圓
同所三一九番地
一、田四千七百六拾壹坪
最低競賣價格金百六十圓
同所五七八番地
一、田貳百拾六坪
最低競賣價格金貳圓
同郡同面二東幕里三五八番地
一、田八百四拾貳坪
最低競賣價格金二十八圓
同所三六〇番地
一、畓六百十八坪
最低競賣價格金八十圓
同所三七八番地
一、畓五拾坪
最低競賣價格金四圓
同所三八五番地
一、田千九拾壹坪
最低競賣價格金四十圓
同所三九五番地
一、畓九百八十九坪
最低競賣價格金百圓
申立人 李參成
債務者 殷[illegible]烈

楊州郡和道面松川里
一、林野貳拾五町九反步
四標 東川 西山 北路 南山
最低競賣價格金千圓
申立人 吳吉
債務者 崔[illegible]

京城府通洞五拾四番地
一、垈五拾六坪
最低競賣價格金四百圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾參坪六合六勺
附屬木造瓦葺平家建物置 壹棟
建坪七合八勺
最低競賣價格金四百圓
申立人 安[illegible]
債務者 林[illegible]

楊州郡伊淡面東豆川里百九十七番地
第二號
一、木造草葺平家建本家 壹棟
此建坪貳拾坪貳勺
最低競賣價格金貳百圓
同所百九十八番地
第三號
一、木造草葺平家建本家 壹棟
此建坪二十五坪九合
最低競賣價格金二百二十圓
申立人 金在[illegible]
債務者 孔[illegible]

京城府御成町五拾九番地
一、垈貳拾五坪
最低競賣價格金六百圓
右地上
一、木造瓦葺平家建本家 壹棟
建坪拾四坪八勺
最低競賣價格金四百圓
申立人 株式會社漢城銀行
債務者 黃[illegible]

抱川郡內村面新峴七三八番地
一、木造草葺平家建本家 壹棟
此建坪五拾坪
最低競賣價格金貳百八十圓
申立人 金[illegible]
債務者 崔[illegible]

始興郡南面堂井里參拾貳番地ノ貳
一、畓五百四拾七坪
最低競賣價格金百四十圓
同所九拾四番地
一、田四百七拾坪
最低競賣價格金百圓

抱川郡南面旺林里參壹四番地
一、畓六百九拾坪
最低競賣價格金百四十圓
同所參六參番地
一、田參百七拾四坪
最低競賣價格金三十圓
同所參八貳番地
一、田貳千五拾五坪
最低競賣價格金百六十圓
申立人 李[illegible]
債務者 [illegible]

楊州郡瓦阜面烏安里貳百九拾三番地
一、田百九拾參坪
最低競賣價格金十三圓五十錢
同所貳百九拾六番地
一、畓九百九拾八坪
最低競賣價格金百七十九圓五十錢
同所貳百九拾七番地
一、田參百貳拾八坪
最低競賣價格金二十三圓
同所貳百九拾八番地
一、畓五百拾參坪
最低競賣價格金九十二圓
申立人 京城南大門金融組合
債務者 [illegible]

楊州郡蘆海面雙岩里八拾六番地
一、田六百參拾坪
最低競賣價格金八十圓
同所八拾八番地
一、田壹千壹百七拾坪
最低競賣價格金二百圓
同所壹百參番地
一、垈壹百五拾八坪
最低競賣價格金三十圓
同所五百參拾六番地
一、田壹千八百七十五坪
最低競賣價格金百四十圓
同所壹百四番地
一、田壹千四百九坪
最低競賣價格金二百圓
申立人 株式會社漢城銀行
債務者 李秀[illegible]

全國的な强震

通信機關全滅詳細不明

東京地方との通信不能のため狀況全く判明せず（金澤發無線電信）

地辷りて建築物破壞し列車は立往生

地辷り二尺五寸 沼津附近 列車[illegible]

ありその內十二時一分より三十秒まで十三ミリ三が最大震で之れが爲め名古屋以西は無事である

にして大阪東京間電信電話三十九回線全部不通となり被害判明せず 落し死傷者ある見込なるも詳細不明（長野電報）

强震で列車[illegible]

宣教師慘殺 [illegible]

白日教師[illegible]

天賦[illegible]

東海道各地の大地震被害

震源地は桑名方面か
被害は東海道各地に及ぶ
震動が烈しくて地震計が外れ
詳細の觀測が出來ぬ

夕刊一部所報濃尾地方の大地震は一日午後零時〇分五秒より震動を始めたが震動が强かつた爲め地震計が外れたので詳細不明であるが震源地は桑名方面であると名古屋測候所は觀測してゐる（名古屋電報）――號外再錄

…に起つた水平動で震動繼續時間は四十六秒六最大震動十三粍三で其時刻は十二時三十秒（號外再錄）

横濱の大火
原因は地震の爲らしい

午後一時横濱に碇泊中の某汽船より潮岬無線電信所に發した無線電信に依れば目下横濱は大火中で午後八時半まで盛んに燃えつゝある詳細は不明であるが原因は地震の爲めらしいと（大阪至急電報）

汽船に避難
横濱海岸通火事

【潮岬無電所着電】横濱は地震後海岸通りに火災起り市民は倫敦丸、巴里丸の二汽船に避難した

東京方面 暴風雨

船橋無線電信所より佐世保海軍無線電信所に達したる報に依れば東京は一日暴風雨强震あり今尚ほ繼續し横濱は今盛に燃えつゝあり（佐世保午後六時發電）

三保の松原に 高さ九尺の海嘯
漁船は陸に打揚げらる

東海道鈴川を中心とし激震にて鐵道線路損害のため一二等下り急行列車は沼津に立往生し濱原と蒲原との間に約二町の土地陷落した一說には富士を中心とし山麓浮島沼が震源地であるとも云はれ富士山の爆發するのが地震に變化したものだらうと思はれる、この地震と同時に三保松原に高さ九尺餘の海嘯三回に亘り押し寄せ駿河灣の海水は四五尺增水し怒濤を起し附近に出漁中の漁船其他の船舶は其餘波で一緒に打ち揚げられた（大阪至急電報）――號外再錄

震源地は 新潟沖？

新潟測候所の觀測に依ると本日の地震の震源地は信濃川の五十メートルの沖合であると（新潟電報）

三島方面 山崩れ

三島以東に數ケ所の山崩れあり東京下關一列車は午後三時頃御殿場驛に埋沒したるも人畜に被害なき模樣

富山縣に 降雹
數十年來の現象

富山縣西礪波東礪波郡地方に卅一日午後三時頃より激しき雷雨あり數十年來曾て見ざる親指大の降雹あり被害調査中である（富山電報）

無蓋電車
鐵道部から警告

近來京電々車隊で電動車附の貨車に無蓋貨車を連結して長距離に亘り交通頻繁な黃金町、南大門通り鐵路通りを推進運轉して居るのを往々認めるが危險甚だしいので總督府鐵道部ではこの無蓋貨車の運轉は止むを得ざる場合の外運轉せしめず操業上推進運轉の必要がある時はその前部に救助網並に夜間は前燈を備へ付けた上熟練な運轉手が乘車して前途を警戒し一時間四哩を越えぬ速度で進行するやう警告を發したと

津浪で駿河町全滅
御殿場町は半ば埋沒し
死傷者五百名を出す

東海道線駿河驛山北驛間に山津浪あり線路埋沒鐵橋百尺のピーヤは破壞し御殿場町半ば埋沒し死傷者五百名駿河町全滅す山北駿河間七號隧道崩壞す（以下號外）

東京全市に火災起り 宮城は危險に陷る
兩師團出動して消防に努むれど 斷水の爲め手のつけ樣もなし

東京全市の地震被害は實に言語に絕し家屋倒壞交通杜絕し午後十二時卅分各所に火災起りその數四十八ヶ所に及び畏くも宮城は危險に瀕し近衛、第一師團より出動して消火に全力を盡し大活動を開始したが今や水道も破壞し消防も力盡きて手の下しやうもなく死傷者多數に上る（東京一日午前零時十分發二時電）

横濱の死傷者數萬

横濱港碇泊中のコレヤ丸無線電信によれば一日午後十時の情報による横濱市は一日午前午後市內に强震起ると共に全市に大火災起り目下焦熱地獄の慘狀を呈し死傷者の數は不詳なるも數萬を超ゆる見込みである（二日午前一時本社著電）

死者六百名
熱海線列車の椿事

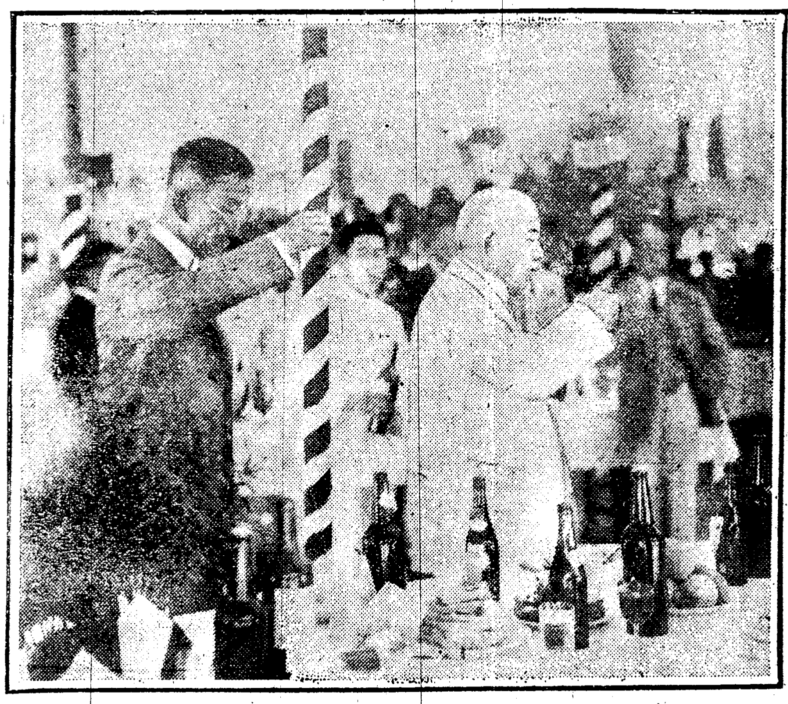
熱海線列車事故の爲め死傷者六百名行方不明

長野地方

縣下に於ける本日正午の地震は尚不明であるが 其內判明したものは上田警察署の 建物傾斜し危險で 人心恟々とし避難場を探し廻つてゐる（長野電報）

大阪地方
人畜には被害なき模樣

大阪地方では一日午前十一時五十九分頃から約五分間に亘つて强震があり人畜に被害なき模樣だが東京大阪間の電信電話線は不通となり復舊の見込たゝず大阪測候所の觀測は震源地は伊豆半島附近で東



中央電話局開始披宴

總督府遞信局に於いては府內官民有志約五百に案內狀を發し一日午後二時から光化門電話分局にて京城中央電話局開始の披露宴を催し同分局の內部を觀覽に供した、定刻前齋藤總督、有吉政務總監、西村殖產局長、時實京畿道知事、李載克男等を始め內鮮官民有志數百は各案內者に導かれて局內の各設備を觀覽し終つて大天幕下に設けられた宴席に着いた、蒲原遞信局長の挨拶に時實知事祝辭を述べて乾杯し三時退散した【寫眞は乾盃せる齋藤總督（右）と有吉政務總監】

美妙なる神韻に
滿場の聽衆アンコールを浴せる
昨夜の三曲演奏大會

箏曲與志美會主催本社後援木谷蒔惠子女史、神久雄師箏曲三絃尺八歡迎演奏大會は一日午後八時から京城公會堂に開催された、夕陽暮づく頃から夏の輕い裝ひを凝らした夫人令孃の足が續いて大賑はひである、舞臺には金屏風を張り巡らし、與志美會の寄贈に係る大花輪が壇の双方に美しく飾られてゐる、定刻與志美會員十二名、師匠の太田女史と共に登壇すると聽衆は萬雷のやうな拍手を浴びせる十二人の箏から發する神韻は縹渺として或は舞ふ如く或は行雲に寄する流水の如く高く低く一囀一止轉び出づる妙は聽衆を魅了し次で『月の夢』は伊藤靜子の箏、太田女史の絃、別府房三氏の尺八にて三曲の夫々の妙なる韻は渾然たる藝術境に入り演者も聽衆も陶然とし酔ひ、『夏の曲』は中尾琴子の箏、湊毅氏の絃別府氏の尺八にて潮の如うな拍手の裡に演了し次で來場者の拍手を浴びて女流箏曲界の第一人者木谷蒔惠子女史の登場、吉田正子の箏）太尺）女史の箏手、江戸憲一氏の尺八にて『若葉』が始まる、一彈一吹、絃聲と樂の響と相交錯し奧妙なる神韻は聽衆の胸に食ひ入りて靜かなる秋の野邊に迷ふ想ひあらしめ次でプログラムも進み、古曲にして難曲中の難曲なる『殘月』の曲は木谷女史の絃、小曾根氏の尺八にてこれは小曾根氏が素人尺八界に於て唯一人の練達を誇にせるだけぴたりと合つて離れぬ絃と尺八の聲は神域に入りて空ゆく風の如く寂ひた趣味ある演奏は幾度か聽衆をしてアンコールを浴びせられた、次で太田女史の好みに依る古曲『八重衣』は柔か味のある雅風の肌觸りを思はすやうな曲で聽衆は死んだもののやうに靜寂になり絃と箏とは天馬空を驅るやうに緩急自在に演了し次で太田女史の秘藏弟子三澤、伊藤兩孃は女史の箏に古本憲雄氏の『七福人』も拍手の裡に演了、午後十一時散會したが近來にない盛況を呈した

左傾黨十四名 鍾路署に檢擧
二日の國際青年デーを當込み
不穩文書密送中に發覺

在京の左傾黨は何れも要視察的の者で毎年機會ある毎に策動を試みてゐるが二日が國際青年デーに相當しソウル青年會館では東洋無產者の試みであるのを奇貨として數日前より密議を凝した結果怪しの小作人相助會宛に過激な文字を竝べた謄寫版刷のものを發送せんとする處を豫て警戒中の鍾路署高等係に探知され一日午後二時頃より刑事數名がソウル青年會を襲ひ家宅搜索を行ひ證據品を押收の上ソウル青年會幹事たる韓愼敎、張彩楨、李榮士聯盟の關係者等十三名を留置し出版法違反として、取調べを受て居る

電車線の延長は 順化院入口まで
九月中には竣成の見込み

府內昌成洞、孝子洞、通義洞、宮井洞、清雲洞、玉仁洞の方面は人家稠密で交通も甚だ頻繁であるが爲め電車の敷設を切望して居たが今回愈々實現する事になつたことは既報の通りであるが光化門前及び積善洞角はカーブの關係上石垣六十間位を取崩さねばならぬので此の經費は約五千圓位もあれば充分であらうとの事である、而して目下の計畫では延長約四百間して迎秋門の少し先きを終點とする筈であるが豫算に幾分餘裕を生ずるので順化院入口迄延長すべく道幅を取擴げ開通せしむる筈であると、而して九月中には竣成せしむる筈であると云へば共榮會にも便利であらうし該方面居住者も初めて惠まれる事にならう

巡査を押倒す 手におへぬ醉漢

府內貫鐵洞三五番地崔周益方吳文先(三〇)は一日午後五時四十分頃泥醉して鍾路二丁目の夜市で通行人に喧嘩を吹きかけて居る處へ鍾路署員が駈け付けて交番へ連行されたが却々聽き入れず巡査を押倒すなど亂暴を働き檢束された

三名を馘首し
加藤精米所の盟休落着

既報加藤精米所職工人夫同盟休業問題に就ては結局主謀者三名を馘首して無事落着九月一日から就業したと（仁川）

兇暴な殺人
豫審終結

間島和龍縣明信社藥種商金斗一(四〇)同縣貧化社農業張鳳龜(三〇)同上權鼎龍(二〇)の三名はかねて朝鮮獨立不逞團の歸國會と云ふに加入し活動して居たが大正九年舊曆四月十日咸北茂山郡邑面城川洞の鳥頭山に於て金哲嶽の手先なる朝鮮人鄭李南律が三長に赴く途中一寸立ち寄り、龍影蓄化社の鄭風洞に立ち入りたるを的切り官憲の密偵と信じ之を殺害せんと同人の跡をつけ附近の山中にて追ひつき三名にて丸棍棒にて毆打し李が斃れるところを斗一は手斧を振つて頭部を二度ばかり强く斬り下げ絶命するを見て谷間に運んで土中に埋めた、其後三名とも官憲に逮捕されて來理中であつたが、今回豫審終結し制令違反、殺人、死體遺棄罪として不日淸津地方法院の公判に附せらるゝ筈である（淸津）

汗愛
全國中堅青年講習會便り (6)
曹溪寺にて 吉井特派員

疲勞を除く整理運動
國民の體格を完成し使命を遂行せよ

◇整理運動の終りに整理運動を行ふのであるが整理運動の目的は疲勞素の除去即ち老廢物の除去であると同時に肺臟の吸收を計るのである之は又直に肺の强健法となるのである。

◇原博士のツベルクリン注射の反應を見れば九十八パーセントは肺結核菌の反應があると云ふ事である解剖統計の示す所に依ると九十九パーセントは肺病の病毒があると云ふ事である。

◇獨逸の學者が研究した所に依れば人間は平均五ケ年間は肺病で暮すことになつて居るさうであるが、併し自然治癒に依て自分で氣付かぬのが多いのであるで斯う云ふ風に殆ど凡ての人が結核菌と戰つて居るので若し身體の狀況が不利な立場にある時は直ちに結核菌に暴威を揮はれて多くは斃れて仕舞ふのである

◇そこで肺の强健法を講ずることは至極大切な事である。所が肺の强健法と云へば直に深呼吸を…を聯想するが徒らに深呼吸をして見た所で餘り効果はない。

◇然らばどんな時に行つたら好いかと云ふに野外歩や天突き運動や跳躍運動や美化運動等の全身運動を行つて身體をして一酸素を吸收したい、老廢物を除去したいと云ふ要求に導いて置いて深呼吸を行つた時に其効果は偉大なのである。

◇平素吾々の呼吸では肺の大分の一しか働いて居ないのである、從つて常に働かない部分は病菌に侵され易い、それで努めて全肺を働かす工夫をせねばならぬ呼吸、胸式呼吸、腹式呼吸等があるが是等は一法に偏せず併せ行はねば効果が少い。腹式呼吸は横隔膜の完全なる上下に依つて行はるゝのである

◇一杯吸い込んでスッカリ吐き出した時の胸圍の差即ち擴張の差は少くとも一寸二分以上はなければ駄目である、尋中學校の平均は二寸二分と云ふことになつてゐる。

◇肺の中で肺尖部は最も弱く從つて最も病氣に罹り易い部分である何故かなれば最も働かぬ部分であるからである

◇此肺尖部を特別に働かせて强くする方法は胸腹式呼吸である、胸腹式呼吸は息を吸ふ時に横隔膜を上げ吐く時に横隔膜を押し下げるのである。

◇我國民の體格を救濟し其使命を完全に遂行せしめんが爲に胃腸と肺を强健ならしめんと案出されたのが以上述べた國民體操である。

神星丸難破
乘組員は無事

釜山大上商會所有の神昇丸は鬱陵島へ入港中二十五日暴風雨の爲め遭難の爲め出發したが廿六日同島より東方約五〇節の沖合にて難破し船體は沈沒し乘組員五名は附近の島に避難し卅一日午後二時二名は小舟にて鬱陵島に着き三名は同日汽船便にて釜山に向つた損害額は目下調査中である（大邱特電）

新聞社長 辻强盜を働く

【長春一日發電】長春で發行する支那新聞ワウゾク日報社長並に記者二名は滿鐵附屬地に居住し先で時々辻强盜を働いて居ること發覺し我官憲に捕はれた

高校受驗準備 講習會

去月黃金町貴族會館內にて開催された高校受驗準備夏期講習は內地各中學校及鮮內地方よりの講習生等豫想外に多く講師の熱心なる敎授と生徒の眞面目なる學習とに依り多大なる好結果を以て終了したるが此成績に鑑み引續き九月十日より夜間敎授のみを開始する由であるが最早多數の申込者ありと從つて來年の受驗期には必ず多數の合格者を見るならんと豫想されて居る、同會は今後京城高等豫備學校と改稱すべく主催者安田中佐は目下奔走中であると、申込は貴族會館宛。

電車十數臺
黃金町に立往生

一日午後五時半頃東大門發銅山行電車七〇號が黃金町入口交叉點に差蒐つた際突然運轉機械に故障を生じて停車した爲十數臺の電車が立往生したが十五分の後復舊した

酌婦を射殺
犯人行方不明

營口獨市街二本町料理店大福樓に於て三日間流連をした大石橋滿鐵會社鐵務生田仁九郎は廿九日午前四時頃熟睡中の酌婦をピストルを以て射殺し行方をくらました。日支警官協同して犯人嚴探中なるも未だ發見せず或は自殺せしやも知れず（營口）

家出した青年

府內大和町三の五七番地小太郎の次男節谷膽夫(二三)は去る二十五日無斷家出したが更に今日迄歸宅せず自殺する虞があるので府內各署へ搜索願を提出すると共に心當りを搜索して居ると

實業青年娛樂會

京城商工組合聯合會にては二日午後七時半から京城公會堂に於て左記プログラムで娛樂會を開催する由

一、講演朝末定某氏二、新喜劇裏の裏喜樂會一派出演三、落語手踊トン八出演四、人情劇りんご喜樂會一派出演五、其他數種素人飛入

演藝案內

黃金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜 二十九日晝間より

パラマウント、マガジン 實寫 香 樂 利 用 全一卷

◇大活劇 運命の 30 全五卷 パシフイック社製作

このスザマシヤ爭鬪この映畫にして此の活劇ありウアイタグラフ映畫コーリングリフキス孃主演

◇大活劇 猪突猛進 全五卷

ジャネッタは社交界に萬澤の限りを盡してゐたが父の經營する會社の紛擾を知るや戀人と力を合せアラスカの天地に活躍を試みた

◇長唄 勸進帳 下ノ卷

松竹キネマ超大特作映畫 ヴヰクトルユーゴー血淚の原作 巨星井上正夫努力主演 文藝レ、ミゼラブル

大映畫 噫無情 全六卷 通譯 第二編「市長時代」

岩田祐吉、野寺正一、片岡史郎、正邦宏、岡田宗太郎、武田春郎、堀川浪之助、高山晃三、浦茂子、五月信子、高尾光子、米津左喜子

地には『慘苦』の呻きの一瞬として絶ゆる間もなく然かも天は悠々として六年の歲月は流れた…罪に汚れた惡魔と呼ばれしジャンはM市市長、マドレーヌとして立つてゐたそして『慘めなる女』ファンテイヌを懷に抱いた

喜樂館 日活直營 京城本町壽丁目 電話五九七番

三十日より超特作大映畫上映

實寫 パテー週報 一卷

パテー會社 米國支社 ルスローランド孃主演 連續活劇 覆面の女 自七編至八編

日活會社向島派特作映畫 納映畫 從兄弟 全五卷

美しい花片が鐘の響にほろ〳〵と散り迷ふ頃偶りと醜惡に充ちた人の生活に反感を抱いて恰も淸敎徒の樣な孤獨生活を送つて居る竹村にも懷しき春の寂しさがあつた其は失戀に惱む青年と現代の虛飾に走る女の幼滅の悲哀を赤裸々に描寫した家庭悲劇である

日活京都派特作大映畫 滑稽活劇 メリーの捕虜 二卷

金比羅利生記 復讐奇談 田宮坊太郎 全七卷

尾上松之助一人三役の大活躍

丸龜の領主生駒公が毎年吉例たる武術の試合が城下八幡の境內で催されたかねてより劍道師範の堀源左衛門が門弟は亂暴を働き士屋甚五左衛門の足輕に制せられしを遺恨に思ひ此の大試合を機として一大騷動を惹起する

浪花館 明治町 電話二六〇

卅一日より特別興行京阪落語大一座 都家歌六一行

▲落語歌丸▲落語千枝▲笑話笑鶴▲昔噺文彌▲落語現代踊破造▲落語音曲花丸▲落語踊▲一圓▲長唄舞踊奴▲落語歌六▲大切餘興總出

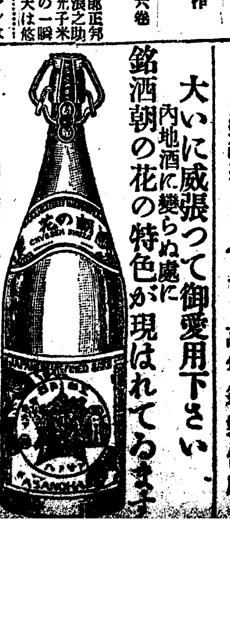
千葉縣人諸士に告

千葉縣人發會式來る二日午後七時より旭町二丁目咲良喜に於て發會式を擧行候條同縣人は奮つて御出席を希望す

追て御出席者は二日（當日）午後五時迄に電話本局三四一番へ御申込被下度尚ほ龍山方面の御方は龍山六九二番へ御申込の方は京城府錦町淺川氏迄御申込被下度

千葉縣會發起人

新型で品質良く價が安い パイン萬年筆 京城本町二丁目 パイン萬年筆製作所



銘酒朝の花の特色が現はれてゐます 內地酒に襲らぬ處に 大いに威張つて御愛用下さい

釀造元 朝鮮龍山 朝鮮酒造株式會社 京城黃金町三丁目 京城出張所 電話本局二一九七番

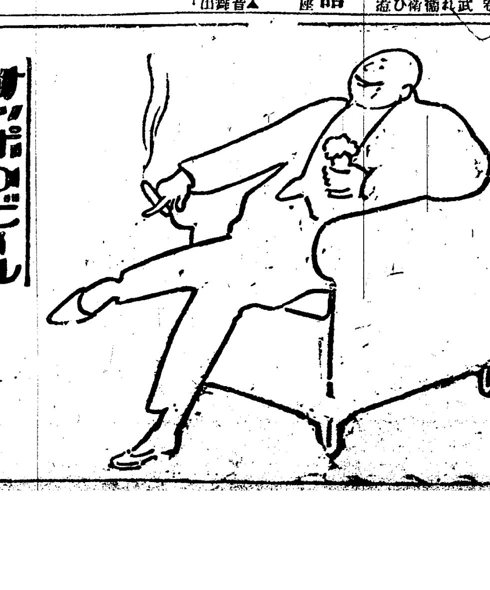
販賣店……各地信用ある店に在り

本店 平壤 株式會社 大同銀行 電話三七四・七三二・三一八番 振替京城七七九・七三番

鎭南浦三和町 頭取 横山直祖

鎭南浦支店 平壤府鷄里 鷄里出張所 電話八六二番 黃海道載寧 載寧支店

サッポロビール



內科 小兒科 小林病院 院長 醫學士 小林千壽 入院隨意（普通病室）（隔離室） 京城府旭町一丁目（電話本局六九二番病院用）（同四三六九番院長用）

資本金五百萬圓 新日本火災海上保險株式會社 社長 伯爵 柳原義光 專務取締役 金光庸夫 本社 東京麴町區有樂町一ノ三 京城支部 京城永樂町二丁目七六番地 電話長九三九六・三三三番

藥 勉强第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速 合資會社 大黑南海堂 釜山辨天町一丁目 電話長四〇五・三七一 振替京城四五六

魂の力 【第三十七回】

中川雨之助作　小寺柳村畫

疑問の家

料理店を出た自動車は、三人を乘せて、北へ北へと駛つた。

何時か電影のチラ付そめた撒水の街では、夕風がソヨ〳〵と街路樹を搖ぶつてゐた。

自動車はやがて、芝公園に面した愛宕町の、とある洋館の前で停まつた。

三人が玄關を入つて行くと、直ぐの間にボーイが居て、三人の帽子や持物やらを預かる。英子は物馴れた調子で、先に立つて颯々と歩いて行く。

旅館のやうでもなく、また料理屋のやうでもない此の家の容子が、審一郎には不可思議でならなかつた。

三人はやがて休憩室へ入つて行つて、暫らく休憩した。英子は茲へ來ると初めて、そのオペラバッグの中から取出した、細卷の外國煙草を燻ゆらすのであつた。その惡遊らしい態度を見て、審一郎は竊かに呆れたのであつた。

暫らくすると、又別の給仕が入つて來て、何ごとか英子に私語いた。すると英子は椅子を離れて、

『サア彼方へ參りませう』と云ひながら、早給仕に案內をさせて休憩室を出た。牧田も審一郎も、遲れじといふやうに、その後に續いた。

幾つかの小さい室の前と、幾つかの屈曲を過ぎて、三人は長い廊下を奧へ〳〵と進んで行つた。

審一郎は、その廊下一面に敷詰めてある燃ゆるやうな緋の絨氈を踏みしめながら、その柔らかい足觸りを、薄氣味惡く感じた。

英子は不斷輕い足調で歩いてゐた。輕妙とでも形容すべき有さまで、彼女の白い足袋が、緋絨氈の上を快よく彈んでゐた。牧田はと見ると、是もコヽへ來たのが初めてゞは無いらしい落着きを見せながら歩いてゐた。

廊下の盡きる所には、大きな扉の閉つてゐる高い入口があつた。

給仕がボタンを押すとその扉が、音も立てずに右に開いた。而して廣い〳〵室內の光景が眼の前に展開された。

審一郎の眼が、初めてその室內の光景を見た時に、彼は驚きの餘り、思はず聲を發てやうとした程であつた。

電燈が花の咲き亂れたやうに天井から美しい光りを投げてゐて、その下には幾十人とも知れぬ男女が、各がじゝ卓子を占めて、酒を飲んだり骨牌を弄んだりしてゐるのであつた。

まだ外國を知らぬ審一郎は、活動寫眞の外には、一度も斯な場所の光景を見たことは無かつた。英子と牧田とが、先きに立つてゐなかつたら、恐らく彼はそのまゝ入口の所で、棒立ちになつて終つてゐたかも知れなかつた。

三人はやがて窓際に近い卓子に案內された。椅子につくと同時に何時の間に註文をしたのか、洋食と酒とが後から〳〵と三人の前に運ばれた。

審一郎は殆ど夢中で盃を上げてゐた。英子と牧田とは始終何か話してゐた。また英子の姿を見て、わざ〳〵立て挨拶に來る若い男や女もあつた。けれども審一郎は、あまりに華やかな而して餘りに賑やかな、周圍の光景に氣を取られて、只キヨト〳〵とするのみであつた。

彼は誰も話相手のないテレ隱しに無暗に強い酒ばかり飲んだ。職工に渡すべき金に苦しんでゐたことなどは、ズツト隔つた世界での出來事でゞも有つたやうに思はれて來た。それに何方を見ても、茲へ集まつて來てゐる男も女もが、皆服裝を美々しくまた瀟洒に着飾つてゐるのであつた。審一郎ほどの貧弱な服を着た男は、何方向いても一人として發見されなかつた。彼は何だか小ツ恥かしいやうな氣がした。而してむやみに酒を飲んだ。

やがて審一郎の醉眼が、この男女の群の中から色々な人達を發見した。洋裝をした東洋婦人の女優、近頃歸朝したばかりの女流聲樂家、知名の若手外交家、當時賣出の流行作家、俳優の誰彼などで、審一郎に取つて、それ等の人々は只單に新聞雜誌の寫眞版での知己に過ぎないけれど、兎に角各方面の男女を網羅したことに依つて、この巨大なる建築の內容が彼にはます〳〵分らなくなつたのであつた。

短歌　尾上柴舟選

課題『夏季雜詠』……（五）

向つ山しめりをおびてさやかにも夕立つらしも四囲のづもる　山中新太郎（京城）

待ちにたる夕べとなれば打水を心満つごと庭土の吸ふ　仙里（咸興）

校庭の櫻の若木葉をしげみ風吹く日とはなりにけるかな

風吹けば櫻の若木枝たわみクローバの花おのゝき止まず　稲富のりを（京城）

人をやく煙しづかに上るなり緑色こき火葬場の空

びちや〳〵と水の退きたる畦道に小鮒跳ね居り梅雨晴の午後　中村翠雨（洪川）

今日もまたアカシヤの並木見てあれば涙がひとり流れてくるも

夕月の斜にさせる並木道アカシヤの花の散りしきるかも

金谷里の初秋　金谷里　高木利綴

都よりまろうどきます今日のみは雨よふりそね初秋のそら

うれしくも訪はれつるかな秋風のふきたつ頃を王陵のさと

ふりそゝぐ雨に小川の瀨を早みあしふんばりて渡りもやらず

高麗人の話すことばの通はねば行きまどひけり思陵の森に

秋夕やみにほんのり白き高麗人の七堺にまろぶまろひさご

夕やみに芝生のつゆをはらひつゝ思陵の秋をわれまうでこし

秋の夕朱の文字をたどりよむ碑閣めぐりて秋の雨ふる

くれせまる思陵のもりの木下やみふくろうなくもさひしかりけり

高麗人がこの夕ぐれをふえつゝみかねのね小さき村にひゞけり

わきもこがすゝのいひして郡人もせてなすところよ秋の風ふく

俳句　內藤鳴雪選

題『行々子』……六

朝『行々子』

行々子水汲む女言もなし　○京城　葉月

飯櫃をあらふ小舟や行々子　○熙川　威城

行けども〳〵渡し舟なし行々子　○京城　六郎

よし切や泥に掘わりし小舟あり　○龍山　十八公

川中の窓を掠めて行々子　○京城　たい子

葭切や埋れて朽ちし渡し舟　○仁川　銀白

葭切や此の道行けば舟渡し　○京城　自堂

江に沿ひて湯町へ二里や行々子　○北青　桃治

葭わけて下る小舟や行々子　○仁川　梧竹

刈り伏せし葭の香みや行々子　○京城　吐虹

耳近く雨の晴間や行々子　○高松市　紫鳳

ざは〳〵と風吹く葭や行々子　○龍山　四樂

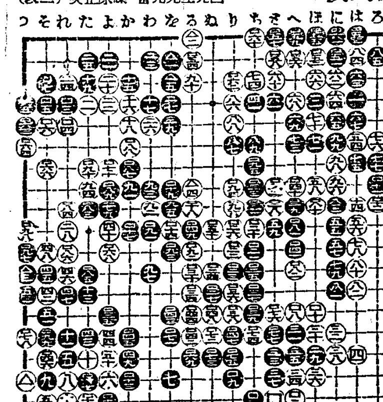
讀者のらん

藥劑師試驗、十二（朝鮮）試驗規則は何を見たら分りませうか（杉本生）△新しい法令集覽にあります（係）▲明治町附近に英語の夜間教授（個人的に）する先生なきや（妹尾）▲詩が大好きで作つてゐますが自分でよいか惡いか分りません御批評して下さる方はありませんか（詩狂）▲府內でクリーニングを完全にして呉れる處はありませんか（官舍の女）▲どなたか可愛い小猫を下さいませぬか白と黑とのきれいな牡猫を（御願ひ生）▲獵犬を御ゆずり下さる方はありませんか（電話光化門八八九番好犬生）△聞き度い生へ汗愛國の夏期講習會記事の一は廿二日朝刊に二は廿五日朝刊にあり升（係）▲遞信局海事課の先生あまり仙人のかげ事を云ふな（知人）▲廿六日午後一時頃龍山から來て鮮銀前で降りた憲兵少佐ヨ一兵卒が誠意を以ての敬禮に知りつゝも答禮せざる行爲を待合せ中の男女が非難して居た一兵卒と云へども君以上の血税を拂ふ赤子である事を忘るゝな（傍觀者）▲二十五日小學校の入學に失敗せられし三十一歲の男子樣へ面談いたしたし（櫻井町二ノ一九二坂本）▲聯珠新報社は何處にありますか敎て下さい（同好生）▲何者かが塀を乘り越えて物置きに闖入したる形跡ありしこと度々なり大きな鼓を垂れて臭氣鼻をつく斯くの如きこと數度なり不埒なる奴かな（旭町大陽組前生）▲鮮小學新聞社はどこにありますかお敎へ下さい。（安蘇溪）△京城日之出町廿三番地です（係）

圍碁對戰

第二局（完）

東　先番　井上一郎（二段）
西　五先　藤原正美（二段）



六一 に一　六二 り三　六三 つ五　六四 つ六　六五 つ四　六六 そ十七　六七 た十七　六八 か十一　六九 る六　七〇 よ七　七一 を十五　七二 ぬ十五

七三 ぬ十六　七四 ち十五　七五 り十六　七六 と十四　七七 と十五　七八 つ十五　七九 よ九　八〇 ほ九　八一 へ十　八二 へ十二　八三 た九　八四 れ九

八五 た十二　八六 れ十一　八七 か七　八八 か六　八九 よ八　九〇 た七　九一 わ十　九二 る十一　九三 を十一　九四 り八　九五 [illegible]七　九六 り九

九七 つ十一　九八 そ十　九九 つ十五　一〇〇 を十七　一〇一 る二　一〇二 つ一　一〇三 る十二　一〇四 を八　一〇五 ほ四　一〇六 [illegible]

以下粘く　井上氏三目勝

大田案內

大田春日町一丁目　銘酒 明の花　ますや酒店　長電話二六七番

忠南名物　リンゴカステラ　朝鮮大田　中田堂　電話一七九番

大田春日町一丁目　相浦式ビタミンパン　製造元　京愛商會　長長電話三一六番

純白寒水石　石灰　生石灰　大田春日町三丁目　大田石灰製造所　振替京城八二八六番

大田春日町一丁目　土木建築請負業　須々木權次郎　電話一二六番

忠南名產　珍菓　鶴の子

大田本町一丁目　一般診療に應ず　院主 和智靜雄　和智醫院　長電話三一一番

大田本町一丁目　西原自轉車店　長電話三五四番

大田春日町一丁目　小橋自轉車店　長電話二五番

一般診療に應ず　大田鐵道病院　電話 局內 內科十四番 外科十八番 公衆 長四十九番

大田春日町一丁目　玉突 西洋料理　自由軒　定食は一圓より　一皿三十錢より　電話二七八番

大田電氣株式會社　長電話一四二番 三三七番

京城旭町二丁目八番地　外科 皮膚科　瀨戸醫院　瀨戸潔　（電話本局二四九八番）

京日特選　庭球用具

ラケット　イ 二圓　ロ 二圓四十錢　ハ 三圓三十錢　ニ 四圓　ホ 四圓八十錢　ヘ 六圓五十錢

荷造送料（一本迄六十錢四本迄一圓）

ネット　（二號）六間物 六圓五十錢　六間半 七圓　七間物 七圓五十錢　（三號）六間物 五圓四十錢　六間物 六圓　七間物 六圓三十錢

軟球ボール　一打 二圓　送料一張七十錢　正規の大きさ（直徑二吋半）と重量を具し打ち心地よく殊に耐久力に富む

其他硬球用ラケット、ボール、各種運動用具共取揃へて居りますから多少共御用命下さい　送料三十錢

京城府太平通　合資會社　京日代理部　振替京城三〇〇番　電話光化門四六三〇〇番

資本金 壹千五百萬圓　積立金 繰越金 貳百拾六萬圓　株式會社 十八銀行 京城支店　京城府黃金町二丁目　電話本局六〇一・一八一番　振替貯金口座京城

同 新龍山支店　京城府漢江通り十三番地　電話龍山五五〇番　振替口座京城一八二二番

同 龍山出張所　京城府元町二丁目　電話龍山一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

△虫の音も妙へに　御家庭と音樂▽

□代表的純國產□
▲山葉ピアノ
▲山葉オルガン
▲鈴木ヴアイオリン
▲鈴木マンドリン
▲鷲印蓄音器
▲鷲印レコード
□滿鮮卸元□

△秋のシーズン御用意は今から▽

（目錄進呈）　直輸入商　京城本町二丁目　釘本洋樂器店　電話長本局一二八三番　振替京城六八四番

京城府西小門町二十一番地　田中丸病院　院長 醫學士 田中丸治平　副院長 醫師 上野和夫　電話光化門一八八五・一三八六　普通病室 特別病室 設備アリ

口腔衛生の二大權威

香味清快なる最高級口中衛生料

◎ミツワ煉齒磨　チユーブ入　定價壹個金五拾錢

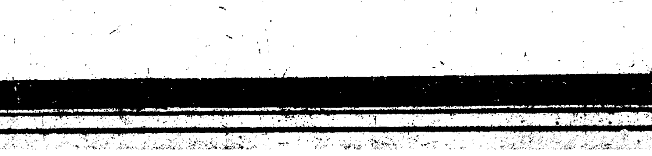
此ミツワ煉齒磨は、煉狀でなくては應用されない齒牙及口腔一般の衛生保健に必要な特殊の有效原料を調合したもので、齒磨としての效果を悉く十分に具備するは勿論、

特徵

脂臭くない、
苦味がない、
味が良い、
匂ひが快い、

防腐殺菌制酸の效力を發揮し、齒磨使用後直に飲食しても、其の香味に毫も障がない。

舶來のそれと比較御試用を希ふ。

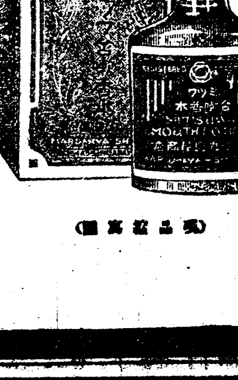


（現品縮寫圖）

口腔齒牙咽喉を淨め精神を爽快にする

◎ミツワ含嗽香水　壜入　定價金六拾錢

口腔は諸種の傳染性疾病に對する門戶で、多種多樣の細菌は間斷なく輸入され培養されるので、口腔の汚穢を去り、病毒の感染を豫防するには含嗽に限る、含嗽は口腔から咽喉の諸器管を清潔に洗ひ、不淨なるものゝ有害なるものを除き、疾病に罹れる粘膜や組織に藥液の作用を及ぼさせるものである、それ故少くとも朝起きた時、毎食事の後、外出歸り等には、ミツワ含嗽香水を以て含嗽して、口腔及咽喉の不潔を洗ひ去ることが、健康增進に肝要である、ミツワ含嗽香水は殺菌防腐消毒の原料と、貴重なる芳香料とを、最新の學理を應用して巧に調合したもので、能く含嗽の目的を完うし、香味高尙口中を爽快ならしむるもので、效果に於ても、趣味に於ても、遙に類似品を凌ぐ優秀の含嗽料である。



（現品縮寫圖）

賣捌　化粧品店・藥店・雜貨店・　最寄に販賣店なくば本舖より直送す。（郵券代用不苦）

ミツワ石鹼本舖　◎丸見屋商店　東京市日本橋區橘町四丁目　電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇番　電信略號〇ミヤ　振替貯金口座東京七一〇〇番

3.17

京城日報
夕刊（朝夕刊合せて十頁）
發行所 合資會社京城日報社 京城太平通一丁目
印刷人 小川三之介

一筆日評

山本伯も閣僚の人選には多少惱まされたらしい。然し一日中に親任式を行はる〻であらう。といふ事は間違ではあるまい。◇

組閣決定したといふ閣員の顔觸れを見ると、中々立派なものだ。後藤子、田男は毎度首相の候補者に數へられる人々だし、犬養氏は政界の偉材であつて、時には上らぬが、同じく首相級の人物、イヤ大したものだ。◇

更に其實を檢分して見ると、田中大將の陸相は、長閥との握手、平沼氏の法相は、純粹研究會の人選で、一寸内閣の趣もあつて、勝田氏の入閣は、兒玉伯、後藤子と推しも推されもせぬ、分かつて居る。手腕も分かつて居る。岡野氏若しくは澤柳氏の文部大臣、孰れにしても世間では、兎や角と異存を申立てはすまいか。それは岡野氏に就いては、氏が居据るといふことの是非に就て、澤柳氏に對しては其の御人柄に就てだ。が矢張り此の伯が文相を諦めた時分に不足を言ふ者はあるまい。仕事は大にやりさうだ。閣僚は隣派の後援、而して犬養氏が居れば、政黨に繫が無いとは言へない。後藤子、田男の政界に於ける立場は、周知の通り、政友兩黨内にも夫れ〲好意を寄せる分子もあるであらう。といふ風に陸梁して見ると、薩長聯合と擧國一致とを掲げて、押し身のツマのやうに政黨をあしらつた内閣のやうだ。◇

いよ〱といふ段になれば、仕事は大にやりさうだが、問題は、新時代の要求を如何に能く其政策に取り入れ得るかに在る。山本伯が其の經綸のやうな意思を以て、反動的政策を採つたら大變、國内はデングリ返る。◇

後藤子のやうなワカリの好い人が居るから、全然時代の要求を無視するやうのこともあるまいが、何しろ老熟達識の人は、甚麼當なる經驗から變分縮病にされるのか。それとも達識であるが爲めに、前途が見え透くので念に念を入れる爲めか、如何にワカリの好い人でも兎角保守に傾く。道の後藤子の頭も幾らかは『爭へない』ものになつて居るだらう、犬養氏も同樣と見て大差あるまい。◇

山本伯に至つては、事と品に依つては『僕を小總代』と出やうも知れぬ。それが恐い、下手をやると反動政策に對する反動運動が起らうも知れぬ。殊に朝鮮に於ける文化政策を萎縮する運動中もある世の中だ、油斷はならない◇

行惱みの姿であつたが 一日中に内閣完成か
顔觸は後藤子の獻策に大體近づいた

【東京電話】山本内閣の組閣は既に後藤、犬養、田中、田、勝田等基本閣員の決定を告げ今や第二段の組閣工作に入つたが閣員の顔觸に就ては第一後藤子に於て其の意中の人物がある即ち有松英義、仲小路廉の二氏は擬して閣員として後藤子の推して居る所で又田中義一大將も入閣を承諾すると同時に閣員の顔觸に依つては拒絶の條件を附して居る有樣であるが一方閣員の顔觸中の人物たるべき山本伯に對しては其意中の人物あるは勿論強硬なる山本伯としては基本閣員以外は殆ど一瀉千里を以て

自己の意志

に依り決定するつもりであつた樣であるが端なくも茲に後藤子の腹案を藏するに會ひ初めて伯當初の腹案であつた研究會幹部の拉致に失敗し大木法相の留任を勸説して是亦成らず今や岡野法相の留任に對し百方斡旋の方法を盡して居る模樣であるが卅一日夜迄の處留任は不明である何れにしても未だ確定せる閣員は五名であるから殘り五名は之を一日中に選定を終らねばならぬ而して後藤子の推薦する人物を容れる〻かの問題は注目すべき問題であるが山本派の參謀側では後藤子の推薦する人物は

一名を限り

それ以上は拒絶せしめ意嚮の樣で樺山資英、井上秘書官、山之内一次氏の策士連は三十一日夜更まで財部海相邸で協議し自動車は八方に飛び活動最も努めて居る一方後藤子邸では山本伯の態度につき稍あきたらぬ觀あり一時は後藤子も頗る不滿の模樣であつたが古島一雄氏は犬養氏の使者として其の間の斡旋を試みたやうで卅一日午後の役員は稍山本内閣の爲めに融化の傾識が見へたが夜更に及んで形勢緩和され一日に至れば急轉直下山本内閣の完成を告ぐるやも知れない形勢となつたが之は要するに完成を告ぐべき内閣の顔觸は大體後藤子獻策に近づいたものと豫想される

岡野氏の留任で
結局は役割變更か

【東京電報】山本内閣は大部の顔觸れは確定したが唯貴族院から引拔くべき二名が黒田、青木の拒絶の爲め行き惱みとなり一部には山之内一次氏の入閣運動が開始され彼是れ繼續して停頓の姿にあるが山本伯は遲くとも一日迄には纏める意嚮であるらしく自分は水交社に納まつて居るが使者を頻りに八方に飛ばしてゐる併し落ち着く所を豫想すれば

一、岡野法相の留任
二、岡野留任と共に山之内一派の運動濃厚となり顔觸れに變更を來すか
三、全然新人物を入れて顔觸を既報の如くするか

此三つにあるが二の場合は後藤の建策が破壞される事になるから結局一、岡野の留任として他の顔觸れに役割を變更する樣になるのではなからうかと觀測されてゐる。

岡野平沼兩氏 山本伯と會見

【東京電報】岡野敬次郎氏は一日午前八時半山本伯と會見したが同五十分平沼騏一郎氏も伯と會見した

田中大將の入閣條件
閣員の顔觸次第では入らぬ

【東京電報】田中大將が澤井秘書官を招き陸相就任承諾の旨を述べたが同時に田中大將は内閣の顔觸れが自分の意志に合致しない場合は承諾を取消すことがあるべきを條件として承諾する旨を山本伯に傳へられたいと明確に附言する處があつた樣である

大木伯は留任せぬ
然も閣外で援助しても好いと

【東京電報】卅一日山之内一次氏は華族會館で大木伯と會見し山之内氏より何とか此の際留任する樣考慮して貰れないかそして一度山本伯と逢つて貰ひたいと勸誘したのに對し伯は自分は此際居据る心算は無いから山本伯と會見するのは徒らに世間の疑惑を招くばかりだからお會ひする要はあるまいと答へ之れで留任運動は一段落を告げたが閣外で援助しても好いと云ふ旨を答へたと。

研究會は埒外に立つ
山伯との關係斷絶

【東京電報】研究會の青木黒田兩子は卅一日午前十時半山本伯と第三回目の會見を行つたが兩子は研究會としては擧國一致の内閣の御趣旨には贊成であるが純然的是々非々主義に依り今日迄何れの内閣に對しても好意を以て臨んで來た研究會としては今後とても……

閣僚略確定

【東京至急電報】内閣の顔觸は略左の如く確定した（號外再錄）

内閣總理大臣　山本權兵衞
内務大臣　後藤新平
大藏大臣　勝田主計
陸軍大臣　田中義一
海軍大臣　財部彪
司法大臣　平沼騏一郎
（入閣せざれば岡野敬次郎）
文部大臣　岡野敬次郎
（岡野若し司法に廻れば澤柳政太郎）
農商務大臣　田健治郎
遞信大臣　犬養毅
鐵道大臣　山之内一次
外務大臣　首相兼攝
（伊集院彥吉氏に交渉中）
書記官長　樺山資英

親任式は二日
實業家の入閣はあるまい

【東京電報】三十一日夜十時自邸に歸つた樺山資英氏は記者團に語りて曰く今日までの確定した閣員は後藤、犬養、田、田中、財部の五氏にして平沼、有松、澤柳、井上の四氏に對しては決して交渉したことはない併し將來は此中にあるかも知れぬ後の五人の閣員候補者に就ては明朝から詮衡を開始する山本伯は岡野法相の留任を希望してゐるが是は交渉後でなければ成否は不明である又實業家よりの入閣は見込不可能である併して明日親任式の行はる〻如きは絶對になく明日中に詮衡を終へて二日午前赤坂離宮に參内し親任式を行はる〻豫定である

入閣せずに監視する
仲小路氏の聲明

【東京電報】仲小路氏は山本内閣組織は慎重なる考慮を要すると共に多年貴族院での主張もあり、從來の行掛りを一切捨て〻針路不定の舟に同乘するとは得られない予は此の際來るべき總選擧の公平と綱紀肅正が我が國家の急務と思惟するが之を果して新内閣が實行し得るや否やに絶えず、後藤子にも其の意を通じ埒外に退く事となつたと立場を聲明した

三角同盟
犬養氏後藤伊東兩子の諒解を求む

【東京電報】犬養毅氏は入閣決定と共に從來進行して來た三角同盟に立脚しやうとし山本伯に再會見に先立ち後藤子と會見し更に伊東巳代治子を訪問し右三角同盟現實の諒解を求めて午後水交社で山本伯と再會見した、入閣確實を傳へられた仲小路廉氏は入閣しないことに確定した、安樂兼道氏は三十一日山本伯の使者として鈴木喜三郎氏を訪問した右は鈴木氏に入閣を求めたものとも或は平沼騏一郎氏が容易に入閣を諾せざるより鈴木氏を通じて入閣を慫慂せしものであるとも傳へられる

カ氏北京著

【北京三十一日發電】カラハン氏は三十一日奉天發北京著の豫定

ルール作業開始

【伯林三十一日發電】獨逸財界の巨頭スチンネス、ナタセン、ハニエルの諸氏は二十九日獨逸の有力實業家と會議しルールに於ける作業を再開する事に決定した

警視總監候補

……と陳べ茲に兩者の交渉は斷絶した

【東京電報】新内閣の警視總監候補者としては前警保局長湯淺倉平氏現熊本縣知事岡田忠彥氏現靜岡縣知事等の呼聲高く警保局長は現局長後藤文夫氏を据置したい希望らしいが同氏にして留任の意志なき時は地方官中より物色すると

地方官の更迭
準備に着手した

【東京電報】山本内閣は成立後直に次官以下各省勅任官の顔觸れをも決定し延いて各省官吏地方長官にも異動を來し、目前に迫る府縣會議員總選擧に備ふ可く既に更迭の調査に着手したと云ふから組閣後第一に地方官の大更迭は免れざるべし

米紙山本内閣歡迎

【紐育三十日發電】山本伯の後繼内閣組織に關する紐育新聞の論調は今日迄の處先づ甚だ良好で『トリビューン』『ヘラルド』兩紙の如きは山本伯を以て親米派であり、協調主義をとる政治家であると論難しない『ヘラルド』紙は、ヨサフエ氏を東京に招致して日露會議再開の斡旋をした人であると言ひ本邦を重大に取扱つてゐる

後藤子の入閣を喜ぶ

【奉天三十一日發電】莫斯科特派ロスタ通信特派員ロズダー氏は日露交渉に就き東京に滯在中であるが在奉の記者團に語る後藤子の入閣を喜ぶ日本の大政家たる後藤子が外相の椅子に就かれる事は日露交渉問題も速やかに解決され日露關係の回復に行はれる事と思はれる自分は早速カラハン氏に面會し此の旨を傳へ至急上京を促し自分も後を追うて日本に行く事とするが東京政府が本國に對し報告すると非常に興奮して語つた

伊國の最後通牒
希臘の伊國將校五名虐殺に對し

【アゼンス三十日發電】希臘アルバニア國境劃定委員中の伊太利委員テリニ將軍殺害につき伊太利より最後通牒を送り要求の主なるものは賠償金として五千萬リラの支拂、虐殺現場調査に聯合軍代表の參加を許すこと、犯人の死刑及陸軍高官を伊太利に派遣して謝罪せしむること希臘内閣全員はアテンの寺院に於ける被害者の葬儀に參列すること、希臘艦隊はパイライウス島沖で伊太利艦隊に對し二十一發の禮砲を放ち伊太利の國旗を掲ぐること等である

伊の通牒拒絶か

【羅馬三十一日發電】メサゼロ新聞の報ずる所によれば伊太利の最後通牒に對する希臘の回答は承認する事は出來ぬ然し希臘は五千萬リラの賠償金支拂ひを拒絶し伊太利の國旗に對する禮砲及び被害伊太利委員の遺族に敬意を表すべき要求に對し修正を求めてゐるからである

伊軍コルフ島占領

【アゼンス三十一日發至急電】伊太利軍は希臘のコルフ島を占領した

希臘全國に戒嚴令

【雅典卅一日發電】セントラルニウス通信社アゼンス特電に依ると希臘全國を通じて戒嚴令布告された又當地希臘公使館の發表に依ると希……

藏相に確定した勝田主計氏

陸相に確定した田中義一大將

踏留り文相になる筈の岡野敬次郎氏

聯盟は干渉する權利はない

……國際聯盟に對し希臘伊太利の係爭につき干渉せんことを求めたそして右要求はアゼンスよりゼネヴアに送附された

【ゼネヴア三十一日發電】國際聯盟理事會委員の言に依れば希臘より直接要求があれば國際聯盟は右兩國の係爭に干渉する權利はないと

米墨外交關係再開

【華盛頓三十一日發至急電】米國は墨西哥と外交關係を再開した

獨反抗政策を改める
結局は佛との關係も緩和か

【伯林三十日發電】獨逸は佛白兩國人が運轉してゐる地方の鐵道を獨逸人が使用することを禁止する件は中止すべく考慮中である獨逸は又佛國に石炭其他の生産物輸出を禁止する命令を撤回しやうと考慮中であるくして獨逸は反抗政策を大に緩和しつ〻あるが是に依つて見るに獨佛の關係は緩和を見るべき基礎を造らうとして居る模樣である

鮮鐵愈よ成立
各代表者會合、調印を終る

合同私鐵は一日合併效力發生と共に朝鮮鐵道株式會社と改稱する事となり一時中央鐵道に合併の形式を執る事となつたので一日午前九時より東拓樓上事務所に佐藤潤象（中央）賀田直治（西鮮）岡本文介（南江）塚田嘉四郎（南朝鮮）野田董吉（森林）の各代表者會合、野崎鐵道部長列席の下に事務の引繼ぎを爲し同十時調印終了後社員一同に對し社長代理より左の訓示があつた、尚各代表者は總督府各局を歷訪した

朝鮮中央、西鮮殖産、南朝鮮、朝鮮森林、朝鮮産業、南江拓林各鐵道株式會社の合同成り茲に新に朝鮮鐵道株式會社の成立を見るに至れり惟ふに今回の合同は會社の基礎を確立して事業進展の素地を作り外は交通機關を完成して朝鮮の開發、産業の振興に貢獻する所あらんとするに存す今此の合同成るの初に當り不肖偶選ばれて社長の重責に膺る衷心頗る安んぜざる所あり幸に諸子の熱誠と同情とに信頼して其の職を盡し以て後圖を不日選はる〻所の後賢に委ねんとす庶幾くは諸子誠心其職に當り益々斯業の爲に盡瘁せられんことを若し夫れ諸子の地位に至りては社業の發展と共に益々向上せしめて止まらんとす諸子安んずる所ありて可なり右訓示す

社長工學博士 野村龍太郎

朝鮮感化令
十月より施行

九月三日附制令第十二號を以て朝鮮感化令左記の通り制定發布大正十二年十月一日より之を施行すること〻なつた

第一條 朝鮮總督は左の各號の一に該當する者を感化院に入院せしむることを得
一、年齡八歲以上十八歲未滿の者にして不良行爲を爲し又は不良行爲を爲す虞あり且適當の親權を行ふものなき者
二、十八歲未滿の者にして親權者又は後見人より其の入院を出願したる者
三、裁判所の許可を經て懲戒場に入るべき者

第二條 入院者の在院は二十三歲を超ゆることを得ず但し前條第三號に該當する者は此限に在らず

第三條 感化院長は朝鮮總督の認可を受け在院者に對し條件を指定して假に退院を許すことを得
假退院者指定の條件に違背したるときは感化院長は朝鮮總督の認可を受け假退院を取消すことを得

第四條 感化院長は在院者及假退院者に對して親權を行ふ
在院者又は假退院者の父母又は後見人は此等の者に對して親權又は後見を行ふことを得ず
第一條第二號及第三號に該當する者の財産の管理其の他財産上の行爲及相續に關する事項に付ては前二項の規定を適用せず

第五條 感化院長は朝鮮總督の定むる所に依り在院者に對し必要なる檢束を加ふることを得

第六條 行政廳は第一條第一號に該當すべき者ありと認めたるときは之を朝鮮總督に具申すべし
此の場合に於ては假に之を留置することを得
前項留置の期間は十日を超ゆることを得ず

第七條 在院者の親族又は後見人は在院者の退院を朝鮮總督に出願することを得
前項の出願に對する許可を得ざる在院者に關しては六月を經過するに非ざれば退院を出願することを得ず
第一項の親族とは朝鮮人に付ては四親等內の者を謂ふ

第八條 朝鮮總督は在院者の扶養義務者より在院費の全部又は一部を徵收することを得
前項の費用を指定の期限内に納付せざる者に對しては國稅徵收の例に依り之を處分することを得

附則
本令は大正十二年十月一日より之を施行す

西鮮水害復舊工事
經費の七割までは補助したい
西村殖産局長語る

八月十三日に於ける西鮮地方の豪雨被害に對する水利堤防の復舊工事費補助に就て西村殖産局長は語る『當局で見積つた復舊工事費の總計豫算は三百十萬圓であるが此の補助に就ては當局としても十分考慮して此度の如き稀有の天災に對しては徹底的に補助する必要があると考へて居る普通ならば三割であるがこれを七割まで増加したいといふ考へで見積つて居る若し豫算が許さなければ止むを得ないからこれを五割として殘る二割は政府の低利資金を融通してこれを補ふことにしたいと考へて居る此の度和田財務局長が東上したのも此低利資金融通に關し大藏省と交渉する爲めである若しこれも困難なやうであれば政府の特別の詮議を要すると考へて居るが名義の如何に拘らず此七割補助が實行されたとして殘る三割は事業家の負擔であるが此は銀行家側の援助に俟たなければならない銀行家も此際大に努力を要するといふのは若し事業が復舊しないとすれば今日まで貸出した金の回收は殆ど望まれない事になるからである而も銀行家としては貸出に就て世間では其の及ぶ範圍は大事業家のみで小事業家には及ばないといふ誤解をして居るといふ方から先にするのが順序であるがそれは寧ろ反對の考へで小さいものでなければ小さいものは倒れて仕舞ふ虞れがある今度の海嘯被害で受けた被害に就て痛感した事は干潟地には是非樹木を植ゑなければならないといふことである此の河流に樹木のあつた所はこれに上つて助けられたものが多かつたが附近に山もなく樹木もなかつた所は全部やられて一ヶ所に千人以上も溺れたのがある又今度の溺死者で妙な現象は子供は比較的多く助かつて婦人の大人が一番多く死んだがこれは子供は無邪氣だから徒々押し流されても平氣で居るが大人は恐怖の爲めに一層溺死の度に攪拌されると一〜氣絶して仕舞つて駄目になるといふ觀察からこんな現象を見たらしい現に實狀を見た人もさう話して居た』

茶話

▲山本内閣の顔觸れは紆餘曲折があつたがやつと東電は報じて來るが但し確定とある▲殘りの椅子にもう一と加減にしてほんとうに確定してもよからう▲權兵衛伯の内閣組織もこんどは第二次であるがその第一次の時は雷の如く一夜にして出現し時の桂内閣を倒したのは國民の記憶に新なるところだ▲もつとも確定の閣僚の顔觸れを見ると曰く犬養、曰く後藤、曰く田、曰く田中と人材内閣の觀はある▲超然内閣で中間内閣であるこの種の内閣を國民の心理狀態が歡迎するに至つてゐるのは事實だ▲ヤレ田中大將の入閣條件だの平田子の入閣條件だとか恐ろしく條件附が多い▲一つ國民も超然と超然内閣の出現を無條件で承認する譯にゆくまいではないか▲朝鮮感化令が發布されて近く永興に感化院ができるさうだが不良成年や不良老年を收容する感化院も欲しいものだ

公會私會

總督邸午餐會 齋藤總督は一日午後零時半入城中の英國東洋艦隊司令官一行を官邸に招待して午餐の饗應を爲した

總監私邸代表招待 有吉政務總監は一日午後七時私鐵合同に關する代表者十二名を官邸に招待した

人事消息

有吉政務總監 三十一日午前十時三十分京城驛發で所用の爲め仁川其他を視察し午後五時二十五分歸城

▲坂部砲兵中佐（第二十師團兵器部長）三十一日午前十時龍山發釜山へ

▲飯尾藤太郎氏（黄海道知事）三十一日午後九時京城驛發入城酒井旅館へ

▲アドミラル、サー、エー、レヴイン氏（英國東洋艦隊司令官）一日午前九時廿分京城驛着列車にて入城以下艦長四名と共に總督府及總督官邸訪問し入城の挨拶を爲した

加藤侍從 平安北道の水害狀況視察中の豫定を變更し三日朝京城の筈

▲大塚内務局長 加藤侍從に隨伴平安北道水害狀況視察中のところ三日午前六時三十分京城驛着列車にて歸任の筈

▲山下龜三郎氏一行（神戶汽船會社々長）入城廿一日夜退城元山に

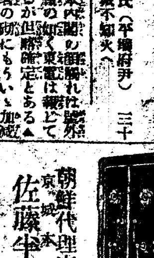
▲宮崎貞一氏（平壤府尹）三十一日朝入城不知火へ

法人登記公告
谷山金融組合登記事項中理事變更 右大正拾貳年八月貳拾八日登記
海州地方法院谷山出張所

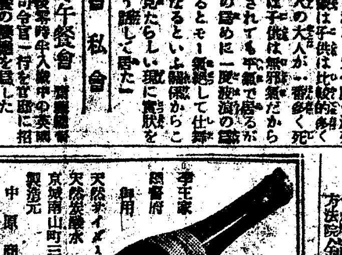
商業登記公告
株式會社朝鮮銀行登記事項中變更 右大正拾貳年八月登記
平壤地方法院

法人登記公告
一、龍潭金融組合登記事項中變更 理事辭任同日左記ノ者理事ニ就任ス
右大正拾貳年八月貳拾七日登記
全州地方法院鎭安出張所

醫療器械及諸機械製作 裝飾金具鐵金一式
京城本町貳丁目五三番地
開正舎工作所
實業銀行本町支店横突當 電話三九三六番

朝鮮代理店 京城本町 佐藤半次郎商店 電話長本局二一四三

佐倉金庫店

京城本町一（郵便局前）中村眼鏡店 電話二一七番 振替京城三四番


天然ラヂウム炭酸水 御用 製造元 京城南山町三 中原商會 發賣元 京城太平通

夏期衞生と天德泉 殺菌力强大にして、コレラ菌を即滅し、如何なる下痢も心配無用 健康者は飲んで益々健全となり、病弱者は飲んで諸病の根治が出來る 京城本町四丁目一〇八 天德泉京城出張所 電話本局一九〇二番

毛絲
營業品目 一手販賣 英國製蝶印毛糸 關東一手販賣 米國製毛糸 フライシャーン 編物用毛糸 スコッチ各種 メリヤス用及織物用毛糸 染絲糸各種
合資會社

京日案内
內科小兒科外科花柳病 仁川宮町 松本醫院
乳母 內地人にて血統正しき健康體の者至急入用本人來談あれ
看護 婦及見習至急入用
讓店
公債
月賦 ピアノ オルガン 樂器
民衆
電話
ほねつぎ
恩給
帳場 入用 三十歲以上
高給 外務員募集
外交
獵犬 ポインター種牝犬生後入ケ月
販賣

歸東の途につかれた李鍝公（二日朝京城驛にて）

濃美地方の大地震
明治二十四年來未曾有の出來事
電信電話一切不通

嘗て明治二十四年の地震で慘狀を極めた濃美地方に又もや大地震が起り東京以西の電信電話は一切不通となつた震源地方は山間地方らしくまだ揺り返しは來ぬが被害甚大の見込み（大阪至急電報）

風浪激しく作業困難を極む
起重機船引揚を開始せんとせるも船の動搖激しく捗らず

【三十一日午前十時三十分救助本部發表】三十日夜來各驅逐艇乗組員並に作業員一千餘名の全部は現場に於て最も緊張裡に作業を續行し午前三時十分第一番乃至第八番迄の引揚索をインデアン丸に引揚げ二百噸の起重機はインデアン丸の舷側に横付を試みしが風浪強く作業を阻害し午前四時十分漸く其一隻を舷側に接近せしむることを得た而して第九番乃至第十二番釣上索は錨鎖と風浪の爲午前五時中止の止むを得ざるに至れり、天候は漸く雲多くして東天紅味を帶び天候險悪の徴候あり恢復の時期を待ち殘餘の作業を繼續することゝし午前五時四十分他の一隻の起重機船を左舷に接近せしめ同六時三十分辛うじて舷側に結束した、午前八時十分風稍凪ぎ浪も漸次順調となり兩舷側の起重機船は作業を開始し第九番乃至第十二番引揚索をインデアン丸に執らんとせるも船の動搖激しく作業進捗せず若し該引揚索を揚げ得れば六時間を以て沈没艦は泥中より引揚げ得らるべし（神戸電報）

引揚作業の前途
混沌として逆睹し難し

潛水艦七〇號引揚作業現場附近は三十一日午前十時十分頃より暴風雨益々猛烈を極め怒濤狂瀾せる爲作業現場にありし起重機船を首め小汽艇並に作業員數百名を乘せた十數隻の驅逐艦は孰れも高き波浪の爲め遭難せんとし辛うじて岩屋に避難するを得現場にはイデアン丸以下大小汽船及び第四、第十、第十六の三驅逐艦が荒れ狂ふ怒濤に翻弄せられつゝあり、此の上暴風雨繼續せんか折角の纜索も折斷せられ本日迄の作業も水泡に歸するやも知れずまた天候は恢復するも既に泥濘の結果潛水作業に困難を來すべき虞れあり目下の所救援作業の前途は混沌として逆睹し難い狀態にある（假屋電報）

潛水艦に掛けたスチールワイヤ六本の内二本は午後八時半頃切斷されたのが爲引揚作業は更に數日間遲延する見込みである（假屋電報）

數日遲延

三十一日朝來の暴風雨の爲め沈沒[illegible]

暴るゝ馬を取鎭めんとして

[illegible]

朝鮮服の改善

[illegible]

現金を詐取

[illegible]

泥醉して毆る

[illegible]

横濱生絲相場

[illegible]

逃迷うて轢殺さる
鐘路三丁目で

卅一日午後七時五十分頃龍山發東大門行九五號電車（運轉手盧世官車掌盧龍植）が鐘路三丁目派出所前東方約一町半の地點を疾走中府内授恩洞一一〇金淳植三女金明淑（五つ）は逃げ迷うて軌道に飛び込み左足首を轢斷、頭蓋骨を轢碎られて腦漿飛び出し無慘なる即死を遂げた急報に接し直に地方法院より赤田檢事並に戸川警部、鐘路署員現場に出張檢視を遂げた運轉手世は吃驚して逃走せんとし官がた[illegible]

一萬圓を詐欺す

府内仁寺洞一三二崔動植（三）外四名は京畿道楊州郡蘆花面虎院里一〇元金石山が其妻の實父趙錫星に土地を買入れてくれと四千圓を渡してゐることを知り趙と共謀の上該金を詐取したのを手始めに其他の處にて一萬二百二十圓の詐欺を働いてゐた事が發覺し檢事局送りとなる

[illegible]嚴に取り押へられ赤田檢事の手で取調中である

保管金を誤魔化す
一千餘圓を

京畿道高陽郡纛島面廳壯里二八五元纛島面書記劉光烈（三五）は大正八年五月より本年五月十日までの間同面事務所の會計係を勤務中其保管してゐる金の中から毎日十圓乃至二十圓宛誤魔化して横領してゐたのがそれが堆もり積つて千二百六十圓二十六錢となつてゐたけれど帳簿に虚僞の記入をしてゐたので今まで不明であつたのが最近發覺して大騷ぎとなつたので該金は保證人と面長が辨濟したが身柄は卅九日檢事局送りとなつた

學校衛生を完備する

京城府衛生係に於ては府内に診療所を建築する計畫であるが同建物は九月中には是非竣成せしむる豫定で愈々出來上つた曉には加藤課長を始め飯田、鈴木の兩校醫も同所に詰めて居る筈であると、從來學校醫は各自の受持學校を定め一定の日に一定の學校を巡視する事になつて居たが此の制度に關しては學校側からも組合側からも又一般父兄側からも種々意見もあり注文もあるので今後は何等か方法を講じて期待に添ふべく計畫中であるが聞く所に依れば近く内務課長、衛生課長、學務係主任其他關係者會合し今後の方針に就て打合せ會を開き然る上兩校醫とも會合し[illegible]機械を目す出であるが、而して今後各校醫も必ず每朝府廳に出勤し其日の計畫を立てゝ活動し加藤課長之を統轄して著々研究調査の歩を進め學校衛生の成績向上を計る意氣込みである

府内の學童には扁桃腺が一番多い
内地よりも刺戟が多く且つ強い關係からである

今年五月施行した府内各小學校兒童の身體檢査に依る疾病數を見るに檢査人員男四千六百十四名女四千百九十名に對しトラホーム患者男百名、女百十九名其他の眼疾男二十一名、女二十五名で聽力障害は男八十九名、女七名、耳疾男四十七名、女十八名であるが最も多いのは扁桃腺肥大で男三百七名、女三百四十八名と云ふ數である、腺病質でルイレキ男一名、腺腫肥大は男一、貧血も男一、[illegible]女一皮膚病女二名である、右の通り扁桃腺肥大が著しく多いのは氣候の關係で兒童に對しては内地よりも刺戟が強く且つ多いからである、學童期の兒童の粘膜は外界の刺戟に對して未だ十分の抵抗力を有せず又外來の害物に對しても完全なる防禦力がない、從つて外界の刺戟害物に對する反應が鋭敏で炎症が起り易い、學童にして鼻を悪れぬ様になつた時が先づ粘膜に適當の抵抗力及び防禦力を具備したものと認めてよい、されば學童期には扁桃腺、耳、鼻等を冒され易いのである。

新内閣話頭の人々

獨身無妻で押通す
二十年代に一度結婚した事がある　法相に擬せらるゝ平沼氏

司法大臣に擬せられて居る平沼騏一郎氏は前早大學長平沼淑郎氏の令弟である長らく檢事總長をつとめ剛直一世に鳴り響いた男ゝ大臣候補に擧げられたが待てば甘露で今度は愈本懐を達する模様である、氏は六十を過ぎた今日まで獨身無妻で押通して居るので全然結婚生活の樂みを知らぬものゝやうに傳へられて居るが實は二十時代に一度結婚した事がある、所が其夫人といふのが何うした譯か氏を棄てゝ出奔したのでそれ以來氏の頭腦は冷やかなる婦人觀を以て支配さるゝものである、晩年に到つて右の婦人が窮乏に陥り哀を平沼氏に訴うたところが氏は無用の食費を贈る事だけを承諾して現に之を繼續して居るさうである、此一事は遺憾なく氏の性格を語るもので氏は決して冷酷一方の人物ではない、唯多年寂寞たる獨身生活を續けて來つた上に又多年檢事を主とする職に從事し來つた爲に自然に冷嚴峻烈の態度を示すやうになつたに過ぎない

嚢きの鮮銀總裁
組育の支店を開設した　勝田主計氏

新内閣に藏相として入閣すると云ふ勝田主計氏は大正五年寺内内閣に入つて大藏次官となり次で大臣になつたがそれまでは鮮銀總裁として朝鮮の金融經濟界に巨腕を揮つて居たので朝鮮には最も縁故が深い鮮銀の某理事は語る『勝田さんは鮮銀總裁としては約一年間の在任でした其間の功績は多々あつて詳細の事は記録を見れば解らぬが紐育の鮮銀支店設置及倫敦への行員派遣等は同氏の時から始まつたのです、宴會等はどちらかと云へば嫌ひの方で酒は飲まずに[illegible]酒を少々飲まれる位でです、非常な讀書家であつて精緻な人です趣味としては庭園の手入や盆栽などでせう、訪問者があつた場合は自分から心好く會つてよく話される方です』

專念皮肉の稽古に忙しい岡野の敬さん
撞球某將棋何でもござれ

加藤内閣の法相岡野敬次郎氏は新内閣の文部大臣に確定した氏が學界の權威である事は今更云ふまでもないが加藤首相が一介の武辯でなかつたと同様に氏も亦單なる一個の法律家ではない、頭腦の明晰な點は水野内相にまさるとも劣るところはなく從つて政壇に於ける議論の如きあまりに物の自由を痛烈過ぎるので皮肉辛辣と思はれる位であつた、帝大に二十年續けて勤務すると放校處分に附する制度の存置した頃なぞ岡野氏の辭説でしくじつて放校の憂き目を見た者は可なり多いと云ふ事だ斯う云ふと法相は如何にも年少子弟に對して思ひやりがない様に見られるけれどもあれで仲々情誼の厚い人物で曾て大隈内閣の際簡易保險法案の議會に於ける說明役は法相の教子法制局書記官松本烝治君が引受けたと聞くや果して其出來榮はどうであらうと心配の餘りわざ〳〵樂屋の委員會へ出かけた事があつたさうな、學生時代はお玉ケ池の天神眞楊流の道場で柔道をやつたさうだが同門の兄弟子加納治五郎君にはとう〳〵一度も勝てなかつたさうだ、趣味多い人で撞球は二段位、碁は初段格、將棋は二段それに相撲もとれば何でもござれで近頃は赤專念皮肉の稽古に忙しいさうである。

苦節二十餘年
憲政の神と謳はれた大養毅老

犬養毅老は十數年以前から貧相な田舍親爺のやうな風貌の持主…是が曾ては憲政の神とまで謳はれ今又新内閣の遞信大臣として蝸のある犬養毅老である、第一次大隈内閣の時文部大臣をつとめた後野に下り何時も貧乏神に附纒はれながら苦節を守ること二十餘年枯木再び春に遇うて返り咲くこそ目出度けれで趣味は碁と聞で碁は既に素人の域を脱して玄人と局を争ふほどの腕前だとある、氏は慶應義塾の出身、曾て報知新聞、朝野新聞等の記者だつた事もあり議會開設以來每回衆議院議員に當選して居る

赤い思想の防止には連絡ある取締を要する
セミヨノフの再起も覺束ない
内鮮高等警察會議に列席する　中村四郎氏語る

今回旅順にて開かるべき内地、朝鮮、滿洲、上海聯合高等警察事務打合會列席の爲め一日朝著釜北行せる長崎縣外事課長中村四郎氏は車中にて語る『高等警察事務の遂行は連絡各地の連繫が最も肝要で從來も此の點には充分注意を拂ひつゝあるが最近世界を擧げて擾亂を極めてゐる赤化運動防止等に就ては尚一層密接なる連絡統一の必要もあるので、特に今回の會合が催されることゝなつたことと思ふ。上海の露國將卒も近來全く無力となつた樣で長崎を通じての彼等の動靜も殆ど影が薄くなつた様である亡命中のセミヨノフの周圍にも今春來一時は一味の往復も頻繁であつたが昨今は至つて無事で讀書三昧に耽つてゐるがあの様子では急に再起も覺束なからう』（釜山特電）

平壤大和町の火災
野次馬殺到混雜を極む

一日午前十一時十分平壤大和町通岩野靴店より出火猛火は見る〳〵同店を舐め盡し目下兩家を舐めんとしてゐる右家屋は奥田洋行の所有にて九千五百圓にて買手ありて正に取引しようとしてゐる最中類燒したのである原因調査中であるが目抜きの場所とて電車立往生し野次馬殺到し混雜を極めてゐる（平壤特電）

寄附金を横領

秋田縣生れ、咸北城津郡城津邑本町二二田口治郎（三）は[illegible]城津地方法院で懲役の判決を受けたのに不服で控訴したので京城覆審法院中野裁判長係で審理中の處一日其判決を取消し懲役十月に處する旨の判決があつた

被告田口には昨年八月城津面會記念動物中所と[illegible]道路問題及南江橋改築道路成績會の發起により寄附金取立をなしつゝあつたが、其寄附金の内より二百圓を着服し其他で約八百圓都合一千圓を橫領して居たものであると

市内電車一周參加選手決定
毎日猛烈な練習をする　二日午前十時擧行

本社主催市内電車一周競爭は發表以來各方面から非常の期待を受けてゐるがいよ〳〵二日午前十時から擧行することになつた、參加選手は數日前から毎日如何にすれば最も早きかについて實習を重ねて居る當日の競爭の猛烈さを思はせてゐるが參加選手氏名は左の如く決定した

參加選手

米倉啓介商店	米倉秀一
島田誠昌堂	坂添重作
ちゝぶや	堀口勘助
三中井吳服店	西川淸次郎
貴生堂	田中長一
サクラビール鈴木商店麥酒部	金靜天
サッポロビール大日本麥酒會社	金[illegible]
德本銃砲火藥部	廣島健吉
戸田農具株式會社	倉原源嗣
青木堂	久保田孝一郎
丸石商會	金興釗
セヤマ樂器店	大塚一郎
川部米穀店	片部幸一
しらきや	倉岡利夫
シノザキ	小島梅雄

（以上十五名）參加選手は必ず午前九時三十分までに京城府廳門内に集合せられ度い

市内電車一周競爭

期日　九月二日午前十時
出發點　朝鮮銀行停留場
參加店名【申込順】

明治町一	米倉啓介商店	明治町二	島田誠昌堂
本町二	ちゝぶや商店	サッポロ	大日本麥酒
本町一	三中井吳服店	サクラ	鈴木商店
本町二	貴生堂	南大門外	德本銃砲店
南大門三	戸田農具會社	南大門三	青木堂
黄金町一	丸石商會支店	鐘路二	セヤマ樂器店
本町二	川部米穀店	本町二	丸三吳服店
本町三	しらきや京染店		

主催　京城日報社

俄雨の時分交番所で雨傘を貸す
警察署の民衆化の第一歩

今日は天氣が宜いからと云つて雨具の用意もなく本町邊の買物や散策に出掛けた際の如き驟雨に見舞はれた時程困ることはない誰しも彼もが右往左往して雨宿りするがさて困つたことには雨宿りする處もなく驟雨で衣類を臺なしにする者もあるし本町署では折角の買物或は婦女子等の散歩に本雨で迷惑して居るのに鑑みて民衆の親睦和を圖る意味で雨傘を貸すことを吳服商組合に交渉した處同組合でも早速贊成し番傘八百本を寄贈して一日本町署に屆けたので同署では管内二十一箇所の交番に番傘二十乃至三十本宛を備へ付けて貸與者に住所氏名を記して貸與すべく近日中より實施する筈

感化院の收容希望者は府廳へ申出でよ
元山の感化院開院す

元山府永興學院の兒童感化部に於ても少年保護教育上感化院の必要を感じ其設備に着手しつゝあつたのが準備も大いに進捗せしを以て近く開院し來る十月中旬頃には兒童を收容することとなるべく同院に收容せらるべき兒童は八歲以上十八歲未滿の者なるが收容希望者は親權者又は後見人より至急京城府廳へ申出られたいと

旅費に窮し
籠拔詐欺

府内瑞麟洞一三七番地白柱燁（二）府内臥龍洞三三番地洪淳佑（二）兩名は本年六月頃より沈相燁を隊長とする少年團體に入り各地で巡業して居たが劇團も面白くなく旅費に困つた揚句去月廿日府内東大門市場内の米穀商李聖九方に白米一俵十六圓餘を持參させて代金は跡から支拂ふと稱して其儘白米を騙取して旅費を拵へて驪州地方に逃走した外各地で籠拔け詐欺を働いて居る處を此程鐘路署に檢擧された

發動汽船を曳いて渡船せんとして溺死
工兵大隊の一等卒新宮憲二が
食糧運搬の途中船に故障を生じて

龍山工兵第二十六大隊第二中隊二等卒新宮憲（二）は客月卅日午前十一時頃廣州郡漢江岸附近に於て作業に際り食糧運搬を命ぜられ發動汽船にて漢口を渡る途中同船に故障を生じたので新宮は川中に這入つて船を曳いて渡らんと努力したが水の爲押し流されて遂に溺死した而して一日午前六時頃同地より約四十米突下流に死體が浮上つたので京城憲兵隊より出張直に檢視を行つた

電車脱線

三十一日午後二時東光照門行電車（三〇號）が京城驛前に差蒐つた際突然脱線したが乘客には何等異狀なく約三十分の後復舊した

聯絡船欠航

釜運絡船は風波のため三十一日朝及び夜の釜山發船は何れも缺航す

又も丸三の不幸

丸三吳服店主山崎參三郎氏二男芳樹（二）は豫て病臥中の所三十日午後十二時遂に死去した同店は曩に愛娘を失つたばかりで重ね〳〵の不幸は全く同情に堪えぬ葬儀は一日午後四時から若草町本願寺で執行された

空巣覘捕はる

始興郡秀岩面生れ無職郭千喜（三二）は本年四月初旬頃より府内初音町芳山町笠井町方面等の空巣覘ひを專門に働き賍品を入質或は賣却してモルヒネを購ひ注射して居ること西大門署に發覺し此程逮捕された

實業庭球大會

運動具商會主催の全鮮實業庭球大會は二日午前八時半から貞洞本社コートで開催の筈であるが出場選手は百三十組である正八時半から開始するから選手は八時迄に會場に集合せられたい

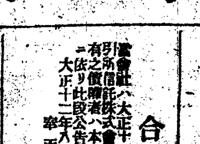
結核丸　肺の疾患に著効ある高貴藥を主劑とし合理的に處方數量力適確に奏効す　主効 肺結核、肺尖加答兒、腸結核、結核性肋膜（申越次第說明書無料送呈）　製劑本舖 筑前國太宰府町 永光圓次郎　振替福岡一八三九二番　代理店募集

るいれき　百方の治療も効なく困難の人決して心配無用當院專門藥は政府で唯一の登錄されたキラズ美く治る　和歌山市 三年坂 ◎療癧門藥院

流經藥 月經 レスノリン　閉止四五ケ月以内に確實なる流經作用を呈し容易なく應用の目的を達し得らる　料金四拾五錢 送料切手一劃說明書　大阪北區曾根崎上一丁目三六 常盤藥院

綿　製造販賣　フトンワタ　中入ワタ　小袖ワタ　朝鮮製綿會社　京城黄金町

於朝鮮 樂器界の元祖　京城鐘路 セヤマ樂器店　セヤマ運動具部　樂器運動具定價表進呈　少年樂隊 金六十圓以上　五人組樂隊 金二百二十圓以上　山葉オルガン 金四十五圓以上　鈴木バイオリン 金五圓五十錢以上　マンドリン 金十一圓以上

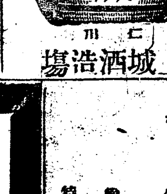


あんぞら病　弊家傳丸藥にて如何なる難病も全治す御服用あれ

仁川 吉木醬油造場

李王職御用　鐵道病院御用　模範 全乳　東亞牧場　太正町　電話二五五番

癌 がん　いがん。子宮がん。食道がん。舌がん。胃腸病等心配無用　多數實驗の良藥に療法を早速知申込有れ　西神戸兵庫西代停留東 黑燒藥舖



上城酒造場　仁川

鯨　赤肉 尾羽 歐皮 專業問屋　尾羽毛（美術細工版 短册擲切 版詰）　下關市唐戸町 平井成一商店

内科一般　入院隨意　長谷川内科醫院　龍山漢江通　電話龍山五〇四番　院長醫學士 長谷川輿一郎

合併公告　當會社ハ大正十二年八月二十七日臨時株主總會ニ於テ奉天取引所信託株式會社ヲ合併シ存續スルノ決議ヲ爲シタリ有之債權者ハ本年十月三十日迄ニ御申出相成度商法第二百二十五條ニ依リ此段公告候也　大正十二年八月二十九日　奉天稲生町六番地　奉天取引所信託株式會社

朝鮮信託株式會社　◎營業科目　信託業務　不動産賣買ノ仲介　代理事務　其他一般信託業務　●營業案内進呈　京城明治町一ノ五九番　電話本局一ノ三一　仁川本町

輕便レール用 チルド車輪（トロリー）在庫豐富　京城府太平通二丁目四九五 藤野商會　電話本局二五一九番

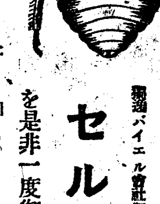
外科・内科　皮膚花柳病科　エッキス光線及電氣科（普通及隔離室）　京城府旭町二丁目四一 島崎病院　院長 島崎龍一　電話 病院本局二七〇番 院長本局三六九番

代理商品　ソウル自轉車發賣元　ユニック自轉車並ニ各國自轉車附屬品一式　猶修繕ハ親切ト神速廉價　大高自轉車商會　京城明治町一丁目　電話本局三〇〇番

（兒童保健相談所）イケタ内小兒科病院　京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目　電話 病院本局二三二〇番 自宅[illegible]　院長 池田[illegible]

仁川 取引店 金榮倶樂部　龍山京町　電話龍山三一七〇

南京虫の驅除には 獨逸バイエル會社製最新藥 セルタン を是非一度御試用下さい　輸入元 京城本町 仁川 世昌洋行　特約販賣店 山岸天佑堂藥房



亡父宇田龜吉葬儀ノ節ハ炎暑ニモ不拘遠路御會葬被降難有奉存候混雜中御尊名ヲ漏モ難計乍略儀以紙上厚ク御禮申上候
大正十二年九月一日
男 山中正義
親族總代 山中龍二郎
友人總代 中内鹿吉

大田郡農會の事業と計畫(三)

我郡の棉作栽培改良は從前に比して其見るべきもの尠しとせず然れ共尚幾多の指導及び改良の要がある故に事業の遂行指導の周知栽培の改善を計る爲本會に棉作指導係を設置して專ら指導の任に當らしめ本事業の遂行を期し棉作の改良を獎勵するに應し困難なる事業のある場合は獎勵委員をして之が實際の任に當らしめ耕作者の勤誘に努め一般栽培者に改良事項の周知を許るべく棉作大會を開き之が獎勵事項及び栽培方法の徹底を計る爲めに春秋の二期に分ちて棉作に關する講話を行ひ趣旨の徹底を計り又婦女子の棉作會を開き夜間講話或は特殊部落に在りては晝間に於て講話をなし趣旨の普及徹底に於ては棉作教師をも指導の任に當らしむる事としたい外南、北面の三ケ面に對し更に二尺畦を獎勵せんとしたが本年度は出來得る丈け技術者自營に從ふ事として其準備として講話會を開き主要及び方法を周知せんとす、其指導施設としては

(一)棉作の改良一般農民に改良事項實行の方法を知らしめんが爲めに郡內に模範作圃たるものを設置栽培管理の方法を周知せしめんとす

(二)指定里洞を設置し(イ)陸地棉の栽培を各個人に改善するには勿論なるも指導の便宜指導者の勞力の及ばざるを以て一般に對し其實績を擧ぐるは甚だ至難なるを以て陸地棉指定里なるものを設置し是れに對し特殊の指導を加へて棉作上に對する一般の智識經驗を得せしめ以て其耕法を自覺せしめて耕作方法をも改善し加へて撰種獎勵なるものが何れの點に至る迄出來得るや否を獎勵するは盡し本項と見做さざるべからず故にこれに對しては理想的の栽培方法を採らしめ他の模範たらしめんとす

(ロ)朝鮮に於ける棉作は頗る天候を俟つものにして其方法たるや頗る自信なく結局天候にのみ支配され是を人爲に依り勝ちの栽培方法を自覺し難きを以て粗放なるを疑ふするに過ぎざるに性的の栽培をなすを忌む風あり從つて肥料の如きは堆積する不能灰屋根藁等を施用して事足るの現況なるを以て合理栽培を指導すると同時に施肥を獎勵せんとし指定里三ケ里に對して堆肥の製造を本夏より秋に渉りて行はしめ來棉栽培に移入りて品評會をなさしめ優良者に對しては賞品として堆肥に加用の過燐酸を作付反別に應し授與し尚餘裕あるを以て農具を與へんとす

(ハ)栽培を合理的ならしめ耕作の多收穫を競はしめんが爲めに三ケ里に對し多收穫品評會を行ひ審査方法としては第一期棉備審査として六大必行事項に於ける實行上の審査を立毛に於て行ひ然る後ちに第二期審査には其最も優秀なるものを多收穫品評をなし授賞せんとす本郡は大體に於ては保存種子として各戶に有するも年々撰擇用の種子は購入し是に充當するべからず特に昨年の如きは棉況宜しきを得たる爲め殆んど販賣に附したるを以て新規栽培者の生じ是等の者に配付せんがために種子の購入をなし其幾分を補助し價格の切り下をなしたるが撰種用を購入すべきものは一萬五千餘斤である(完)

木材が特色的としたる合天井となし更に角新しい試みをする積りである四建物は四間に三間の家屋となし始め經費一千圓位と見積つたがモツと多く掛ると思つてゐる」

官有地で豚を飼育 取締りの要あり

【清州】清州市街地の東南官有地の一部に近來妄に小屋掛をして豚を飼育したり又は蠶桑飼育したりする者があるので附近の一帶に臭氣を發散して衞生上の事を遭し其始末に困しく風紀上にも害があるから鮮人の行爲としては默くべきにあらざるも之等の取締に對して豚の飼育の不潔と加減と來たら話になつたものでない時節柄腸傳染病の媒介の恐れもあるから公衆衞生上取締る必要があると某氏は語つた

三菱軍大勝す

【三浦】三菱野球部では平壤中學チームを迎へ三十一日午後二時から三菱グラウンドに於て仕合を開始した、三菱側は須山を投手として外野から譲手を下して居たに拘らず快打續出したのと平中にエラー多かりし爲め得點が每回得點を爲したのに反し平中側は三回裏で四點を入れたばかりで其後の若殿切りてボツクスに立つに及んで全然打撃を封せられ結局七回戰で十七對四の大スコーアで勝敗退された、平中側相當不面目な上に冠頭と惡とに乏しかつた

水害救濟狀況

【春川】被害民の救助に對して道當局に於ては非常に努力して居るが取敢ず地方費並に義捐金募集より應分の救濟を行ひ被害甚大なる金化、鐵原、楊口三郡のみ罹災民九百十六人に食糧費と流失及全潰百十一戶の小屋掛け費總額一千一百一圓を給與して應急的救助をした詳細は左の通りである

▲金化郡 流失及全潰戶數三十戶に對し小屋掛費二百五十五圓と男三百十四人女三百十二人に對し食糧費二百三十一圓

▲鐵原郡 流失及全潰四十戶に對し小屋掛費三百四十三圓と男百三十二人女百八人に對し食糧百九十圓

▲楊口郡 流失及全潰三十二戶に對し小屋掛費百六十圓と男女計五十八人に對し食糧費二十一圓を給與せられたり

慈善演藝會決算

【平壤】郡守野村署長岡松庶務主任並に西村支店長上野金組理事西村折太郎諸氏發起にて朝鮮水害慰問慈善演藝會は旣報の如く二十七日大盛況裡に終了したが各寄附金は左記の通り全部を本社に寄託した

金三圓 堀內恒太郎、金二圓宛 野芳松、岡松弘樹、上野進一郎、三宅儀介、山下榮太、田中仁三吉、森賢吉、石川秀藏、目良廣澄、平井武平、伊藤幾太、永井春吉、西村折太郎、金一圓五十錢 某屋貞種、一圓宛 鶴澤莊次郎、淺谷光平、橋本柳助、西來路勇道、阪本順隆、橋本右一、宮崎祐太郎、辻井長次郎、京瀬満、稻野勝三郎、杉村十太郎、原垣一二、石見銀藏、座間章、大迫紳太、大橋嘉藏、拓植裕吉、佐藤長吉、中尾敬勝次郎、岡田武吉、小川嘉衛、長瀬能次郎、小川源太郎、澤幡虎夫、長尾猛馬、西島音平、兒玉全祥

島田技手、迫技手、舟田技手、東技手、佐藤嘉四郎、波多野豆生田健一郎、和久田政、山崎靑木、金九圓七十錢 田中駒之助外警察醫員、平澤辟員、外有志十九名總計金八十四圓二十錢

公州學組管理者任命

【公州】八月二日任期滿了し解職した加賀美公州學校組合管理者の後任は種々詮衡中の處前郡守中村保守氏を推さんとしたが同氏は小林郡守太郎氏を推薦し管理者に任命を以て公州學校組合管理者に任命せられたので二十九日官民有志に就任の挨拶をなした

義州教育會役員決定

【義州】平北義州教育會では今回左の如く役員を決定した

▲會長 藤井國太郎▲副會長 三村▲評議員 野口竹三郎、恒村香次郎、春日林八、永田市藏▲幹事 金志鳳、崔景河

郡庶務課長會議

【春川】江原道では來る三日から三日間郡庶務課長會議を道會議室で開催する筈(春川)

城津郡面長會議

【城津】城津郡の面長會議を二十七日より三日間城津郡廳に於いて開催した(城津)

全南警官異動

今回發表された全南警官異動は左の通りである(光州)

命光州警察署勤務 高州警察署警部補 久永喜三郎
命羅州警察署勤務 同上 安藤勝
命木浦警察署勤務 光州同上 名取保太郎
命谷城警察署勤務 光州同上 中村政吉
命光州警察署巡査部長 光州警察署勤務 吉永一興

學校授業開始

【大邱】大邱府內の各小學校、各普通學校は八月一日より暑中休暇であつたが何れも九月一日から授業を開始した

安東行政統一實行期 本年十月一日の豫定

【安東縣】過般居留民會に於て滿場一致を以て可決した安東行政統一問題は爾來安東領事館より本省に向け禀請中の處去る八月二十九日外務省よりの指令に接したので民團及官有財產管理會に向け夫々左の通り通達した

行政統一實行期日の件

安東行政統一實行期日は凡そ本年十月一日と豫定し準備すべき旨其筋より內達に接し候に付引繼に關する一切の事項及民團廢止に伴ふ諸準備相成度此段及通達候也

因に右內達は滿鐵本社より當地へ地方事務所へも達せるため目下民團地方事務所では之に伴ふ引繼事務の準備に着手した

營口行政移管

【營口】久しく問題とされて居た營口の行政機關移管の件は二十七日臨時民會を開き滿場一致を以て移管に可決した。土地の行政自治より見ては逆行のやうであるが是も止むを得ないことらしい。尚實現は十月一日よりとの事であるが其實行は一切あげて現行政委員會に一任する事となつて居る

仁川學組決算會議

【仁川】仁川學校組合では三十日午後四時から府廳會議室に組合會議を開き先づ若松兎三郎氏外百八名の有志から幼稚園の備品として金三千五百圓に達する寄附金品の受領に就き諮り二三の質問あり次で大正十一年度仁川學校組合歳入出決算の件を承認したが該決算高を見るに次の如くである

歳入
經常部決算高 一三五、五九九、九九圓
臨時部 四八、三三四、七〇五圓
計 一八三、八四四、六九五

歳出 [illegible]
計 [illegible]

歳入出差引殘金 三七、四三〇、〇二圓
內譯
基本財產編入高 三、七四〇、〇〇錢
次年度繰越高 三四、六八二、五五圓

大商議評議員會

【大邱】大邱商業會議所評議員會を三十日午前九時より府廳樓上に於て開會商業會議所新築設計に關する件、第二大邱都市金融組合設立に關する件を附議した

群山學組會議

【群山】群山學校組合は三十日午前九時から府廳樓上に組合會議を開催し大正十一年度決算認定の件を附議し原案通り承認確定した

成歡學議選擧

【成歡】天安郡成歡學校組合議員改選の結果左の諸氏當選した

五十一票 佐藤政延
四十八票 杉沼忠三
四十七票 竹原春一
四十三票 吉口福吉
四十一票 李利一
三十一票 鎌田辰之助

機關車到着す

【清津】二十六日入港の尼崎汽船赤城丸にて當地滿鐵へ機關車二臺及び貨車十七輛到着二十九日を以て全部の陸揚げを終つた

うさぎ 北鮮印畫展覽會二等入賞 京城 有馬千里氏作

木商對採木公司爭議 双方讓らず形勢混沌 各方面で善後策凝議中

【安東縣】新報木商組合の對採木公司爭議問題は爾來當田領事、金井商議會頭、後藤組合銀行幹事、岩本地方事務所長及び有志諸氏の間に於て極力居中調停を試みつゝあり双方の主張何れも强硬にして相譲らず木商組合の如きは去る二十七日更に長文の陳情書を外務、農商務、拓殖局長、關東長官、奉天總領事、安東領事、滿鐵社長、安東各團體に致し愈々結束を固め初志の貫徹に努めて居るが一方公司側に於ても依然各方面よりの勸說を退け頑として應ぜず爲めに本問題は茲に全く迷宮に入り膠著混沌として豫斷を許さず兩三回の會見も遂に物別れとなつたが一般有志間では若し此儘に放任せんか形勢は漸次惡化の徵を顯し遂には再び收拾不能に終らざるなきやを憂ひ目下各方面に於て之れが善後策に就き極力凝議中である

黃海郡守異動

【黃州】黃海道では八月二十九日付で左記郡守の異動を發表した

任瑞興郡守 鳳山郡守 金鎬興
任鳳山郡守 長淵郡守 李承九
任長淵郡守 谷山郡守 李成鎬
任新溪郡守 遂安郡守 朴鳳九
任載寧郡守 金川郡守 朴性宙
任金川郡守 新溪郡守 梁元澤
任遂安郡守 慶北聞慶郡守 尹貫一
任慶北聞慶郡守 載寧郡守 朴正緒

慶北郡守更迭

【大邱】慶尚北道聞慶郡守尹貫一氏は二十九日附を以て黃海道遂安郡守を命ぜられ同日附けを以て黃海道載寧郡守朴正緒氏聞慶郡在勤を命ぜられた

鳳山郡守更迭

【沙里院】鳳山郡守金鎬興氏は過般瑞興郡守に轉任を命ぜられ不日出發の筈であるが同氏は在任日尚淺きに拘らず民心をよく收攬產業に教育に其他諸般の行政上貢獻したる功績實に尠しとせず就中農學校及女學校問題の結局に對しては獻身的努力を試み指定面の設置に次で重要問題にも特に其緒につき沙里院市街地整理懸案學院設置の速成其他地方の發展上同氏の手腕に俟つべきもの尠からずする多忙時に當り突然轉任を見るに至りしは大なる遺憾なりとし一般に惜まれて居る後任

に氏と同じく令名ある長淵郡守李承九氏來任するよしである

鮮米は全國的に普及 大阪の白米小賣相場の上下は公設市場の相場に支配さる

京畿道穀物檢查所主任 藤本園藏氏談

約四十餘日間に亙りて內鮮各地の白米檢查狀況其他を視察し此程歸任した京畿道穀物檢查所主任藤本園藏氏は內地方の狀況につき次の如く語る(仁川)

從來大阪では白米商組合が時の相場に依りて協定した小賣値段が標準となつてゐたが市が公設市場を開設以來一定の標準がなくなり今日の米價は一に公設市場の小賣相場に支配されて上下するに至つた這は大阪市が公設市場の賣値を人爲的に安く調節するから從つて然も下げる場合は直に下げ上げる時には仲々容易に上げさせない、勿論大阪市廳の社會政策上からいへば或は適法の措置ならんも大量の取引を有する朝鮮に取つては重大な問題で明かに朝鮮米壓迫を物語るものである此際適當の手段を講じ以て大阪市廳に相當考慮せしめねばならない一體精米業は內鮮を通じて衰微せる傾向があり特に大阪、神戶等の大都市では規模の大きい精米所經營つてゐない樣だ處が小規模の家庭的精米業が非常に勃興した勿論之等は朝鮮米を原料として居る神戶の如きは大正九年頃には小規模の機械搗精米業が多くて杵搗其他の姑息なる搗精業は比較的に少い方であつたが今日では全く正反對の現象を見るに至つたので或る杵搗は能率からいへば問題にならないが第一白米其もの、風味がよくて搗減りが少い然も一石に付き五、六升は違ひに增へて來る假りに一石三十圓の米を一日四石宛精白にするとして約六、七圓餘分の利益があり之が生產費は小米糠等の落ち物で償ふて尚餘りがある結局大變な利益となる處から規模の精米業が振はないのは生產費が餘計にかゝるからである。最近大阪に於ける鮮米の需用は稍々減退の趨勢であるの之に反して漸々地方的に擴大しつゝあり此現象は最も注目すべき趨勢で斯くの如く鮮米の販路が全國的に需用を喚起しつゝあるは朝鮮のために歡喜に堪へざる處である一面に於て白米檢查實施に依りて品質が統一された結果も亦與つて力ありと言はねばならぬ

穀類斤建取引と產地檢查の要

【清津】當地に於ける穀類の斤建取引の實施は從來の石建の弊害を一掃するものと期待されて居るが此れと同時に今度は穀類の產地檢查を勵行せねばならぬことには斤量をゴマ化す惡の好手段たるアン入(土砂混入)や夾雜物を故意に多くする忌むべき弊害を釀すことに成る、當局では會寧に於て穀類なる產地檢查を勵行する意志もある模樣だから一方に於て此の產地檢查を清津に於ては檢移出檢查と呼應して勵行し、以て斤建取引の價値を發揮

せしめたい考だと希望されて居る

南川副業獎勵

【南川】黃海道平山郡に於ける養蠶業は從來餘り振はなかつたが當局の指導獎勵宜しきを得た結果成績の見るべきもの勘からず昨年度川邊地方の大洪水のため西峯面、安山面及新岩面の水害罹災民に對し救濟の意味で桑苗を百二十萬本購入して配付を終了し近く技師を雇入れ之が飼育をなさしめ永遠の副業の基礎を作らしむる筈で償還期間は四十五日である尚每年百六十一萬本補助購入し五年後の十六年には二千百二十萬本に達せしめ從來罹災民は郡山移動歸院方面より以外の移入を仰ぎつゝあつたが將來は之を防遏し尚移出の計畫であると

鮮人無賃輸送

【會寧】日本領間島龍井在住朝鮮人六百餘名の內四二十餘名は其當地にて生活の道なきより新州鐵道沿線賃乘車にて發ることとなり生活難の爲め事務所水八百一氏は廿八日會寧へ交渉すべく大連に出張せり九日會寧に殘り百七十餘名に對しては充分保護を與へて當地に在留せしむる方針を取らうと云ふことである

正當な工事が出來るか 豫算より一萬八千圓低下 大邱普通學校の工事落札

【大邱】本年一月下旬融子の見舞ふ處となり校舍の約半分以上を烏有に歸せしめた大邱公立普通學校の校舍新築は鮮人父兄が血が出る樣な金二萬餘圓の寄附金と保險金其他を合せて豫算五萬八千圓を計上して去る二十九日午前十時大邱府廳に於て公入札に附せられたがこの工事に入札したものは六人あつた而して開札の結果は

一番札五萬九千七百七十圓 田村源藏▲二番札六萬七千八百四十圓 坂野組▲三番札七萬八百五十圓 山根吉太郎▲四番札七萬九千五百三十七圓 渡部一▲五番札七萬二千七百三十圓 吉原榮▲六番札七萬五千八百圓 相管會社

と云ふ成績であつて一番札が豫算額より遞減さるゝ事正に一萬八千二百三十圓である、元來この校舍は主體を煉瓦造り二階建一部に鐵筋コンクリートを加味したもので附屬建物を合せて延坪數は五百九十七坪である、是を坪當りに平均すると百圓にしか相當せぬ而も其樣式たるセツション式を加味したる頗る宏壯なるものであるが斯くの如き豫算を以て果して完全な工事が出來るかどうかは專門家を待たずして既に素人でも一目瞭然たるものがあらう然も入札者の一番札即ち田村源藏氏は自分の見積りに大なる見込違ひがある事を認めて居るらしいが而し一度公入札に於て落札したものであるから今となつて尻を割る譯には行くまいと斷念して居ると噂せらるゝが旗かれ認かれてば工事上に何等の缺陷がありとすればこの工事の前途は頗る憂慮せらるゝものがあると某當業者は語つて居た

北滿行(九) 川村生

哈爾賓見物(一)

哈爾賓市街は通稱ハルビン、埠頭區、新市街、傅家甸の四區域に分れて東西二里南北二里半の廣大なる地域を占めてゐる、哈ハルビンは名の如く建設當時の市街それから發展して松花江畔に埠頭區が商業地として出現し山の手には新市街として官公署住宅向が生れ傅家甸は純然たる支那街である、此の哈爾賓の名稱は碁盤に似ふる處に依るとハオビン(大墳墓)の轉化したもので二十年前露國の東方經營に熱中してゐた頃將來の世界的大都市たらしむると同時に露國人の墳墓の地たらしむると云ふ遠大なる計畫の下に四億の資本を投じて建設されたものである相な

市街は私共が滿鐵でお馴染となつてゐるドロ馬車が一番多く電車は計畫中で未だ敷設されてゐない人力車は時々散見するが之は相當の數であらう、目拔の埠頭區と銀座とも云ふべき埠頭區のキタイスカヤ街は思つた程華やかではないが純然たる西洋街で通る人も和服姿は見受けられず充分に洋行氣分が味はれる此の中央に松浦商會の堂々たる四階建があつて外人商店に比し一頭角を拔いてゐる。

汽車で二晝夜も揺られねば海に出られないといふ此の哈爾濱を流れる松花江に架設された大鐵橋が東洋一と誇る我が新義州の鴨綠江鐵橋より長いのが何だか自尊心を傷けられた樣な氣がしてならなかつたが架橋の體裁と云ひ一つ通れぬ設備と云ひ什も品質目で見ても比較にならぬ程見劣りがする然し兩岸に續く平野の雄大無比の

總ては我が半島の到底及ばざる處だ、思はず溜息の出るを禁ずるには居られなかつた。

私共は吉植氏の好意で雨の霽れ間の一日後藤東拓支店員の案內で大體の市街見物をしたが夜の哈爾賓情調を不幸降雨の爲め一つとして味はい得なかつた事は何より遺憾であつた然し北滿ホテルでは每夜食堂で露國名物のダンスが催されるさうだが恰も食堂修繕中で休業とは重ね重ね物足らぬ思ひをした

市街を離れて日露役の志士沖、横川の碑、驛構內の伊藤公遭難場所共に昔を物語るに相應しいものであつた。此外モウ一つ深い印象を殘したのは到る處日本紙幣の流通が許された事である、露國部分鮮銀券に依つて取引が行はれてゐる事である、日々相場が變動する支那紙幣と永久不變の日本紙幣とのみが哈府に於ける流通貨幣である事だ

特設館 副業共進會に 營林廠が設置す 鴨綠江材宣傳に

【新義州】來る十月京城に於て開催される副業共進會に營林廠では特設館を設置して鴨綠江材の宣傳をする事に決定した右に就て野手營林廠長は語る『此の鴨綠江材宣傳館は施政五年博にも建造したから今回が始めてではないが其時よりは大々的に設計し陳列館にも木材を物利用の下駄や諸種物たる山人參等を陳列し加ふるに天井を各種

光州高女教室竣工

【光州】光州高等女學校では總工費五千八百圓を投じて五年級の教室一棟を建設中の處此程竣工したので新學期よりは此の教室に於て授業を爲し近々之れが落成式も擧行する筈である因に同校々長は目下當局に於て推薦中であるから近々發表される筈であらう

仁川普校地鎭祭

【仁川】仁川公立普通學校では三十一日午前十一時半より中島仁川府尹臨場の下に第二校舍の地鎭祭を擧行した(仁川)

普校新築入札

【大邱】昨年冬火災に罹り燒失したる大邱公立普通學校の新築工事の公入札は二十九日午前十時大邱府廳に於て執行開札の結果は工費五萬九千圓にて大邱田村源藏氏の手に落ちた本校の設計はセツション式二階建總煉瓦コンクリートにて延坪二百五十六坪であると(大邱)

會議所新築入札

【大邱】大邱商業會議所の新築工事に關する件は三十日の役員會に決定したので三日午後一時府廳內で工事を入札に附する筈であると(大邱)

元山殖銀上棟式

【元山】殖銀元山支店本町四丁目平元道路角の目拔の場所を相して行舍新築中であるが、既に大體の骨組を終つたので三十一日午後二時官民有志多數を招待して盛大な上棟式を擧行した(元山)

地方人事

▲澤西熊三郎氏(醫學士)大邱慈惠醫院醫官に任命(大邱)
▲梅本庄太郎氏(浦項漁業家)病氣の處二十九日死亡(大邱)
▲佐々木志賀二氏(岡山縣代議士)二十九日釜山より來邱即日京城へ(大邱)
▲泥谷良次郎氏(本社支配人)二十九日來邱唯屋投宿(大邱)
▲片山雲路氏(咸南師範學校長)二十九日來邱(大邱)
▲矢田貫氏(慶北保安課長)尙州へ出張中の處二十九日歸任(大邱)
▲立野新五郎氏(忠北道學務課長)三十日錦川へ三十一日擧行の小學校落成式臨席の爲め出張(清州)
▲亥角全北知事 三十日午後一時自動車にて來群一泊歸任(群山)
▲神保信吉氏(辯護士)裁判用で大連に出張中の處卅日歸新(新義州)
▲齋藤琴吉氏(安東憲兵分隊長)二十九日着任三十日新任挨拶のため市內各方面歷訪(安東縣)

地方集會

▲山口縣人會(新義州)新義州在住山口縣人に依つて組織されてゐる同會は今回歸省する今城茂雄氏の爲め例會を兼ね送別會を三十日夜公會堂食堂にて催した
▲朝銀店長更迭披露宴(元山)既報朝鮮銀行元山支店長廣瀨博氏は釜山支店長に榮轉し近く赴任の筈であるが後任小木辰之助氏も既に着任したので三十一日午後四時から兩氏の名を以つて在元官民有志新聞記者等多數を商業會議所樓上に招待し店長交代の盛大な披露宴を催した

城津局會計檢査

【城津】遞信局經理課主任池田喜代吉氏以下の一行は二十八日城鏡丸にて來津八九の兩日城津郵便局の會計檢査を行ひたるが成績良好であつた

釜山動物園近く開園

【釜山】釜山遊園地の動物園は釜山市內に動物園の設備がなく殊に十月には共進會も開催されるので釜山に移轉の計畫中再三協議の結果釜山池の町朝日商會の倉庫を改造し近く開園の筈である

慶山獵友會射撃會

【慶山】慶北慶山の有志相謀り獵友會組織に決定中の處其の成りたるを以て九月一日から外三郡山河畔にて第一回射撃會を催した

中堅青年講習會

【咸興】第二回北靑郡中堅青年講習會は來月中旬郡內會議室に於て開會する事に決定せり受講生には各面より選拔生二名宛を出席せしむるもの

群山修養團發會式

【群山】群山修養團の發會式を三十日午後六時から群山小學校講堂で開催した修養團本部から來群中の宇佐美本部講師及當地の北海道團主事、民團長、團員等千名出席して盛大に擧式があつて午後八時から牧野理事の講演があつた因に翌三十一日午前五時牧野理事は群山小學校々庭に於て群山修養團の團民體操を指揮した

大鳥居建設協議

【光州】今秋光州神社祭典を機會として光州の有志は鳥居建設の協議會を開催し決定すべき事項も決定したので近く各方面の寄附金を募集し鳥居建設に着手する筈(光州)

(內科)(外科) 岩田病院 附屬 沃度注射院 東京牧野沃度研究所開設 院長 岩田末彦 京城長谷川町 電話 二六二〇番

京城南大門外 小兒科 內科 久保田醫院 電話本局一五三七番

創立明治參拾貳年 倉庫業兼營 京城府南大門通一丁目十九番地 株式會社朝鮮商業銀行 頭取 趙鎭泰 專務取締役 岩崎虎次郎 支店 京城南大門・同本町・同東大門・仁川 平壤・利川・群山・釜山・元山・清津

內科 胃腸病 診察 夜九時迄 石川醫院 京城本町一丁目

入院隨意 酒井婦人病院 京城永樂町二丁目 院長 酒井一郎

株式會社百三十銀行京城支店 資本金 本店 大阪 頭取 安田善五郎 副頭取 小川爲次郎 支店長 影山省二

讓受開店廣告
弊店事今般市內本町三丁目增戶銃砲店ノ商品部ノ讓受ケ同時ニ左記場所へ移轉從來ノ通リ營業開店致シ候間舊增戶商店同樣倍舊御引立賜ハリ度伏而奉懇願候
追而今回新ニ獵銃各種優秀品及獵具多數入荷致シ居リ候間何卒多少共御用命ノ程願上候
大正十二年八月 京城本町四丁目百五十一番地 宇野銃砲火藥店 電話本局二〇九二番

內科 小兒科 村上病院 京城府永樂町一丁目 院長 醫學士 村上龍藏

宮內省御用達 千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社釀造

ヒゲタ醬油 代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店

婦人と子供

お噺の言葉に就て

久留島武彦

凡そ親の言葉を子供に解らしめやうと思へば、言葉に就ての研究を充分にしておく必要がある。殊に子供に話すときは大人の場合と違つて言葉の子供に及ぼす力が少いから一層注意しないととんでもない間違ひを起しがちである。『貧乏な家』と云つても七つ八つの子供にはハッキリしない、『食べるものもないやうな家』とでも云ふと合點する。『山へ木の實を取りにゆく』といへば採るのかしらと思ふやうなこともあらう。『太郎さんは行つてもよいしやめにしてもよいのだがとめかねてゐた』などといふ心のいきさつ、トツオイツと云ふやうな經過が理解出來ない。あるとき私の幼稚園で子供に時間の事を教へてゐた。『九時が來ると十時になる。十時がすむと十一時になる。十一時が來ると十二時。十二時がすむと、次には何が來るか知つてゐますか？』と尋ねた。そしていつも遲くまで起きてゐる五郎といふ子供に答へを求めると彼は顏を赤らめて『あのね、あのね十二時がすむとお父つさんが醉つぱらつて歸つて來るの』。一時と云はせようとしたのがこんなことになつたのである。こんな間違ひを起すのは何故かといふと、それにはいろいろな理由があるだらうが子供が言葉から受ける印象の範圍が狹いからである。今は子供に話すときに言葉について注意すべき點をお話しようと思ふ。

第一に子供には言葉が少いことである。

小さい内はその有する言葉の數が極めて少いだから子供の用ふる又は理解の出來る言葉を平素からよく調べておく必要がある。又地方地方には方言がある。これもよくしらぬと妙な誤解から受け容れられぬことがある。一つの蛙といふ普通名詞を擧げても、カヘル、ガヘル、ヒキ、ガマ、オンビキ、等色々とある。私が先年鹿兒島で子供に話したとき蛙の話をしようと思つたので校長にその地方の方言を尋ねるとギャワズと云ふのだつた私はそう話したつもりでゐたのに後で聞くとギヤエル、ギヤエル」と云つたさうである。ギャワズとカヘルがごつちやになつてしまつたのだ。そのために明瞭な方言で云はうとしてかへつてわからなくして了つた譯である。前後の經過の幼稚から推して考へると云ふ能力は子供にないから一句不明了な點があると話全體の印象がぼんやりして來るのである。『先の帝のみ事は』と云ふ歌をうたふときに、にくるまと云つて直さなかつたり『まあとろけそうな眼で』と云ふと眼がとろけてどうなるの、と疑問をもつ。『穴にでも入りたいような』といふと『どこの穴へ？』といひ『恐ろしい夜』と云ふと『何が恐ろしいの』と來る。『肝をつぶした』といふと『どんなにつぶしたの』と尋ねるといつたやうに、大人の想像のつかぬ事を考へる。又小さい時分には數の觀念が發達してゐないので『姉さんはキャラメルを一つと一つと一つ食べたのに私はたつた一つだわ』といふ。三つと云ふ言葉が未だないのである。それだから言葉の少いこと、從て子供に受け容れられる言葉や地方の方言など平素から研究しておくだけの準備がほしいものである。

第二、觀念が少いので理解出來にくい事

子供は自分達の經た經驗と知識だけで解釋するから見當違ひを起すものである。『兄を牡蠣で切つた』と話すと『でも私カキを食べたけど切りやしなかつたわ』といふ。牡蠣と柿の觀念がつかないのである。こうゆう點を注意して聲音に合點するやうに話さねばならぬ。

第三、言葉の觀念が混線し易い事

ある小學校で算術の時間に○を書いて『これは何ですか』と尋ねると『レイであります』といふ。『レイとは何ですか』と問ふと『オジギすることです』と答へたさうである。いつも『禮！』といふとオジギをするので○は即ちオジギと混線して了ふのである。じ迄は觀念作用が仲々盛んである、ある子供が大根を引いて戸棚の中に入れて『さあ今夜はこれをたいてゆつくり食べよう』といふ。煮たものはいつも戸棚に入れてあるから戸棚に入れておけば煮られるものと思ひ込んでゐたのである。又言葉の類似から來る聯想作用が盛んである。類音遊戲、語音遊戲といふのがこれである。川の向ふから流れて來たキウリと、こちらから流れて來たキウリとがぶつかつてキウリがクツの中へ入つて『キウクツキウクツ』と云つたといふ風なことを常に喜ぶ、川の兩方から流れて來るなどあり得ぬことであるが、それはどうでもよい。キウリとクツとが喰付いてキウクツとなるところが嬉しいのである。私はこの類語遊戲こそ人間の文藝的素質の芽生であると考へてゐるものである。德川時代の『九カプリ』と云ふ遊戲、駄洒落や語呂合せなどは之に類したもので大人に隨分喜ばれたものであるが文藝としては極めて低級な原始的なものである。子供は持前の類似觀念からすぐ聯想を起しやすいから他にそれた聯想を起さぬやうハッキリした話し方をせねばならぬ。

第五、總てを現實的に理解する事

子供は噺を聽くと噺を[illegible]していつでも現實的に考へるものである。話が面白ければ面白い程一層現實にあることゝして感ずるものである。『昔々ある處にお爺さんとお婆さんとがゐるました』と話し出すともう立派な現實の出來事として彼等の前に描かれてゐるのである。『お婆さんが川でザブザブザブザブと洗濯してゐるました』といふと自分がザブザブやつてゐるやうに感じ『大きな桃がドンブラコッコスッコッコと流れて來ました』と云ふといつの間にか自分が桃になつてからだが自然に搖れ出し流れて行く樣な氣持になるのである。かく常に現實的に解釋するのであるから話すときつとめて現實的になるのをさけて現實的に描寫をさせるやうに話すと滿足するのである。以上五つの點について常に注意してゆくならばお噺の效果をたように大きくすることが出來ることであらう。

感謝

福士幸次郎

わたしも共にやがて此の世を去る時が來て、
この人生と別れるなら、
願はくば有難うと云つて此の人生に別れませう。
あゝ、世の數の老博士、學者數の事業者さん、
灰色の執政、むつかしい眼つき皺の迷ひ顏、
顏は下界のあらゆる醜惡を睨き
光と沈默と運命の
ひとりぼつちの芸術家達の
あなたがたの悩や嘆きもさる事ながら、
願はくば死ぬ時この人生に慰藉を云つて御暇乞ひをしてドさい
それは實に人生に對する寛容の美德です。
惡に報いる金色の光り放つ黄金です。
生はそれぐらゐ無位高く、強く明るく、
情熱を以て、
金銀のごとく握つべきです。

虫

大田の一　若い女性（十四）

時代によきはしい　鹽治八重子さん

◇本町一丁目に立派な店舗で御父さん鹽治仁助さんと申されて實業家の御嬢さんに八重子さんといつて昨年三月京城實科女學校を卒業なされた方であつて今年二十才になられる麗らかな美の娘さんでもあります記者が訪れました時は實際なされてゐました、先は在學時代や將來の御希望を承はると八重子さんは御優しい言葉で御答へ下さいました學校時代は英語や音樂が御得意で生花の方も暇を見て致されてゐますが只今東京の清水の先生に就て生花の稽古に通つて居られるそうです兄さんは當地の某銀行に御勤めになつてゐます、八重子さんの御友達は立派な御家庭に婦人となさつてゐられるので

上京なさんで行きたかつたそうですけれども御母上樣が御一人になされたから御母さんに家事の手傳ひや料理の研究をなさつてゐるさうです

◇但し家庭の方は御かまひなくて何でも將來は或る家庭に行かれるものと思ひます、目下の御希望としては家事の手傳ひ傍ら生花を研究なさるそうです

◇八重子さんは立派な身體の持ち主で御氣性は中々さつぱりした方で記者がお伺ひ致した時も中々熱心に女性一方には時として[illegible]多くの人々の[illegible]と感ぜられました[illegible]斯の如き立派なる御嬢さんとしては誠に喜ばしい事であります

呉服屋さんの見た京城婦人の好み

京城は兎角九州や山口方面のお方が多いので、當地に於いての流行はどうもそれ等の人々の趣味的なお好みに支配されてゐるやうで、是等の婦人方が總て關西好み、又大阪の流行に並行してゐられるとは云はれないさうです。その證據には京城でも東京ものを仕入れてさへ置けば先づ間違無く出て行くと呉服屋さんでは言つてゐるが如何なものが好まれるかと云ふと『私は色が黒いから』と遠慮して餘り合に地色の黒いものを選む人が多いさうであるが、これは東京の女が都合に色黒で淡い好みである處と一致するので自然東京物がこれ等の人々に好愛するのだと思はれます。又一つは、朝鮮は濕氣に乏し加減に強い影響（日焼け）が烈しいので色の黒い人が多く、の方面から見て黒い物が好まれるのでもあらうが、總て避けられてゐるのでコバルト等の明色は多くの方面から見て黒い物が好まれる事は至當です。其間に都合田舍趣味と思はれるケバケバしいものを好む人も有ますがこれは彼の九州や山口方面の土地の傳統が混つてのことゝ思はれますがその御好みには統一が無く感心致せません又お子供さんの洋服も夏物は概等の物が好まれて居りますが冬物は當が喜るので都に賣れ行きが有ません。一般時代と流行色と云ふものは關係の深いもので財界好況の時は明るいもの不況の時は鼠や黒つぽいものが好まれることに成つて居ります。

涼味の生活者　音樂家とその死

『靈魂の秋』その秋が又來ました。靈魂そのものゝ生活者、即ち涼味の生活者にも死は汗臭い現實的な生活者と同じ樣に見舞つて來るのですがこの人々は死後も猶裕な生活を地上に續けてゐます。が彼此れ等の人々の肉體が此の地上から姿を消さうとする死の斷崖に立つた時のお話は一寸興味あるもので御紹介をするのも無駄ではありますまい。有名な音樂家の死去の物語りには色々と面白いものがありますが、

ベートヴエン

の如きは死に際して雷公を擁へやうと思つて、雷雨中を飛び廻つたなどと云ふ傳説も殘つて居りますけれども輕井澤の別莊でダブル、スイサイドをやつたと云ふ一流音樂家の話は未だ發表されて居りません、それでは餘り寞苦し過ぎます。音樂家の死は總て今日の文學屋さんとか詩人連とかいふものと異なつて皆美しいものであつた。一寸自殺に似た死方をしたのは佛蘭西のルーリーだが之とてほんとうの死方では無かつた。それは恁うだからであつた。當時の

音樂の指揮法

といふものは、長い棒で以つて、床をこつこつ打つて拍子をとつたもので、ルーリーはその時、あんまり夢中になつて指揮をしてゐたが爲めに、誤つて痛風を病んで居た足を強く打つた。それで、そこからバクテリアが入つて死んだ丈けであつたのです。パレストリナやバツハなどといふ人々が生存してゐた頃は音樂家即ち貧乏といふ位で富と音樂家との生活とは餘り此頃では並行してゐなかつたのでありますそこで音樂家の死は必ず

貧乏と情死

するといふ運命に定められてゐたでありましたか、女と情死した例がないさうであります。所が、ヘンデルといふ人は昔の音樂家でも貧乏と縁が遠い方の人でありました。

結婚の「ケ」の字

大した努力家で三週間で一つの歌劇でも、オラトリオでも書き終へてしまふといふ風だつたので、彼の晩年は可成り裕福な生活が出來た程でありました。ヘンデルは斯く富裕でありましたが彼は結婚をしなかつたので彼には家庭といふものがありませんでした。むしろ一度は結婚をして見やうと思つて、その中途まで行けはしたものゝ、不幸にも先方のお孃さんの兩親が拒絶されて以來、彼は再び結婚の「ケ」の字さへも考へた事が無かつたさうです。更に彼はバッハやベートーヴェン等と同じ樣に盲目といふ不幸に襲はれましたが、最後の息を引きとる迄活動し續けたといひます。その作曲オラトリオ「サムソン」の出演の際、盲目のオルガン演奏をする爲めに、盲目の音樂者ヘンデルの姿が舞臺の上に現れるや聽衆はその姿を見て感泣した聽衆は富者といふものに感激されてゐなかつたのです。

音樂家で金持

に成つた人はヘンデル以外にもロッシーニなどがありました（此處では近代の音樂家を除いて）がグルツクはその晩年、功成り名遂げてヴヰンナの郊外で老を養ひつゝ生活してゐたのです斯くして此の靈魂への生活者達は不幸と樂との死に面するのですが中でも最も時的の最後を遂げた音樂家はショパンとモツアートであります。

ショパンの死

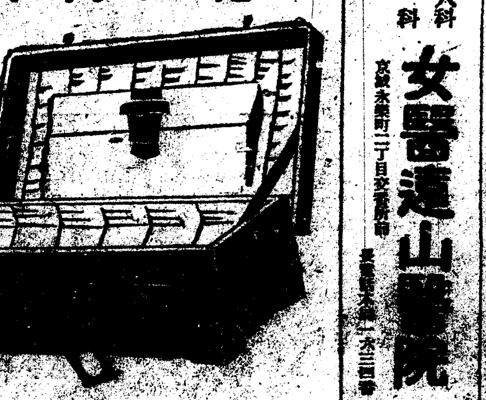
の臨終に就てはリストがその著書を以て巧に描き出して居りますが又モツアートの最後の臨終も一大敍情詩が詳述られます斯く回顧すれば彼等古き音樂家達の死は清々しい涼味に充ちてゐて果しがありませんが、人間の生活が、又その死が果知れぬ連續である間は彼等音樂家のみに限られず此清々しい涼味が保たれ度いものであります。

あんかけ

鯛の鱗は皮をむいて鯛よく切り鹽水に浸けて置き、別に穴子を薄い鹽水で洗ひ背から開いて中骨と頭とを去り、頭を落として再び鹽水で洗ひ二寸五分程の長さに切りまた薄鹽水に十分間程浸けて置いてから取り出し、蒸籠の中に竹の皮をしき、その上に並べて蒸しあげ、鯛の新芋を沸騰した湯でざつとゆでその上もう一度薄鹽湯でゆで目笊にあげて湯を切つてから一緒に深皿に盛り、薄葛あんをそゝぎかけその上にだおろし山葵を上置く置いて進めます。

醫化理學諸器械一式
㊅
仁川本町　北島藥店
營業所　北島藥店支店

婦人科　小兒科　產婦人科
女醫遠山醫院
京城永樂町二丁目交番所前　電話本局一六三二番

靴は高木

靴製造販賣
靴法瓶及中瓶取替
京城本町一丁目
高木靴店
電話二一三四番　二五四番

仁川本町一丁目　朝鮮銀行仁川支店
仁川本町四丁目　朝鮮殖產銀行仁川支店
仁川本町二丁目　百三十銀行仁川支店
仁川本町二丁目　十八銀行仁川支店
仁川本町三丁目　朝鮮商業銀行仁川支店
仁川海岸町　朝鮮實業銀行仁川支店

特徴　京日特撰　靴
ボックス皮堅牢無ゴム底製にして特に底皮に本皮を使用したるに依り底換に際しゴム底との取換なり皮底との取換へなり自由にして他品に比し數倍の耐久力を有し體裁優美、堅牢無比なる特色を有す
東京内田特製（實用靴）
黒ボックス皮　編上靴　五圓五十錢
同　短靴　四圓五十錢
黒先エナメル付　編上靴　五圓五十錢
同　短靴　五圓
ボックス　チョコレート色　短靴　五圓
送料一足四十錢
御注文の際は（足袋の文數）（靴の文數）特に御明記御通知下さい
合資會社　京城太平通
京日代理部
振替京城三〇〇番　電話光化門四六二〇番

佐藤病院
醫學博士　ドクトル・メヂチーネ　佐藤小五郎
入院隨意

痔疾專門　入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三三　電話本局二〇〇番

ウミいたみは五日でとまる
りん病七日薬
本劑は永年實驗の結果七日間服用すれば[illegible]
[illegible]

長上醤油
龍
味もたほひも　徳用も　日本一
日本醤油株式會社

品質本位ノ
ホーコクセメント
報國セメント株式會社出張所

ヘルメス
ウヰスキー
といふ古き歴史と信用とに飾られたる純良の香味
ヘルメス

208

健胃　強肺
山田正路丸（ヤマダセイロガン）
資誠堂製
發賣元大連　東昌洋行
コレラ、セキリ、チフス等ノ惡疫豫防藥
北鮮代理店　京城本町木村藥店　南鮮代理店仁川本町天野商店　北島藥店
内鮮到ル所ノ著名藥店ニテ販賣シマス

氷が解けて漸く秋も近づいた松花江もどうかして居ます
北満ホテル
大食堂にて每夜ロシア名物カバレー劇を開催して居ます

朝鮮郵船定期
[illegible]

大阪商船出帆
[illegible]

内地各港出帆主要航路
●大阪行每月十三回●南米行每月一回●濠洲行每月一回●北米行每月一回●南洋行每月二回●孟買行每月二回●印度行每月一回
大阪商船株式會社仁川支店
電話一式・二〇・五五

㊀三菱商事會社
仁川出入
長浦丸　九月三日出入港
三瓶山丸
大黒山丸
長浦丸
三菱商事株式會社船舶部
仁川代理店
浦崎回漕店
電話五〇、二〇八番

咽喉笛を咬み付かれ即死

印鑑を盜み

電車と衝突

共謀して盜む

綿糸布輸出 排貨影響
昨年に比し四千八百萬圓減少

支那各地に於ける日貨排斥の爲め我綿糸布業者の蒙つた損害狀況に付當地綿糸布商筋に到着した情報を綜合すると次の通りである

日貨排斥問題に對しては支那官憲は最近外交後援會に解散を命じた爲め各地共大に緩和を見たが同運動の爲め蒙りたる我支那輸出綿糸布の損失は相當多額に上つてゐる今尤も排日運動の激烈を極めた漢口に就て見ると（單位俵）

	昨年	本年
▲綿糸		
四月	一、七六六	二、二五九
五月	三、五二二	二、二六二
六月	三、四六五	一、四七五
七月	三、七〇〇	三三九
▲綿布		
四月	一、〇〇九	一、八一三
五月	二、一四一	二、四七〇
六月	二、三五三	一、二六〇
七月	三、七六八	二六〇

四五兩月は排日貨に備ふる爲めの見越輸入があつたので却て多額の輸入を見たが六七兩月に至つては數字の示す如く非常なる激減を來たし綿糸は昨年に比し九分綿布は更に減少して僅に七分に過ぎない又上海から漢口に移出される綿糸は主として上海に於ける日本人紡績の製品であつたが六七月に至つては上海支那人紡績の製品で而も全部が支那人の手を經たるもので日本綿糸は全然影をひそむるに至つた之れに反し歐米綿糸布の輸入は漸次増加を來した

（單位俵）

	昨年	本年
四月	不明	二、三九〇
五月	一、〇七八	二、七五四
六月	一、五二二	二、〇九〇
七月	一、三八二	三、一二六

増加率は月を追ふて増大を示し七月は遂に昨年同期の約三倍に達する綿糸布のみならず凡ての貨物を包含する輸出入額を見ると次の通りである（五月迄は全國の分六月より七月迄は大阪、神戸、横濱、門司、長崎の五港）（單位千圓）

	輸出	移入
一月	二二、二二二	一七、六七四
二月	一九、〇六九	一八、〇一九
三月	三〇、一〇六	二〇、〇〇二
四月	三〇、一〇六	一九、一七〇
五月	二一、九六〇	二〇、六五三
六月	一四、〇五〇	一八、六六九
七月	一五、二六七	九、一〇五
合計	五一、七八二	二三、二九二
前年同期	一九九、五〇八	一〇七、一三八

矢張り五月以降は大に減少を見る

物に於て昨年同期に比し輸出に於て四千八百萬圓の大減少を示した

木材爲替問題
組合會開催か

安東縣新義州各銀行の木材商に對し個人取組に關して信用狀の整理及び期限短縮の決議をした事は何分業界不振の際にある爲各方面に於て甚だしき打撃を感じつゝあるが京城木材組合としても之れが對策に就て近く組合會を開いて協議する筈その時期は目下當地の木材販價の下落を氣構へられて居る爲め保留上この發表あり次第一般に報告する模樣であるとして而してこの安東縣銀行の決議に對する京城木材業者の意嚮は大體に於て今日之れを感ずるは時期でない即ち目下は木材界は悲境に沈淪して居る際で更に之を背後から金融業者に脅さるゝは折角今日までの長年月を經たる斯業の發達を一朝にして覆すものであつて殊に安東縣は水災に見舞はれて全く泣面に蜂の今日何とか緩和するの要がある今日の際りに之を引締むるは各銀行とも木材商とは相關關係あれば却て木材界をより一層不振に陷らしめて自己の墓穴に至らしめるであらうとの事、尤も既に銀行は取引先の如何では幾分條件緩和の意嚮あるやうであるとも云はれ一部には決して悲觀して居るものもある而して他面には京城木材商のシンジケートを組織して銀行に信用狀を要請せんとの說もあるようであるが組合會の決行は成立困難の模樣である

京城商況
見送り商狀

京城に於ける七月中の商況を觀るに所謂夏枯れ氣分で一向に活氣なく金融繁忙の加重は漸く資金節の小口投物と相俟つて手持品を擔保にして各取引銀行から融通するとに成るべく苦心して居るやうだが一方金融業者側では市況惡化目先不安の爲め商品擔保に對する貸出を極度に警戒して新規貸出を手控へるばかりでなく却つて增擔保を要求する實狀である需要者側では實需以外の買進み更になく先安を見越して相場の如何に拘らず見送りの姿である從つて新規者激減しからず商內益々減少し無商內の極に氣配はいよいよ惡化の一方を辿りつゝある

米穀界 でも沈衰の狀態を持續し一向目星しい材料はない米は中旬に入つて內地に於ける天候不順に先高人氣であつたのに加へて當地方が豫て豐作の爲め輸出過らず市場は常に品薄を告げ二三十錢方の昂騰を見たが下旬に入つて內地天候の恢復と共に豐作の見込確實に現れ氣配は軟弱調に促されて資物も漸く人氣減を告げ併せて全市地品薄を見た爲相當軟調に轉じた

大豆 は中旬に於ける昂騰と內地梅雨期後の實行見越に買氣を盛り稍活況を呈したが下旬に入つては鮮內奧地並に滿洲方面の入荷が多かつたので又た大下押し

砂糖 は前月來の保合を續け目先は尙混沌として居る

株式界 は內外とも不況不振に終始し手控への折柄であるから何等の好材料なく株は概して軟調の折柄である其他一般の諸商品も總じて低落傾向を辿つて居るが需要は一部節用品の小口買進みに止まり市況は更に活氣なく不味閑散の裡に月を越した

不渡手形激減

京城手形交換所に於ける八月中の不渡手形は枚數五十八枚金額一萬一千三百十七圓七十五錢にして之を前月中の八十四枚二萬四千二百六十八圓三十三錢に比すれば枚數に於て二十六枚金額に於て一萬二千九百四十九圓五十八錢の各減少を示して居る

穀物組合移轉式

京城穀物組合に於ては今回大門通り四丁目に新築移轉し一日正午より移轉の式を擧げたが組合員米穀取引關係者等多數の出席者ありて定刻より祭典を執行し次で組長挨拶神酒拜受、神式の順序を以て式を終り直に別室食堂にて祝賀の宴を開き午後二時より賣買の立會を開始し大に盛況を極めた

雜記帳

▲一日午前零時私鐵の合併效力が發生し朝鮮鐵道株式會社が成立したので京城上の新事務所では朝來何となく空氣が緊張してゐた▲各代表者の讓渡が目出度濟むと社員一同に對し社長から訓示がある、是れで六私鐵の現社員全部は新會社に引繼がれ新しい辭令を受ける譯だ▲引繼ぎの形式は中央鐵道に合併と同時に新會社が成立する即ち合併の效力が發生するので中鐵に吸收合併の形式を執つたのは合併の手續を簡單にする爲めだ▲新會社は十月四日に報告總會を開き創立總會の重役が辭任すると共に新重役が選任される譯だが新重役の顏觸れは既に內定してゐるらしい

大阪財界近信
製茶需要增加

最近の神戸に集る內地茶の生產狀況を見るに現在茶園栽培面積は約四萬八千町步餘で漸次減少しつゝあるに反し產額に於ては栽培法の改良、製茶法の進步等に依り逐次增加の傾向を示し大正七年より十一年迄の五ヶ年平均に於て六千一百餘萬斤其價格三千一百餘萬圓に達して居る而して主なる產茶地は靜岡縣を始め三重、京都、奈良、鹿兒島、岐阜、滋賀、熊本、埼玉、茨城、宮崎、福岡、高知等であるが內靜岡と三重は輸出向にして京都、奈良、滋賀、埼玉等の諸縣は內地販賣の需要である今大正五年以來の製茶產額を示せば左の如し（單位數量萬斤價額萬圓）

	數量	價額
大正五年	六、三五四	一、六六五
大正六年	六、六八八	一、九六八
大正七年	六、七三二	二、六六三
大正八年	六、四八九	三、二三一
大正九年	六、〇三三	二、三一六
大正十年	五、八八二	二、三九七
大正十一年	五、八八六	三、二四〇
最近五箇年平均	六、一四四	三、一一三

而して對外輸出の狀況を見るに年々增加の傾向はあるが歐洲大戰以前にあつては輸出額約三千萬斤以上であつたが大戰勃發以來は漸次增加し殊に大正六年の如き一躍五千萬斤に達したが大正八年以後に於ては逐年減退の趨勢を示す今大正五年以來の輸出狀況を示せば左の如し（單位同前）

	數量	金額
大正五年	三、八〇四	一、六八六
大正六年	三、八二六	一、八七二
大正七年	三、〇七〇	一、一〇三
大正八年	三、三五六	一、九〇〇
大正九年	二、六五〇	一、五二一
大正十年	一、九四〇	一、一一一
大正十一年	二、〇八六	一、三一三
最近五箇年平均	二、五二〇	一、五一二

右の如き情況を示し居るので農商務當局に於ても茶業振興上特に注意すべき點を調査し其都度當業者に示達して居るのであるが內地に於ける消費情況を見るに一ヶ年四千萬斤內外にして人口一人當りの消費量は〇、七斤內外となつて居る、而も今日の實狀は人口の增加生活程度の向上等に依り需要年々增加し稍供給不足を告げて居るから生產の增加を圖るは刻下の急務とされて居る

株式
現株中値出來値（一日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 寄	兲・〇〇	兲・二〇	兲・一〇	兲・二〇
仁取 引	一兒・八〇	…	一兒・八〇	…
取引	…	…	…	…
鮮銀 寄	四四・〇〇	…	四四・〇〇	…
殖銀 寄	金・五〇	…	金・五〇	…
銀行 引	…	…	…	…
新 寄	三・五〇	…	三・五〇	…
實業 引	…	…	…	…
銀行 寄	三・五〇	…	三・五〇	…
商銀 引	四三・五〇	…	四三・五〇	…
同新 寄	壹・一〇	…	壹・一〇	…
漢銀 引	四〇・八〇	…	四〇・八〇	…
同新 寄	八・五〇	…	八・五〇	…
韓銀 引	三七・一〇	…	三七・一〇	…
東拓 寄	四八・〇〇	…	四八・〇〇	…
同新 引	四・五〇	…	四・五〇	…
鮮土 寄	三六・〇〇	…	三六・〇〇	…
朝紡 引	三・五〇	…	三・五〇	…
滿毛 寄	四・五〇	…	四・五〇	…
京電 引	三六・〇〇	…	三六・〇〇	…
同新 寄	六・〇〇	…	六・〇〇	…
電興 引	二・五〇	…	二・五〇	…
釜產 寄	二九・五〇	…	二九・五〇	…
朝郵 引	三五・五〇	…	三五・五〇	…
殖鐵 寄	…	…	…	…
中鐵 引	…	…	…	…
同新 寄	…	…	…	…
圖們 引	…	…	…	…
京南 寄	…	…	…	…
金剛 引	三・五〇	…	三・五〇	…
南鮮 寄	…	…	…	…
鮮鐵 引	九・〇〇	…	九・〇〇	…
同新 寄	…	…	…	…
亞東 引	一〇八・〇〇	…	一〇八・〇〇	…
東亞 寄	…	…	…	…
新同 引	四五・〇〇	…	四五・〇〇	…
鮮火 寄	…	…	…	…
現信 引	九・一〇	…	九・一〇	…
信勸 寄	一・五〇	…	一・五〇	…
朝信 引	…	…	…	…
信殷 寄	六・五〇	…	六・五〇	…
安取 引	…	…	…	…
信率 寄	八・五〇	…	八・五〇	…
大信 引	四・五〇	…	四・五〇	…
新 寄	…	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	七二・五〇	七二・一〇		
大新 後	…	…		
仁取 前	一〇九・四〇	一〇九・四〇		
仁取 後	一〇九・四〇	一〇九・四〇		
同新 前	三九・三〇	三九・三〇		
同新 後	三九・一〇	三九・一〇		
朝新 前	…	…		
朝新 後	…	…		
紡新 前	…	…		
紡新 後	…	…		
中新 前	…	…		
中新 後	…	…		
拓新 前	…	…		
拓新 後	…	…		
安取 前	一六・〇〇	一六・〇〇		
安取 後	一六・〇〇	一六・〇〇		

大阪長期取引

銘柄	一日 前場寄付	三十日 後場大引
大株	九四・八〇	九四・〇〇
同新	七三・〇〇	七二・六〇
郵船	九四・九〇	九七・九〇
同新	三三・〇〇	…
商船	四二・一〇	四一・八〇
同新	一一二・〇〇	一一一・〇〇
鐘紡	三〇三・〇〇	三〇〇・〇〇
同新	二七五・四〇	二七三・二〇
東紡	一一九・三〇	一一八・二〇
日糖	一〇九・二〇	一〇八・六〇

大阪短期取引

銘柄	一日 前場大引	一日 後場寄付
大株	九二・三〇	九四・八〇
同新	七二・九〇	七二・一〇
郵船	九五・五〇	…
同新	三三・八〇	…
商船	四二・一〇	…
同新	…	…
鐘紡	三〇一・六〇	三〇一・八〇
同新	二七五・一〇	二七五・五〇
東紡	一一九・五〇	一一九・六〇
日糖	一〇九・〇〇	一〇九・〇〇

銘柄	〇一日前場 寄付	大引
大新	七二・七〇	七二・四〇
鐘新	二七七・〇〇	二七七・〇〇
天取		

銘柄	〇一日後場 寄付	大引
大新	七二・九〇	七二・七〇
鐘新	二七二・〇〇	二七二・〇〇
天取		

安東株式

	寄付	大引
〇三十日後場 安取 當	一六・七〇	一六・七〇
安取 先	一六・九〇	…
〇一日前場 安取 當	一六・五〇	一六・五〇
安取 先	…	一六・八〇

鎭平銀

	寄付	大引
〇三十日後場 當限	一・三〇一	一・三〇二
先限	…	…
〇一日前場 當限	一・三〇〇	一・二九一
先限	…	…

前場焦付
商內依然閑散

休日前大閑散に大引した氣先今朝は大阪大新七十一圓七十錢跡八十錢九十錢の小高きを入れて不氣乘乍ら大新は四十錢方引締り京取は特提問題の不關に一層人氣を沈衰せしめ當寄付一本先寄引二本の不勢で相場も依然たる釘付狀態を續け其他も目ぼしき商內なく閑散裡に保合に大引した

長期 ▲京取當保合先二十九圓二十錢寄三十錢引鮮新當保合東亞興當保合

短期 ▲大新四十錢高仁取出來ず仁新保合、安取二十錢安

▲後場京取高

前場閑散の氣先後場は大阪引らずりしも京取特提問題に對する後場大引後の仲買人懇談會が相當期さるゝに至り不氣乘乍らも人氣小強騰を告げて好勢を呈し其他は依然不氣乘保合に大引した

長期▲京取當六十錢高先五十錢高

短期▲大新二十錢安、仁取十錢高、仁新十錢安、安取二十錢高

京取と特提

京取株は依然として大閑散裡に焦付いて居るが提供問題に付ては三十日天日氏の仲裁があり一日後場大引後の組合懇談會も解決さるべき模樣で此の特提實行の爲め之を強材料と見做し株價の昂騰を期待する向もあるが果して其期待の如く昂騰するか否かは大なる疑問である現在相場は軟派の買過ぎに依つて軟派の買戾し見越しから下鞘りとなり相場も維持されて居るのである然るに市場に於て特提實行の結果實株は漸次市場の一部に潛り軟派は自然空賣が出來ない事になる從つて今日の場合軟派の買過ぎは漸次解けて普通の取引狀態に復し其爲め一時昂騰するも知れぬが將來買過ぎの場合はなくなる事になるから左れば買過ぎに依つて維持して居る現在の相場は特提實行に依つて通常の狀態に復すると同時に維持された相場は茲に其吊つて居た道具が除かれて眼先は兎も角將來は低落し易くなる事にもなると見られ易く特提期從來外の相場が現はれるだらうと觀察されて居る（前場）

新內閣と大新

大新は山本內閣の出現に依つて人心稍一新の振合があり頃來の小堅きに成行を入れて居たが今朝も更に七十一圓七十錢跡八十錢九十錢の小高きを入れ目先新內閣好感相場を

特提解決か
天日氏の仲裁 後場に再協議

京取特定問題の再協定は二十九日市場と仲買人との懇談會に於て意見不調となり兩者の間に面白からぬ關係を生ずるに至つたが三十日至り天日常次郎氏が之れが仲裁の勞を執ることゝなり同日後場大引後市場並に仲買委員の意見を聽取し結局左の如く特提實行上の危險を緩和するの案を樹て兩者の諒解を求むることとなつた

一、擬て仲買人側が特提問題に對する反對の理由として居る特提玉の秘密に依つて生ずる損害は特別提供に附隨する證據金の範圍內に於て之れを處分し一般仲買人には損害を及ぼさぬ事

而して右の仲裁案に對しては市場側には異議なく仲買委員に於ても反對理由たる仲買人全體の危險が除かれ特別提供が市場と常設仲買人との個人關係になつた上は反對理由が消滅した譯であるが更に仲買人全體に圖つた上で賛否を決すると云ふ事になり今一日後場大引後臨時組合總會を開いて右に對する協議を爲す筈である

仲裁案承認か

特提問題は別記の如く天日常次郎氏の仲裁に依つて仲買組合側は一日後場大引後懇談會を開いて更に協議することになつた而して市場の異議なきことは無論のことで仲買委員としても其仲裁案に依つて反對理由の危險が除かれる譯で同時に反對理由が消滅となつたのであるから此邊で折合より外方法があるまいとの意見が多く仲買人中には尙依然反對者もあるが委員の態度が前記の如くである以上協議の結果多數決となる場合は仲裁案が承認さるゝであらうと觀測されて居る

京取高見越か
後場昂騰す

京取株は前場焦付狀態を脫せざりしが後場は特提問題の解決見越しから氣配稍好調を呈し不氣乘乍ら當先を通し五六十錢方の昂騰を示した何樣久しく保合の揚句ではあり大阪は小堅き成行きを入れつゝあり尙特提問題解決の上は其特提に依つて買方は金融の付くと同時に株締りとなり軟派は今日以上買進み氣は依然引立たなる氣が買物薄のまゝに向一段の高値に進むだらうと觀られて居る

算定 仁取百〇九圓、仁新三十九圓、安取十六圓、大新七十二圓

日步 仁取四十五錢、仁新三十錢、朝新五十錢、拓新十錢、安取十錢、大新三十五錢

出來高 ▲長期六百五十枚累計二十萬三千枚▲短期千二百五十枚累計十四萬三千枚

京取喰合殘玉
一日前場現在

▲京取 當限組高三千六百四十枚▲賣方大島七百四十枚、川崎二百十枚、新田六百九十枚、定岡二百五十枚、市川三百五十枚、起五百五十枚▲買方池田二百七十枚、大島二百四十枚、余秀二百三十枚、定岡二百三十枚、市川三百四十枚、中村四百七十枚

▲同先 取組高千五百三十枚 提供なし

米況（一日）
仁川期米

新甫氣挫け
新甫二十七圓四十錢と百三十丁下鞘に發會した

今朝は十一限に新甫發會に二百十日の前日に當り天候の不穩と共に賣物殺到し阪地は新甫三十三圓〇一錢と中限より四十四丁下鞘なるも當所は當二十九圓〇九錢中二十八圓七十錢新甫二十七圓四十錢と百三十丁下鞘に發會した

▲第二節 三十二圓九十九錢より三節大阪跡六十九錢の暴落に當出來さるも中五十錢より三十錢と騰ろく挫けしか先二十錢に始め終ち七圓臺崩れの二十六圓九十五錢と叩かれしが押目は目先筋の買いに七圓〇五錢と跡返し中限も二十九錢と引

▲第三節 當二十八圓四十錢と挫け三十五錢四十錢と持合いしか先〇九錢に始め十錢と小戾せしも二十錢と押し三錢と引

▲第四節 當二十八圓四十錢中三十九錢四十錢と騷りなきに先七圓二百十日の無難見越しの買物勢へ丁度より跡四錢と戾し二錢と持合いに引

▲五節 大阪跡七十四錢より六十錢暴落の安曉に三十九錢より三十錢と〇け先〇一錢に始めしも忽ち小口の賣物に六圓八十五錢と更に暴落し七錢と頭重く引

▲第六節 當出來ず大阪跡五十錢暴の安曉に中二十九錢より六十錢と更に下置り先八十六錢より八十錢と更に上げ挫け小口の手詰めに入錢と小戾して引

▲第七節 當二十八圓三十錢中二十八圓十一錢先二十六圓五十錢と不勢に大引

先安の暗示か

先限が中限より上鞘若しくは下鞘に發會するのは其の年作柄如何と其れに對する人氣作用から生ずる事は今更說くまでもなく過去に於ける十一限の鞘關係と作柄との關係を辿つて見ると大正九年は豐收であつた爲め下鞘に生れ終始安値に推移したが其の年作柄は百五十丁から三百丁下鞘に買附いた者は當失敗に終つて居るに反し大正十年度は百五十丁から上鞘に發會して結局は買方が失敗に終つたが其の鼻一時三百丁以上暴騰を演じ亦大正十一年は二百丁の下鞘に生れ其れが天井で十四く十九圓臺に崩れ更に當時の正米實勢を見るに大正九年は定期より五百丁以上高値を維持し十年は三百丁から四百安を演じ十一年亦二百丁から正米の方が高かつたして見ると秋口の相場は作柄の如何に待めない事が正米の成行のみに待めない事が窺れると同時に今朝十一限が百七十丁下鞘に發會したと云ふ事は假令新古米の實與一圓を買方が見越して居るにしても前途安を暗示せしめて居ると云ふ弱氣もある

厄日不安

阪地方面には前日七百四十八ミリの低氣壓が現はれたといふのに今朝の如く同市場が不勢に陷つた嫌を觀ると大した時化ではなく却つて潤雨待ちの潤雨で先限に順調ための賣物が集注したものであらうといはれ又た山本內閣の組閣も決定による買方の氣崩れとの觀測もある更に角仁川觀測所の觀測によれば能登方面にある低氣壓が漸次東北に向て進行し關東方面を襲はんとする傾向はあるが左たる暴風はあるまいし農作物に取ては却て潤雨かも知れない然し目下上海方面にある低氣壓は漸次勢力を增して支海方面に進行しつゝあれば鮮西及び九州方面の沿岸は大に警戒を要すると共に明二日の二百十日は內鮮共多少不安であると

中は買方骨拔

祭日前の納會買方の機關店と目されし◎より關つた買物現れし現物の失望と相俟つて脆く二十八圓八十錢に挫けた中限は今朝更に新安値に叩き込まれたが阪地中限は買方側に有力者の手が擴ひ居る丈其の割り挫けず依然三十三圓三十錢臺を往來して居るが此れで此の勝負何れに決するか此好機を以つてしては地方筋の買物は益々加重して賣方が安へんとすれば決する程の前途に傳を深かしむる恐れあるのみか當所の中限は買方投拔きと見做される丈ナ一朝阪地の中限が三十三圓を下廻らんかより以上の不勢を辿るやも計り難いと觀まれて居る

賣買差引殘

賣方		買方	
⑪	四、八〇〇	⑬	四、一〇〇
㊇	二、四〇〇	⑪	三、九〇〇
永	一、六〇〇	丸夕	一、二〇〇
②	一、〇〇〇	先	八〇〇
⑥	一、〇〇〇	㊇	六〇〇
三輪	一、五〇〇	金釜	六〇〇
豐	四〇〇	帝	四〇〇
九久	三〇〇	丸大	一、〇〇〇

	〇一日前場	一日後場
寄付	二七・四〇	二六・五〇
止値	二六・五〇	二六・三一
高値	二七・四〇	二六・八〇
安値	二六・五〇	二六・二一
前場大定値 / 後場大定値		
一節	二七・四〇	二六・五〇
二節	二七・〇〇	二六・六四
三節	二七・〇七	二六・七三
四節	二七・〇二	二六・七〇
五節	二六・八五	二六・六〇
六節	二六・八〇	二六・七〇
七節	二六・五〇	二六・三五
入段	一二・八〇	一二・七〇
値幅	一二・九五	一二・一〇
取組高 當	五千八百石	五千八百石
中	一萬六千石	一萬二百石
先	二万六千石	
出來高	十四萬九千六百石	
累計	一五一、九一〇〇石	

米界餘聞

百三十丁下鞘の二十七圓四十錢と生み堕を上げたこれを昨年に比較すると作柄の關係上買方が未だ七十丁程樂觀した事になる何れにせよ明二日の二百十日が此調子なら珍無類の快晴だと云ふので道が張氣も在かり手を出すと云はれる恐れがあるので沈默を守つて居る向が多い▲然し茲で弱氣も一つ考へねばならぬ事は假令二百十日の厄日が無難に經過しても農家の方で氣を利かして持米を手放して來るかどうか不安心は出來ない狀である▲殊に秋の天候は晴れたかと思へば直ぐ曇るといふ男心と仁川村の相場の三つ揃ひ變り易い標本であるから弱氣も餘り調子に乘り過ぎて鉤をかかぬやう御用心▲其れは更に角相場や天候から財錢を喰つて後腹を病む仲買組合の書記長池村君が辭任したので其の後金に仁川稅務所の三井君が據つた同氏は之れ迄取引稅の調査を行ふて丈に適任者である茲に此の道にかけては拔目のない手腕を有し仲買組合の面目を一新する事が出來るであらうとの期待が多いやうである

後場更に不勢

▲第一節 當出來ず中二十八圓十錢先六圓五十錢寄付

▲第二節 當出來ず中八圓十九錢より二十五錢引公定二十二錢先六十二錢より六十九錢

▲第三節 當出來ず中三十五錢より二十九錢と返し六十錢引

▲四節 當出來ず中八圓四十錢より三十錢と押し五錢と引公定三十四錢先六圓七十錢より六十四錢と押し六十八錢引

▲第五節 當出來ず中八圓四十錢より三十錢引公定三十二錢先六圓四十錢より三十四錢と押し六十八錢引

▲第六節 當出來ず中八圓〇九錢と追込み六十錢引と不勢に引

京城穀物

正米現物

期米新甫の不勢に多少氣崩れの氣味ありて今朝は三等合格二十九圓四等二十八圓七十錢を唱へ日曜前より片六十錢方安氣配である

延

延取引は別項の如く今朝移轉開業の式を擧行祝賀の宴を終りて午後二時より立會を開始したが期米新甫の動勢りと市場轉移の說明商に內貯販を極め各期先の遁り出來した

九月中限二七・九〇 八〇九▲九月末限二八・二〇▲十月中限二八・一〇▲十月末限二七・九〇 六七出來高五千四百石

仁川正米

定期の暴落を受けて益實氣阻喪し丸キ四等二十八圓二十錢にて地場當用小口の取引行はれたが極度に乏しく取引出來さる模樣である

釜山正米

日曜明けに精米所の買進みありて手合せ活況なるも其の實高値は見送り風情で平凡に持合ひ穀良都二十九圓三十錢前方二十八圓九十五錢方にて三千三百個出來延、九月末限二十八圓六十錢より四十錢十月中限二十八圓二十五錢より八圓十錢十月末限八圓二十五錢より七圓六十錢出來高一萬八千石大豆・新物十八圓二十錢古十六圓六十錢處にて十五個出來

仁川 鳥居仲買店 電話六三八番

大邱正米

現物二十七圓九十錢九月末限二十七圓六十錢より四十五錢十月中限二十八圓十五錢より七圓六十錢出來高二百二千石

群山正米

現物二十八圓九月中限二十七圓五錢十月中限二十七圓六十錢十月末限二十七圓八十錢

東京期米

	〇一日 前場	一日 後場
先寄	三三・八八	未着
二節	三三・六九	
三節	三三・五三	
四節	三三・四四	
五節	・四〇	
六節	・四〇	

大阪期米

	〇一日 前場	一日 後場
當寄	三三・五九	三三・一九
止め	三三・四二	三三・〇一
中寄	三三・三九	三三・〇九
止め	三三・二二	三三・〇一
先寄	三三・〇一	三三・五一
二節	二九・九九	二九・六六
三節	二九・六九	二九・五〇
四節	二八・〇七	二五・九〇
五節	二八・〇〇	二六・二九
六節	二七・四〇	二二・二〇
七節	二七・九〇	…
八節	二六・八〇	…
九節	二六・五九	…

兵庫期米

	〇一日 前場	一日 後場
寄付	三三・八七	三三・八二
止め	三三・九六	三三・四九

下關期米

	〇一日 前場	一日 後場
寄付	…	…
止め	…	…

桑名期米

	〇一日 前場	一日 後場
當限	…	…
中限	…	…
先限	三三・〇〇	三三・三〇

大阪三品

	〇一日 前場	一日 後場
寄付	三一・二五	三〇・九六
止め	…	三〇・八〇

倫敦銀塊相場三十片十六分の十五

米棉 二圓四十錢高

	〇一日前場寄付	後場大引
九月限	三六・一〇	三六・一〇
十月限	三四・五〇	三四・五〇
十一月限	三四・〇〇	三四・〇〇
十二月限	三四・五〇	三四・五〇
一月限	三四・三〇	三四・三〇
二月限	三四・五〇	三四・五〇
三月限	三四・六〇	三四・六〇
九月限	三六・一〇	三九・〇〇
十月限	三四・五〇	三四・五〇
十一月限	三四・一〇	三四・一〇
十二月限	三四・一〇	三四・一〇
一月限	三四・二〇	三四・二〇
二月限	三四・三〇	三四・三〇
三月限	三四・六〇	三四・六〇

大田案內

理化學工業用藥品 染料 賣藥 衛生材料 ペイント及各種塗料 東亞藥房 大田春日町一丁目 長電話二五番 振替京城一〇三三番

ビタミンクラッカー 製造元 遠藤商會 大田春日町一丁目 電話三一六番 振替京城九四八二番

大田驛前 時計 眼鏡 寶石 貴金屬 不入指輪製作 鹽崎時計店 長電話二〇〇番 振替京城五九番 日本蓄音器商會特約店

京釜線大田本町一 和洋家具類 建具類 貨物運送 委託販賣 南鮮商會 大田共同組 長電話二七番

京釜線大田本町 久納洋服店 長電話二〇番

忠南大田春日町 發動機專門 塚鐵工所 長電話二六番

教育用圖書掛圖・物理化學器械・博物標本模型・運動遊戯用具・幻燈映寫機並映畫・其他各種教材品 學校諸官廳御用達 斯文堂教育品店 朝鮮京釜線大田 電話長三四九番 振替京城六五七番

淺野セメント株式會社特約店

京釜線大田市場巡査派出所裏 醫學士 外科 口腔科 眼科 內田操男

京釜線大田本町一 三枝藥舖 長電話五六番 振替京城六二五五番

京釜線大田本町一 松井高等洋服店

大田春日町一 和洋料理 御貸席 富士家 長電話五七番

忠南大田春日町 醬油 森繁釀造場 長電話二四番

とけい めがね ゆびわ 大田本町一丁目 井出時計店 電話三二〇番 振替京城七八六〇七番

大田春日町 瀧川銃砲店 大田支店 長電話一二五番 振替京城一七九二番 ヲーチー、ケンドリー自轉車特約店

資本金 八千萬圓 拂込濟資本金 五千萬圓 積立金 壹千七拾九萬圓

朝鮮銀行 總裁 美濃部俊吉

本店 京城 朝鮮銀行券發行 國庫金取扱 ... 支店出張所 ... 右ノ外內外各地ニ取引先有之候

製特 サクラビール ミヨシノサイダー 價に優良美味なる品質本位

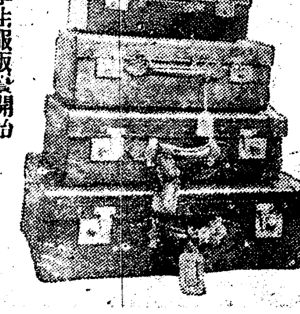
資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖產銀行 京城府南大門通二丁目 電話長 ...

支店及派出所 ... 右の外內地、朝鮮、支那、滿洲各地に御取引先有之候

資金を造るには當行の「殖產積金」に御加入なさい。そして每月怠りなく一年間御掛續けになれば御便利な資金の御融通も致します

靴・靴・洋服

大田監獄調製學生服販賣開始 學生靴 學生鞄 特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趣可致遠方の御方には型錄送付可仕候 京釜線大田春日町一 製造販賣 朝鮮革具合資會社 長電話一七二番 振替京城九八〇七



入院隨意 京城南山町二丁目六番地（天滿宮通り西ニ至ル角） 片山內科醫院 片山信夫 電話一九五一番

通俗太閤記

松林伯知講演
加藤由太郎速記

二百二十五回

もう其内に二更となつたので斥候を二人三人と出して敵陣の様子を窺はせる、暫くして追々に斥候の者が歸つて來た喜『如何いたした、相變らず油斷の樣子か』○『左樣ではござりませぬ、寄手の者には何の用心もなかりしが、次第々々に夜の更けるに從ひ、人數は増すばかり成善提院の表門裏門小門は云ふに及ばず、寺の四方に透間なし、篝火を焚き立て守護致して居りますれば、迚々此の勢ばかりにて攪亂するとも、更に其甲斐はござりません』と注進をする、喜右衛門之を聞いて喜『アハヽヽ何條去ることのあるべき、斯くまで思ひ迫つた喜右衛門何んぞそれしきに止むべきや、總之介殿運が盡きて居る、今に進んで事をいたさう、最早斯くなれば猶豫はならん』と老人ではあるが大膽不敵の遠藤喜右衛門、アッヤ織田さんといふ時に總之介が後『アイヤ喜右衛門殿、先づ先づお控へなさい、及ばぬといふことを知つて戰ひを仕掛けるは愚の至り、己が勇に逸つて主人のお爲にならんこと出來いたして何となさる、末代まで主家に瑕をつけなければならんやうな事にならば一大事、先づお止まり召されるやう』喜右衛門も一時はどうしてもどいふ考へであつたが、總之介に斯く云はれて喜『如何樣尤もの一言、然らば我等參つて見屆けるであらう』と直樣平服になつて喜右衛門が成善提院の表門へ掛つて來て見ると、成程注進に違はず織田家の兵士は四方を固め、篝火を焚き立て、容易に門内へ入るといふことが出來ない、喜右衛門が今表門を入らうとするとバラ〳〵と小具足を著用した若者、槍の穗先を喜右衛門の前へピタリと揃へて○『暫らく〳〵』喜『ハヽツ』

○『織田殿御陣所へ夜討に入るなどとは聊り成らん、何れの御仁にて何れへ往來せられるか答へなさい』喜『成程是は御尤もだ、某は織田家遠藤喜右衛門にござる、朝倉の御陣營に參て打合せたき事ありて御陣所に見えいたさんがため推参した』○『ウム、偖ては淺井家の御家臣遠藤喜右衛門と仰せらるるか、お待遇の御一人……コリヤ誰か之なる御仁を承知して居る者はないか、遠藤氏とか喜右衛門殿とか云ふ御仁ださうだ、誰か知る者はないかな』すると一人夫れへ出て來て○『ウム是りやあ何うも何だな、淺井の家來に見た事のない顔だが、此んな顔があるかい』×『ウム、名は體を現す、豌豆まめ見たやうな奴だ』喜右衛門腹の中で、無禮な奴があればあるものだ○『アハヽヽ誰れ知らんか、此の顔を』△『分つた』○『分つたらば此仁を同道さつしやるが好い、二三人附添つて行かつしやい』△『委細承知いたした』喜右衛門の周圍を十人ばかりでグル〳〵と取卷いた△『サア此方へお出でなさい』遠藤喜右衛門案内に從つて入つて行くと何うも聞きしに勝る嚴重の用意喜『ア、大膽之は嚴重でござるが、何誰のお固めでござる』△『左樣、是は木下藤吉郎殿、我々は木下組の者、主人よりの申付けに因つて斯く嚴重に固めをいたして居る』喜『ハア木下藤吉郎殿……』△『左樣、表御門を固めたるは蜂須賀小六、裏御門を固めたるは堀尾茂助、殘らず英雄が取固めをいたして居る、今晩は何となく穩かならんやうであるといふので、斯く嚴重に警戒して居る、イザと云ふ時には木下氏が一隊の兵隊を提げれば、此の界隈には何十萬といふ織田の同勢が備へを立つて居るといふやうな譯で』喜『ハア、ヽ』喜『イヤ何うも夫れは嚴重でござるな』遠藤喜右衛門[illegible]藤吉郎といふ奴は怜悧なものだと舌を卷いて驚いた。

天下一品 ⑫ 京染 京城本町三 ゑにや

有効確實ニテ賞讃ヲ博セル マラリア特効丸 販賣店各地藥店ニアリ 龍山元町二ノ八八 本舖 林藥房

新柄ネクタイ新荷着 柄自慢 明治町通り 富屋

X光線の治病効果

X光線は感覺も無く眼にも見えないが悪い病巣へ適量に潜入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治病上偉効を奏して來ます然し若し其線の波長が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依て始めて偉効が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は るいれき。わきが。雀ね。肋膜炎。腹膜炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。慢性濕疹。肉腫。疣等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法所へ來られん事をお勸め致します

京城日報社代理部内 電話光化門四〇〇 六三

將棋新手合(一)

於東京市淺草區新福井町二 蒲呂木將棋所

▲五段 阪堀勘一郎(東京)
平手先△四段 林田斬松(大阪)

局は二三歩迄の局面 △持駒 林田氏 歩

▼記譜

△七六歩▲三四歩△二六歩▲五四歩△二五歩(イ)▲五五歩△二四歩▲同歩△同飛▲三二金△二五飛(ロ)▲二三歩△五五飛(ハ)▲同角△同角▲二二銀△七七角▲三三銀△三八金▲六二銀 (以下次號)

蒲呂木七段講評

△(イ)二五歩と突くは指過し五六歩と詰けて指す方順當なり
△(ロ)二五飛は惡し矢張普通に二八飛と引くべし
△(ハ)五五飛は過激なり二八飛と手損なれど引くべき處なり

九月三日

舊曆七月二十三日 ▲月曜 ▲六白 ▲戊亥 ▲乙卯 ▲大安 ▲危 ▲張宿

▼六白▲動もすると物事の喰ひ違ひ易き日金談は凶西と北と南が吉
▼七赤▲出世の端緒を得る日實直にして進んで有利西と北と南が吉
▼八白▲諸事曖昧にして爭分に富む日求職談大吉艮と北と丙が吉
▼九紫▲調子に乘り過ぎると不覺をとる堅く内に守つて安全東が吉
▼一白▲順調の日願ひ事は成就する行商移轉開業等亦吉東と坤が吉
▼二黑▲前後に氣を配つて進む時は存外に成功するの日艮と西が吉
▼三碧▲不用意にして思はぬ失敗を招く世話事禁物南と東と巽が吉
▼四綠▲無駄骨を折る日新しき計畫は不利辛抱が肝腎南と艮と坤が吉
▼五黃▲勇氣に充ち大いに敵を挫く日入學金談等吉艮と北と西が吉

にせドラッグおり 有田ドラッグにて 有田音松製を買取あれ

勿驚 タツタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

清腦新劑 チエヤー

(本劑適應症)
▲偏頭痛 ▲腦病性頭痛 ▲船暈頭痛 ▲逆上頭痛 ▲衰弱性頭痛 ▲ヒステリー性頭痛 ▲貧血性頭痛 ▲感冒性頭痛 ▲酩酊後の頭痛 ▲子宮病性頭痛

本劑は
▲腦病者▲神經衰弱者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懐中用意せらるべし
▲汽車汽船に乘る時▲入込の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を用意携帯せらるべし

本舖 大連市伊勢町 藥種貿易商 合資會社 松内楠陽堂
特約店 京城本町 木村藥店
到る處の藥舗にあり

◎ミツワ石鹸

純正の石鹸は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に混濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹸なりとす。

皮脂の分泌量多くして而も粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹸は、啻に化學上の純石鹸たるの故のみを以て其適否を論ずべからず。

◎ミツワ石鹸は化學上の純石鹸たるのみならず、尚左の性狀を具備す。

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひず。
一、溫雅の芳香を有す。
一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂なし。

即ち、一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衛生に適ひ經濟に合する、理想的實用品なり。

大形	金參拾錢
中形	金貳拾五錢
小形	金拾錢
極小形	金七錢
赤函四十香	金四拾錢
芳香三十香	金參拾五錢
水石鹸	金五拾錢

內地以外は國稅運賃を加ふ

(見品摺寫)

ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ人參葡萄酒
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワポートワイン
御園化粧品

發賣元 ◎ 登錄商號 丸見屋商店

東京市日本橋區橋町四丁目 藥劑・滋養品・石鹸・香粧品・小間物問屋
電信略號……〇ミヤ 振替貯金口座東京七一〇番 電話浪花三〇・四八・四四九・四五〇・三〇〇〇番